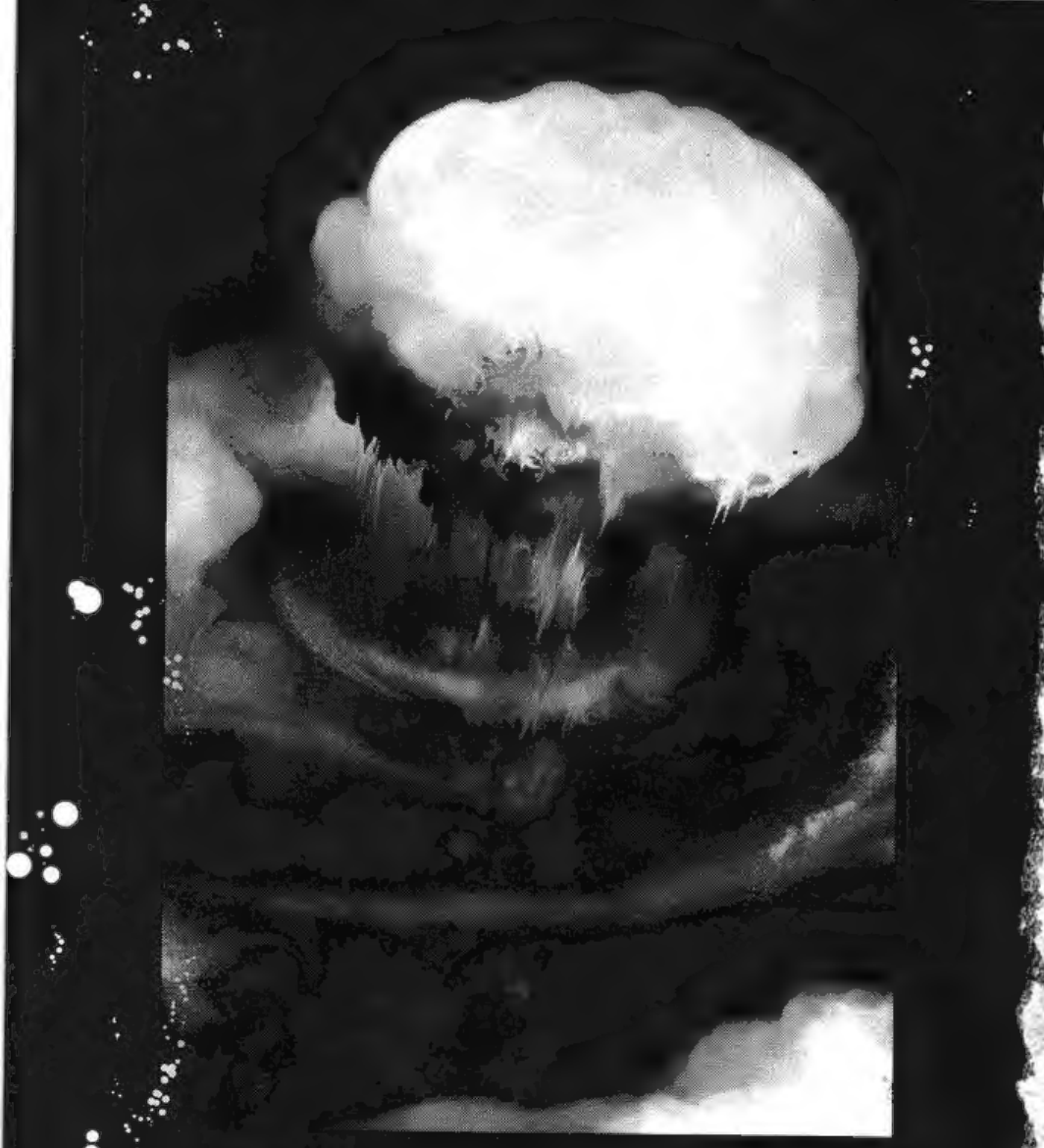
菊地秀行 著『吸血鬼ハンター"D"』より



――地球上の覇者たる人類の歴史は突如終結を迎えた

全面核戦争後 かろうじて生き残った人々の文明レベルは後退を始める

放射能と宇宙線はミュータント生物を生み
中世段階まで落ち込んだ人類の生活は過酷さをきわめた

そして 迷信と暗黒の世界の新たな覇者として登場したのが
貴族――――吸血鬼である

圧倒的な科学力と恐怖で人類を支配した
貴族文明は大いに栄えた
しかし最盛期からわずか5000年の後
彼らもまた 突如謎の衰退の時を
迎えようとしていた

西暦12090年———
さまざまなミュータント達に
対抗すべく誕生したのが

体力や敏捷性に優れた
専門のハンター達だ

そして その中で知力・体力ともに他を圧し
かつての支配者すら恐れぬ鉄壁の精神力を有するものだけが

〝吸血鬼ハンター〟になれるのだった

バンパイアハンターD

Vampire Hunter D

1

原作
菊地秀行
Hideyuki Kikuchi

作画
鷹木骰子
Saiko Takaki

あんた
流れ者ね
ハンター？

背中の
剣は飾り!?
ランシルバの
村に用が
あるのなら
あたしを
倒してから
おゆき!

動くよ！
女だからって
シュルルル
甘くみないことね！

これならどう？
畜生っ！
やるわね！
…でも
もう一度勝負おし!!

女の腐に
興なんぞ
くらませるから
こうなるのよ
おかしな
マネすると
命ごと引き
ちぎるわよ
……
!?

ドドド

あなた
ハンターの？
それも
吸血鬼
ハンター！
あたし
あなたを
狙います！
冗談ごとじゃ
ないぜ
いいえ本気よ
どうなの？
来てくれる？
噛まれたのは
首筋か？
何度血を
吸われた？
男の娘は？
自分で
確かめて
ちょうだい

"敏感なのだ。
ヤツ…
ヤツを感じる
ヤツの
ちからの
大きさを

よく聞けるものだ
あ…
あの…
報酬ならちゃんと払うわ

1日三度の食事…
……
それから…
あたし
好きにしていい
おれに抱かれるより貴族のほうがましかもしれんぞ？
そんなんじゃないわ！
あたしは誰に抱かれようがかまやしないのよ
そんなの人間の価値とは関係ないじゃない？
いえ そんなことはどうでもいい …どうなの？ 来てくれるの？
…よかろう そのかわり
ひとつだけ 願っておく
いいわ なんでも言って

おれは
ダンピールだ
!!
そんなまさか
…こんなに
美しい人が…
でも…
そういえば
美しすぎる
おれは
"D"と
呼んでくれ
いいのか？
もう少し待てば
別のハンターが
通るかもしれんぞ
よろしく
頼むわ
あたしは
ドリス・ラン

おかえり！
！
留守中かわりはなかったか？
馬のダンよ
うんいつもどおりさ
そう

ダン
こちらは
ミスターD
しばらく
農園を手伝って
もらうから
邪魔しちゃだめよ
へえ
ええっ！
ロボットの
具合が悪いから
代わりの人を
捜しに行く
なんて
言ってさ～
実は
旦那捜しに
行ってたん
じゃないの
ねえちゃん！
こんなのが
好みかい？
馬鹿なこと
言わないの
わかって
るって！
おれがみっちり
農場の仕事を
教えてやるよ！
よろしくな
Dのにいちゃん
よろしくな
ダン

5日後
手こずらせてくれたわ
王
ちょっと家から離れすぎたわね
急いで帰らないと…

ザザザ…
鳥を
やられたのは
痛いけど
しょうが
ないわね
ザザザ
ヒュン
!?
そわっ

誰!?
ビュッ
誰かいるんでしょ?
コソコソしないで
出てらっしゃい!

貴族!!

マグナス・リイ(仮)
このへん一帯を管理していた領主よ
年齢は真偽とも一万歳ともきくわ
ランシルバの村ができるよりずっと昔から
一万歳か…やっかいな相手だな

きみを
眠ってから
まる5日
ヤツは
間違いなく
今晩やって
くるだろう
大丈夫
姉さんなら
ぐっすり
眠っている
あの子ったら
すごく
はしゃいで
いたから…
それより
足手まといには
ならないわ
あたしも一緒に
戦う…
きみには
眠っていて
もらおう
?
ククク…
オオオオオ
あ…

ドドド
まか

――そなた
用心棒か
ムフ
愚かな
この家の娘
土地の人間にしては
稀まれな美形のうえ
血潮も美味と
父上に聞かされ
今宵見聞に
まいったが…
所詮は愚かで
いじましい
虫けらと
五十歩百歩

そのような血を
我がリイ家に
加えることは
私が許さぬ
おまえを血祭りに
あげてから
娘の血は一滴残らず
吸い尽くして
くれよう
やって
おしまい
ガルー!!
12
ガオオオ

本物のワーウルフを見るのは初めてか？
若造
八つ裂きにしてくれるわ！
!?

ううう
おかしいぞ
!?
ちぇんっ
本物の
人間の実力
…よくよけた
くそっ

血が
止まらない
こいつ
まさか
ダンピール!?
なにをしているのです
ガルー!
狼に成じた
おまえは不死身のはず
お遊びは許しません
お守り役は
傷ついた
帰って父親に
告げるがいい
この屋敷を
再び襲うのは
愚か者の
行為だと
散れ!
私は第10辺境地区
管理官
マグナス・リイ伯爵の
娘ラミーカ
ハンター
ごときの
剣に倒せると
思うか
おれは
吸血鬼
ハンターD

命があったら覚えておけ

石倉
この決着は
必ずつけるぞ
貴島の帰り
待れるな！

D?
やってくれたのね!
撮った甲斐があったわ!
…あ
仕事だからな
すまんが離婚をかけ喜れたようだ
ドリス!ドリス!出てこい!おれだよ!
そんなこと気にしないで…

うるさいわね！
■よ!?
おおドリス
朝っぱらからなんの用？ グレコ？
また情事のようだな
なんのこと？
そう怖い■すんなって
おまえ
そのスカーフ取ってみな
気安くさわらないで

へへ…
惚れめえ
やっぱり
噂は本当
だったんだな
なあに
おまえが前からの
申し込みに
うんと言って
くれさえすりゃあ
村長の息子のおれが
そんな噂
なんとでも
わっ
噂がいなきゃ
なにもできない
クズ野郎！
あたしはあんたも
あんたの親父も
その取り巻き連中も
皆っから虫が
好かないのよ
なにしやがる
このアマ！
お祓い！
そんな
ドリス～
わわっ
野郎！
下手に出りゃあ
いい気に
なりやがって…

そこまでだ グレコ！
親父
あやまれ
トリス 私までに 聞いてある
グレコ きみはまかって いただまえ
わかっていると 思うが そのスキーフの 件だ
村の治安の 一切が 君とやらのために わずわず やってきたってわけ？

当然だ
昔の傷を
フェリンゴ先生に
見せて
なんでもなければ
それでよし
もし
あれなら…
収容所行きだ
あばずれめ
ぎゃっ!?
ダン!?
ねえちゃんは
吸血鬼に
咬まれてなんか
いないやい
とっとと
帰りやがれ
この助平じじい
なんだと!
この
くそガキめが!
仮にも村長の
わしをつかまえて
助平じじいだと!?
落ち着きなさい
村長
子供相手に
大人げない…
先生…
どんな結果が
でようと
悪いようにはせん
ドリス
おまえはわしが
信用できんのかね?
話したって
埒があかねえ
はあ
おまえら
かまやしねえから
あの女を
ひっつかまえて
家に火を放っちまえ
行けよ
たんと金なら
はずむぜ

わわ
ヒヒ
うわ
あれは
D
この魔術に
取られた
者だ
きみは
ハンター
だな
その目つき 物腰
——Dという名の
者達が辺境を
旅していると
聞いた覚えがある
な
なんだ
きみは
D?

ダンピール!!
えっ…
ただ その男は
吸血鬼専門の
ハンターだとき〜
彼自身
ダンピール
だとも
それじゃあ
ドリス…
おまえ…
その
通りだ
ひとつ
提案がある

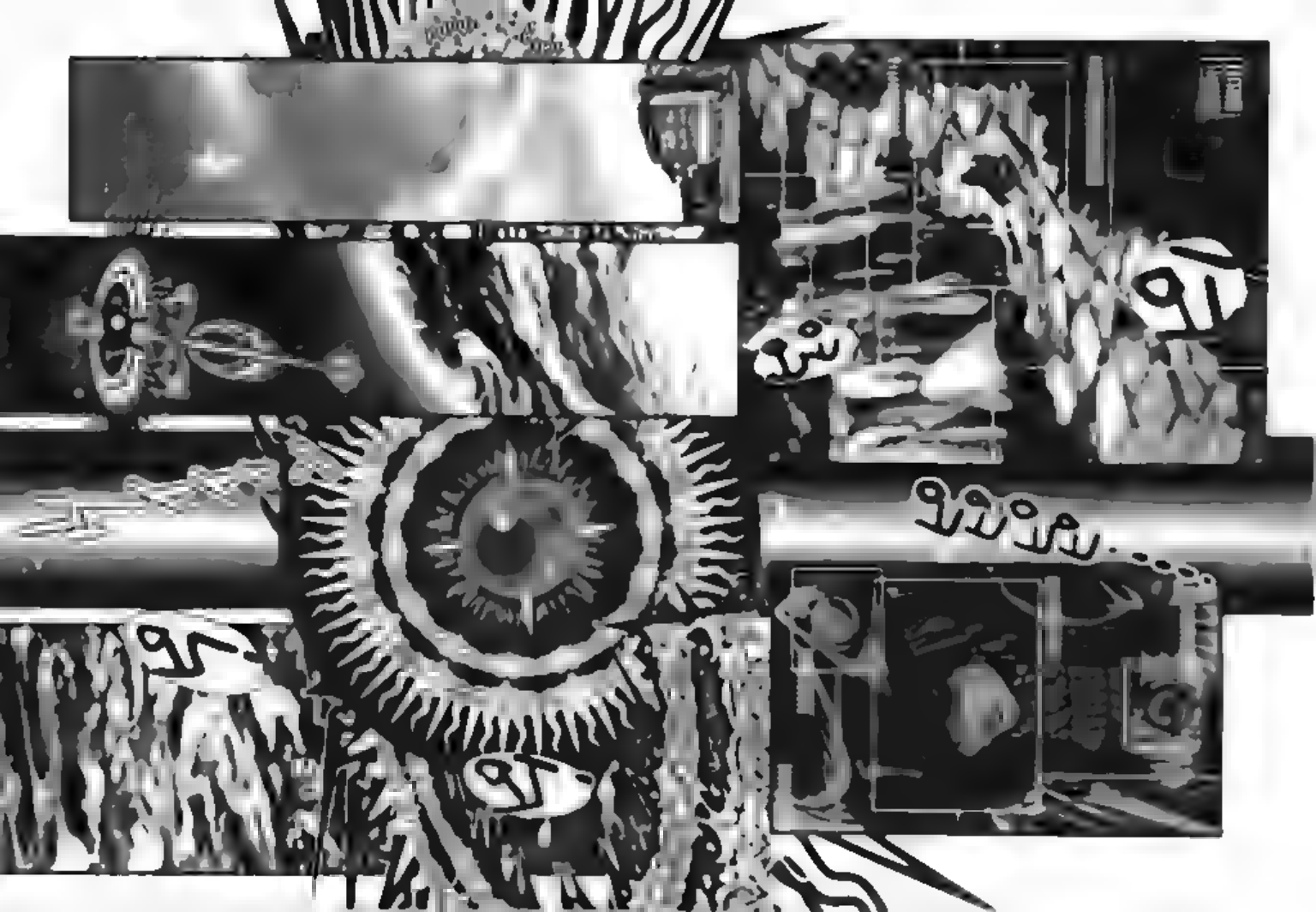
この娘さんの処置は
！
俺の仕事が済むまで待て
報酬に済めばよしさもなければ…
そのときは自分の始末くらい自分でつけるわ
……
さてどうしたものか…
おっ
!?
ポポポポ
高級品なの、
さあどうするの？
うぬ
ドリス・ランの吸血鬼病は超感度と認め
自宅療養を命じる！
承知だなお安宣に村長？
うむ

では
きみ達を信じて
鍵のつくのを
待とう
きみ達の胸に
銃を打たずに
済むことを
祈っているぞ

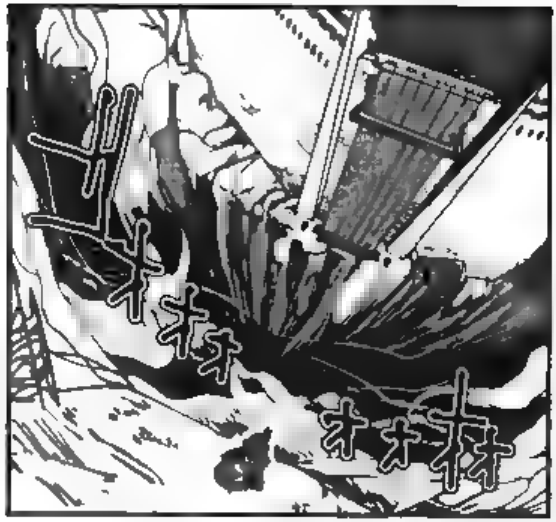
……
ダン…
無ってて
ごめん
あたし
…
どうした？
最後の作戦は
厳しいか？
ううん

うわあああん
うえええん
ダン…
……う
……
……いいか
ダン

おれは姉さんときみに貴族を倒すと約束しよう
――必ず守る
きみもおれに約束しろ
うん
これから先きみが泣こうとわめこうとそれはきみの勝手だ好きにするがいい
だが姉さんだけは泣かすんじゃない
きみが泣くことで姉さんが泣きそうだと思ったら我慢しろ
きみがわがままを言って姉さんが泣き出しかけたら笑ってあげろ
きみは男だからだ
いいな
うん!



ザオォォォォ。。

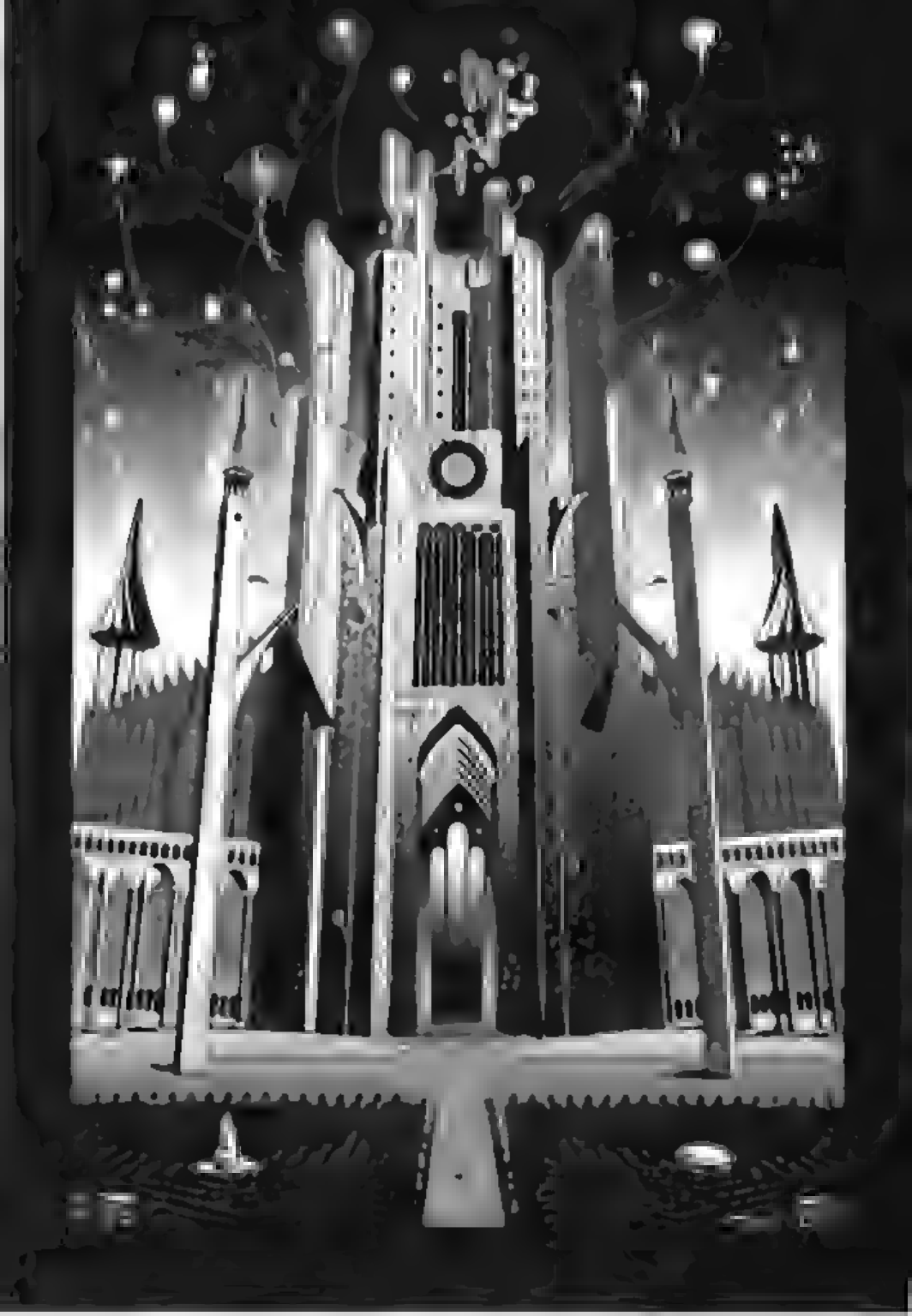

ゴオオオ
オオオ

……

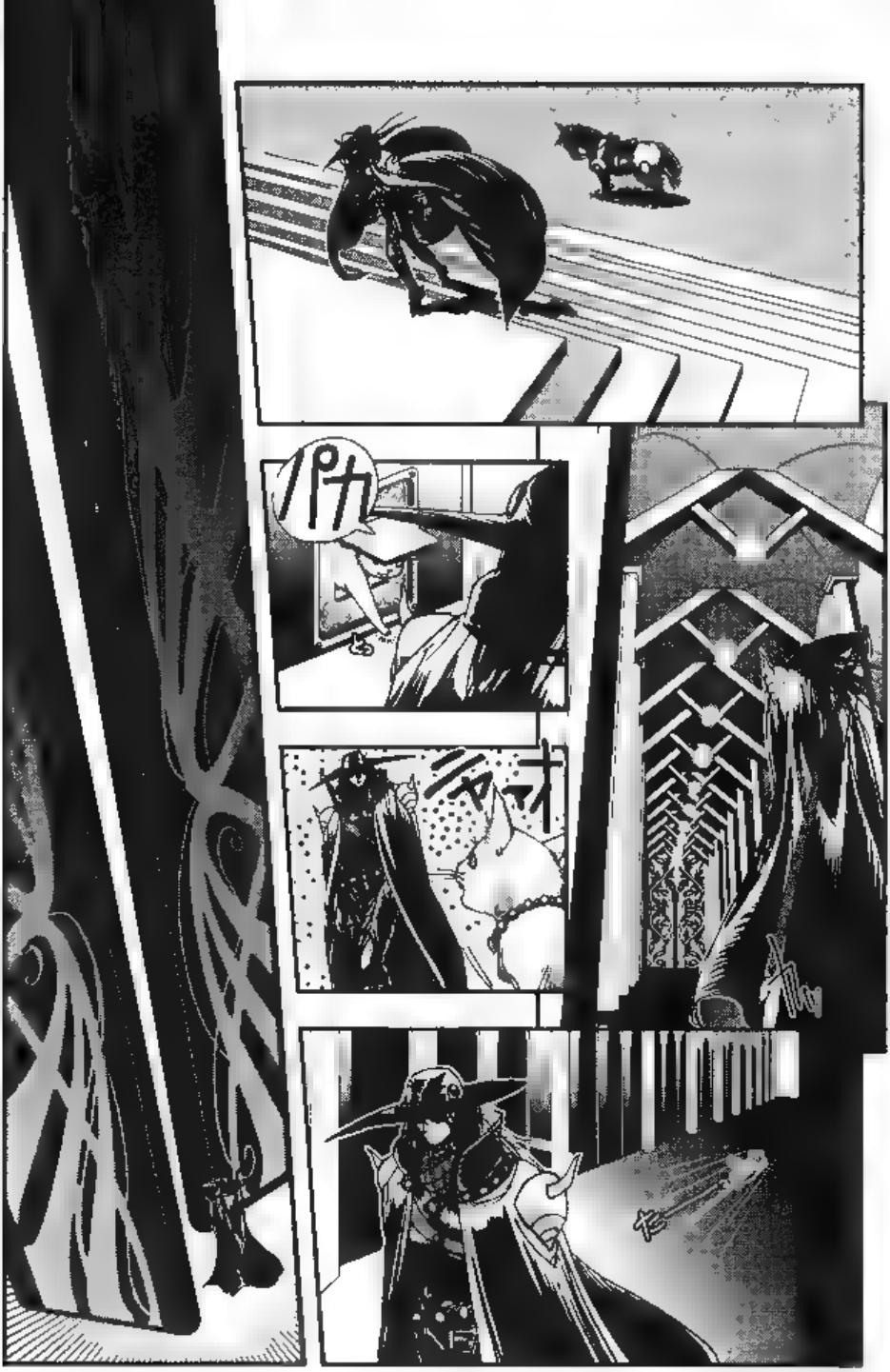
来訪を歓迎いたします
とうぞ城内へ

ゴオオオオオ

ズズズ…！
貴方カお乗リの
馬の脇に
騎乗剣道管理を
感ッてオリます
出迎えのない
失礼は
それにて
お許しを…



お入りください


パカ

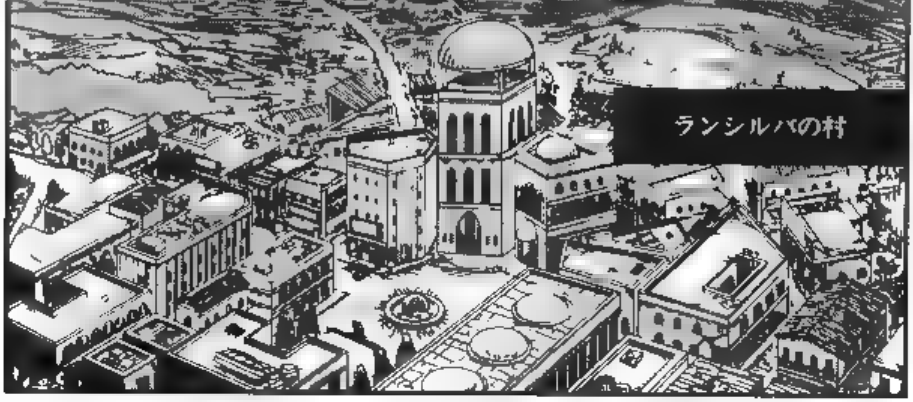
「時だましの香」か…
「時だましの香」――
吸血鬼の生理的欲求が
生み出した化学物質で
おれはD
吸血鬼ハンターだ
愚かなやつ
いいえ父上
この男は
わかってやって
来たのでしょう
あの最凶を誇った
リイ伯爵とは
貴様のことか？
そうなら今
この場で倒す

何だ？
ダンピール血情が大きく出たモノよ 真切りものめ
我らの仲間と人間との間に生まれた私生児
どうじゃ？
——おぬし人間か吸血鬼か？
父上 私が話をしてみます
父上はああ言われるが私は
おまえのことを高く買っているのですよ
広言の非礼を父上に詫びこの城の一員にならぬか？
おまえも誇り高き我らが一族の血を引いているはず
おまえが守ってやった人間どもからおまえは今までどんな仕打ちを受けてきた？
人間になんの義理立てがあろうか？
おまえに感謝してしかるべき人間から石もて追われ…
愚か者!!
！
言うことはそれだけか？

おれたちは
かりそめの
客なのだ
!?
どんな仕掛けが
あるかしらんが
貴族のメカは
おれには効かん

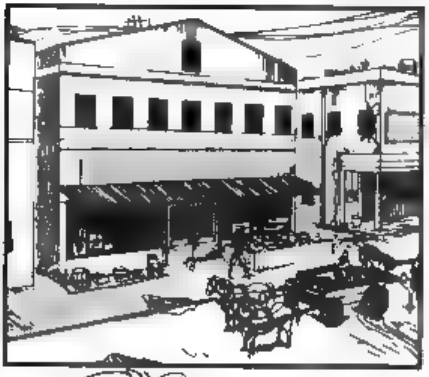
どうだ
裏切り者
うぬらの野卑な
剣とは違う
まことの貴族の
技を見たか？
あの世で
その驕りを
悔いるがよい！

ガッ
父上
ン
原始的な仕掛けですが作っておいてようございましたね
ガチャ
ガチャ
ガチャ


ランシルバの村

…こんなに少なくて肥料足りる？

これで最後よ

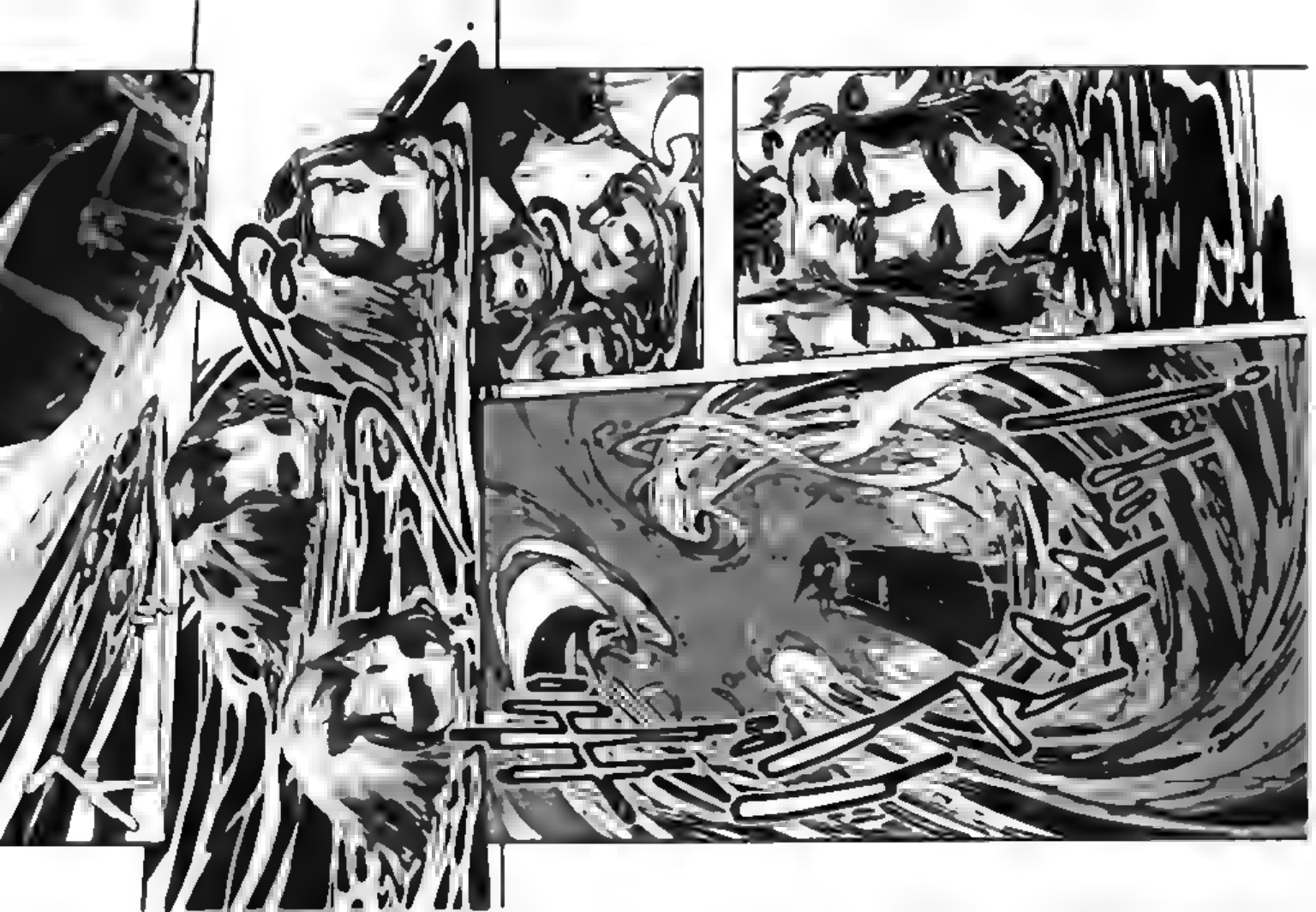


咬まれたらしい…
きっとグレコの仕業だわ

大丈夫よ
ほかもあたってみるから…
品切れで…
すまないが入荷前なんだ
やつらの仲間に
全部予約済みでねえ

ダン
なーに
先に馬車で帰ってて
あたしはフェリンゴ先生に用事があるから
えっでも…
おねえちゃんの言うことが聞けないの？
…わかったよう
気をつけて帰るのよ
うん！
グレコのやつ見つけてとっちめてやるわ
今ごろの時間は「酔い入り江」か「パンドラ・ホテル」ね

あれは確か
名前でやって…
大型機ね？
なんで
アレコと
一緒に？
あいつの
ことだわ
きっと
ろくでもない
ことを
企んでいるに
違いない
つけちゃえ



ミドウィッチの
蛇女(へびおな)とは
おまえ達の
ことか
久しぶりの
獲物じゃ
ヒュー

とうじゃ男
動けまい？
ほう
知って
おったか
え
美形じゃの
■■
■■
■■ばかりでなく
体もなんと
たくましい
さぞ
精気も
美味か
ろうて
私たちが
欲しいで
あろう？
私たちの
髪の毛の
呪縛からは
逃れられまい
ふふ…
この世ならぬ
法悦を…
たっぷりと
味わわせて
やろうぞ
我ら
三人で

ああ…
なんという
美しい男…
あの
■を…
なんと
たくましい
…
…■を
出せ
ああああああ

我々は
「都」から
派遣された
辺境警備隊だ！
とうとう
追いつめたぞ
雷鳴団!!
「追いつめた」
とは心外な
あなたがたが
平穏を乱しながら
近隣の村々を
まわっていると聞き
こうして
お待ち申しあげて
いたのは我らのほう

ザッ
動れ
四人とも残らずひっとらえてやる
おとなしく武器を捨てて投降すれば命の保証だけはしてやろう
いいか我々は辺境警備隊だぞ
それはご親切に
しかし間違ってもらっては困りますね
我々性魔団は四人組ではないのですよ
なに!?
!?

うわあああ…
……
見失った
グレコの
やつ
最後の五等分の
なんかで
一体なにを?

ヒュ!
気脈に結界(ケッカイ)が妖術使いね
こんなところでなにを…?
ちょっとあんた!
きゃっ
ビシャ!
殺しのつもり!?
ヒュ!
ヒュ!
ヒュ!

どうしました？
辺境警備隊とはこんなものなのですか？
口ほどにもない
うう…
くそっ

！

!?

……
お頭
ご無事で？
大丈夫です
おまえ達は
死体の処理を
煮るなり
焼くなり
食べるなり
しなさい
ウイッチに
なにかあったな
こいつぁ
すげえ！

よく
お似合い
ですぜ
なんといっても
最新強化生体皮膚に
電子神経をベースにした
超硬度鋼の鎧できあ
これを着れば
スピードは5倍
パワーはなんと10倍!
ホント
かよ♪
気に
入ったぜ!

死んでる…
ヴヴヴヴ

どう…
どうしよう
こんな
もうしゃ

仕方が
ないわ
いったん村に
連れて帰って

ん…
久人て
最低しよう…

ギャアアアアアアア

大丈夫ですか？
美しいお嬢さん
助けてくださったのね
ありがとう
いいえ
いまの武器は
なに？
もうなにかし
掛かれてた
なんて

こんなところで一体なにを？
道乗りかしら？
ええまあ
それならそのお嬢さんの体を村まで運んでやってくれませんか？
あたしはちょっとその…別の用事があって…
お安宇には後で顔所に行きます
いいですとも

死体の件はふたつともおまかせを
しかしその前にお礼をいただきたいものですね
ふたつ？
!!
なにを
私は五人目の仲間を殺してまで貴女を助けたのですよ？
貴女が欲しかったから…

死ぬじゃないわ
あたしには大切な人がいるんだ!
ムムム逃げても無駄です
かわいいうさぎちゃん
ドドドドド…

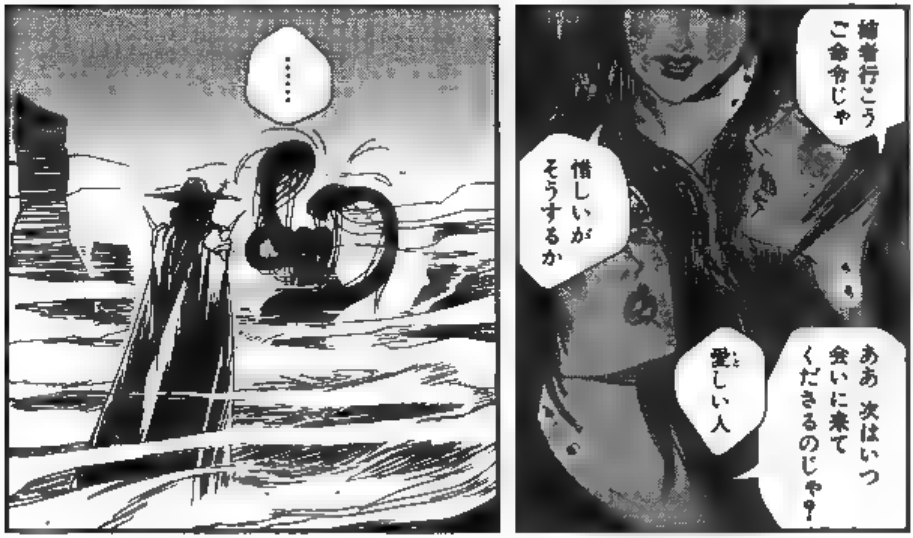
ガラガラ
ガラガラ
ガラガラ

ゴゴゴゴゴ
わぁ!!
ズズズ…
ドカ

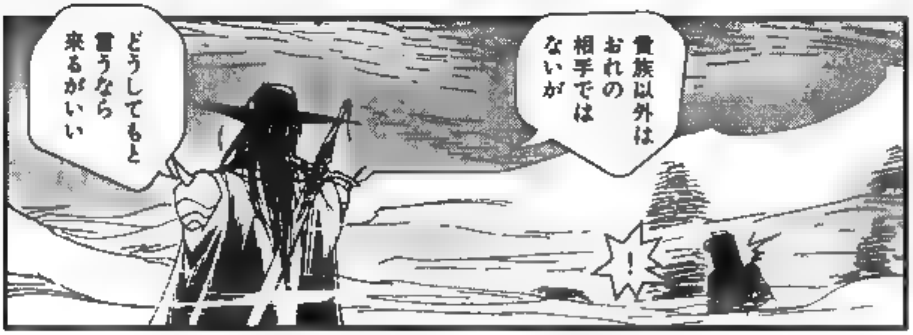
ズ…ン
!?
ヒョオオオオオオ
ズズズズ

これが外かえ？
なんと寒い…
なんと冷たい…これでは下のほうがマシじゃ
なにか腹に入れねば…
おお そこにあるではありませぬか
ズルッ
ズズズ…

…ふたつも
!?
…なにか…
なんだ
この気配は!?
そく
案内役は
もう済んだ
下へ戻れ
そんな…
あれほど
美形な…
おれの
ことか!?
美味そう
な…
うまそう!?
ならん


修者行こう
ご命令じゃ
惜しいが
そうするか
ああ 次はいつ
会いに来て
くださるのじゃ?
愛しい人
……

……
行ったか…？


貴族以外はおれの相手ではないが
どうしてもと言うなら来るがいい
！

D！
あなたなの!?
！

来たまえ
落ち着いて
駆ける必要はない

駆ける必要はないだと!?
ギリ
馬鹿にしやがって

なぜだ!?
くそっ
お待ち……
なぜ体が動かん!?
待って…
おそろしいほどの鬼気が…
せめて名を…
私は魔界貴族!!
Dとは貴様の名か?
……
……おのれ…
?

あの方はああ言われたが…
ばけもの!!
!!
少しくらいつまみ食いしてもよかろう
ほんに美味そうじゃ…
ムムム
ウヤアアア

!?
ひたっ
ひたっ
うーん
あー ひでえ目にあった
リュック
死ぬかと思ったぜ
これ重てなきゃダブつだった
へ？

狼…
いや…
人狼か…？
裏切り者め
ジリ…ジリ…
のそ
永らく
伯爵様の
世話になって
おきながら
……
……人間
…おまえ達は
使えそうだな

…もう大丈夫だ
やだ…脚が…
えっ？
なによやだ…
おろして!!

……
《スペクトラ》
いい？
これは闇よ！
黒い主を
心配させて…
鳴ったら
いろいろと
聞きたいことが
あるんだから！
……
聞いてる!?
黙ってないでよ！

……しくじった
ケケケ
あんなところでなにをしていた？
それはグレコが…
…変なお婆さんが…
あまり無茶はするな
…でも
ダンはどうする？
でかい獲物じゃが投擲投擲…

Arferringo
ふむ
やはり

ドクター・フェリンゴはこちらかな？
こんな客寄せに息災かね？
しかし生憎とわしの専門は人間でね
ふふふなかなか肝のすわった若いぼれだな
貴族!?
これでも若いころは人狼ハンターとして多少はならしたものよ
貴族は専門外だが多少の知識は持ち合わせているつもりだ
これがなんだかわかるか？
おまえ達貴族に遭遇し見事撃退したハンターや旅人の証言をまとめた手記じゃ
何人もの研究者が血のにじむような思いでしたためた記録！
吸血鬼の弱点も記されておる！

Vampire Hunter D

バンパイアハンターD

菊地秀行

鷹木骰子

1

Vampire Hunter D

菊地秀行　鷹木骰子

1

9784840119702

ISBN978-4-8401-1970-2
C9979 ¥667E

1929979006679

定価：本体667円（税別）
雑誌52645-70
メディアファクトリー

機械となり
禁止!
ならば
回復中にそう
言いふらせば
よかろう?
殺しは
すまいよ
それが
事実だとしても
事実と
理解した瞬間
ムムム
その記憶は
失われるのだ
やはりそう
だったのか
記憶操作
しゃな
だが
あきらのは
すんな
コン
どうじゃ!?
これは!?

ぐえぇ!?
ニンニクの
粉末じゃ
吸血鬼には
たまるまい？
記憶は
失われる
かもしれん
しかし
今ここで
おぬしを倒せば
済むこと！
ドカ
ズル
ズル
ヒュオオオ
ぬうっ

うねりもなく
しびい
最強の力
思い知らせて
くれるわ
!?
ガッ
ガッ

ぐぐぐ
……
逃げた……？
このニオイなんじゃ？
一体なにが起こった？
の

コンコン
コンコン
コン
ギョッ
な…
なにしてるの？
あなたは
そんなこと
しなくても…
じき
終わる

……
最近を見まわってくるわ
まったく
ダンはなにしてるの？あの人にあんな仕事をおしつけて
狩りにでも出かけたのかしら？
ダン！
ダン！
あれはダンの銃!?
！
ダンがさらわれた！
！

先生がいない？
まさか先生まで…!?
ハーカー・レーンの家に魚卓が出たって夜明け前に迎えが来たらしいの
昼ごろ帰るとメモがあったけど？

どうした
一緒にいてやらんのか?
それともあの娘に惚れたか?
……そう思うか?
……いや
おまえはそれほどやわな神経の持ち主ではない
あやつの血が流れている男だ
Dとはよく言ったものよ
あの男の子が一緒にいてもたってもおられんのか?
それとも姉の苦悩する顔を見るのに忍びないか?
いくらダンピールといってもまだ餓鬼じゃな

先生は留守だ
そうだけど
待たせて
もらうことに
するわ

黙れ!!
D?

……

用心棒を
忘れては
困るな

ダンは必ず
無事に
連れ戻す
……

頼んだわよ

ハンター同士の抗争を
煙かめんが目撃にして
立会人 勝者は無用
——煙眼狩
ひとり
ですね？
約束
通りに
では
手はず
通りに
はら
きみの狙い主が
来ましたよ
とりあえず
あの女とやつを
引き離すことには
成功したわけです
来た
ようです

気の毒に…
きみもやつも
生きては
戻れぬ
運命ですが
Dのにいちゃんは
強いんだぞ！
生きて帰れないのは
そっちだ！
ちょっと
黙って
なさい
……
そう
ですね
お嬢！
そのほうが
都合がいいの
ですが…
？
……
これは
…まさか
これほど
とは…
だがしかし
「人間」と「貴族」の
出来損ないではね…
貴様は
「悪魔」と「山犬」の
私生児だ

その子を放せ
終わったら放してさしあげますよモチロン
「ハンター騎士の殺くらべ」が目的ですからね
ゲン
1分待て
てはひとりずつお手並み拝見
将軍無!
こちらは四人ですひとり15秒で倒せますかな?

ドリス！
先生？
あたしったら
寝ちゃって
寝ぼけ
とものか？
さあ
わしと
一緒に
来なさい
冷たい

先生
一体どこへ？
夜は危ない
遺跡所じゃ
遺跡所？
村の古い書物によると吸血鬼除けの遺跡所があるというのだ

本当にそんなところがあるなんて！
古い書物だし村の者もおそらく誰も知らんじゃろう

北の森まで
もう少しじゃ！

！
先生誰かいます！
なに!?

今日ハーカーの家から戻る途中思い切って行ってみたんじゃが
北の森の奥にそれらしい遺跡があるのを見つけた

先生
逃げなくちゃ！
あかしい
こんな
はずはない
先生!!

それは
明日までの
もの

反射
ドゴォ
ドゴォ
ドゴォ

どうしたぁ
来んのか？
ひとり
15秒！
!?

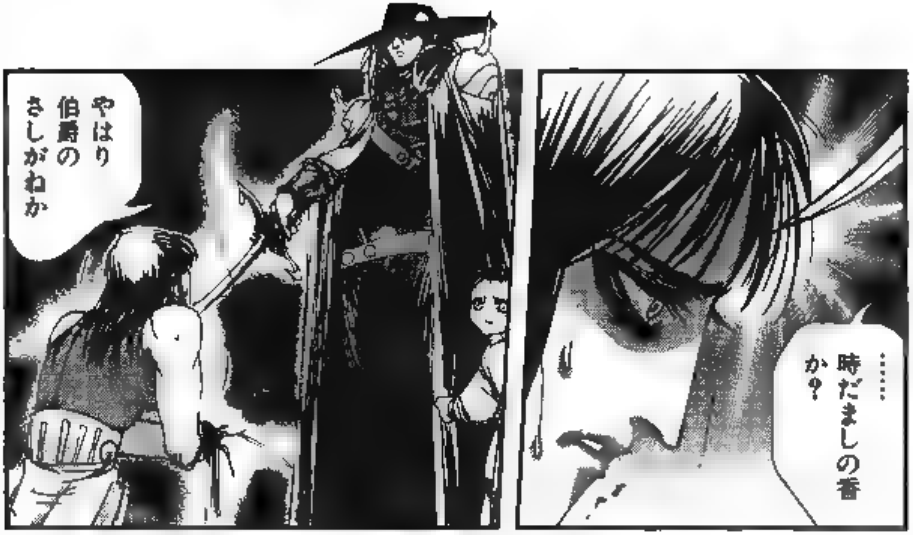
ドオオン
では
いや
私が
ギムレット

面白いでしょう？
超高速で移動しているのですよ
あのダンピールあのスピードについていけますかな？
!?
来ないのかい？
あと3秒！

うおおおお

お見事！
しめて
43秒
おっと
お待ちなさい
待って
ドリスさんの
生命にかかわる
ことですよ！

こういう
ことです！
！
……
どういう
ことだ？
火が
つかない!?
くううっ


……時だましの香か？
やはり伯爵のさしがねか

おっと
私を殺したらドリスさんがどうなるか…

ええそうです…ニセモノをつかまされたようですが…貴族なんてアテにできませんね

話せ

どうです？取引しましょう
ふたりで貴族におさまるのです
わたしは伯爵――正確には伯爵の使いの者とですが――約束したんです
あなたを倒しその結果伯爵があの娘を手に入れることができれば私を貴族の一員に加えてもらうことを

しかし
うまくいったと
しても所詮は
元人間として
扱われるのは
目に見えています
それならば
伯爵を倒し
私自身が伯爵に
なったほうが
いいと思いませんか？
力を貸して
ください
あなたは
ダンピール
…半分は貴族です
私はあなたを
殺したと偽り
伯爵に血を吸って
もらいましょう
ふふふ
これほど美しい
カップルは
貴族の全歴史を
通じても皆無
なのではありませんか？
殺しが
好きな男だな
え？
貴族には
成り上がりと
あてる
愚か者！

しまった！
……なるほどな そういうミュータントがいるとは聞いていたが…

空間変動
人間か
心臓を狙わせたのに…
ダンヒールに脳は装備ではありませんね
トリスさんはどこだ？なにをたくらんでいる？
大は小を兼ねる
光の扉の入り口：フェリンゴとかいう医者と一緒…

その医者は
争うべから
貴様の下僕に
制裁加えしてもらはずですけどね
お前の礼はいつか必ずしますよ！
ひにゃ〜ん

よくやった
ラミーカ様
ですな
お疲れの
あずかって
光栄です
…人間にしては
なかなかの
美形じゃな
大将
この娘
人間である前は
我が娘のように
思っておりましたが
こうしてみると
なぜ手を
つけなかったのかと
不思議なくらいの美☆
なにを願おう
相馬様にお願いして
私も血の
おこぼれを…
一、二滴ほど
頂戴しよう
かと…

父上はまぞ
お怒りになられる
だろうが
この娘は我が手で
始末せねばならぬ
下郎の血けらと
貴元あるサイ家の
一員に加えることなど
私は承服できぬ
ましてや
父の妻になど…
今から
八つ裂きに
してくれるわ

!?
ハッ
ハッ
ハッ

先生!?

あんたが
やったの?
冗談じゃねえ
その女の
仕業だよ
あんたの
捕ってる
それは…?

へへ… この獲物は
食欲の神ちゃんで
最上の喜びに
できるんだそうだ
こいつがこんなに
なってるのも
これのおかげって
わけよ

あんた
なんで
そんな
物を?
わめくな
はあとだ!
だいたい
なんで
ここに?
なんて
先生は!

今はこの女を
どうするか
だが…
どうする
かって?

決まってる!
喰うか
仙骨との
取引の
材料に使うかな

なんですって？
気はたしか？
このひとは
なにもしてない
ないしゃない！
おめえこそ
気はたしかか？
たった今
殺されそうに
なってたんだぞ！
それは
私を
強引の道具に
したところで
…恐じるような
愚かな
女上ではない
今ここで
…消すがよい
もちなくば
私がいつか
この
アマ！

安心して
あんなやつ…
おかしな武器は
きかないから
人間の愚かなと
嘲れることも
汚らわしいが
わらわの手は
その白い喉から
あふれる血潮で
清めるとしよう

医者が来るのが遅いので ひょっとしたらと思って来てみれば
ガルーか
お嬢様 その娘をお渡しください
ふん
おまえごときの指図はうけぬわ
しかし…
この娘のために色々と騒きまわっておるようじゃが
…この男時だましの香を持っておったぞ？
なんぞ手落ちがあったのではないのか？
なんですと!?
…するとあの芸者…
おれならここにいる
!
D!

出すわよ！
グレコ
早く乗って！
もう
ううう…
おれは
容疑者じゃ
ふかしな
真似は
よせ

……
人質の金額です
おだまり！
護衛の者
人質
すごい人だぜ
Dじいちゃん！
護衛されて
てのに
全然平気で
そ
それじゃあ
あれは
ここで
よかったー
あったりめえ
しゃん！
Dにいちゃんが
助けに来て
くれた人だもん！

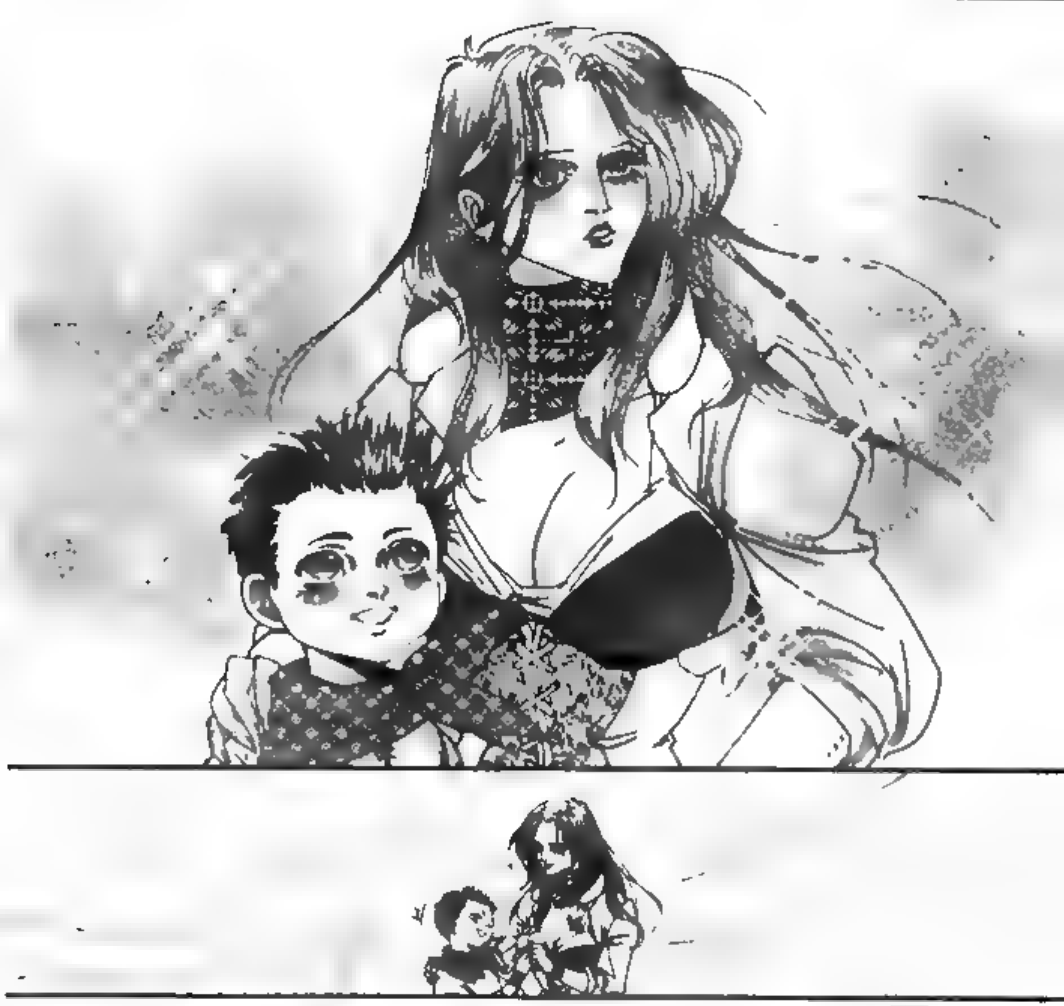
誇り高い
貴族の血を引きながら
人間などに
肩入れしおって…
人質など無駄じゃ
ここで私を
殺しておかねば
後悔するぞ
なにが貴族よ
だいたいそのお貴族サマがなんであたしごときを欲しがるのさ？
貴族ってのはよほど女ひでりなわけ？
離れメス犬
私達は「貴族」――支配する者じゃ
それぐらいは支配者の特権
弱肉強食
強者の支配
あまえ達の神祖(エヴァ)はそうは言わなかったぞ
神祖だと？
おまえなどがあのお方を知っておるはずがない

我らの文明と
世界を統き
支配者としての
法を完成させた
あのお方を
すべての
者が
——か
——我らはすべて
あのお方の言葉に
忠実に従って
きたのじゃ
だから
やつはいつも
寂しんでいた…

やっ？
にいちゃん
それで
どうするの？
この人？
さて？
それは
届い主どのに
決めて
もらおう
どうするの

憎んでも
憎みきれない
貴様の血!
貴様!!
こいつの一部さえ
いなければ
私…アノは
――でも
――殺して
やりたい

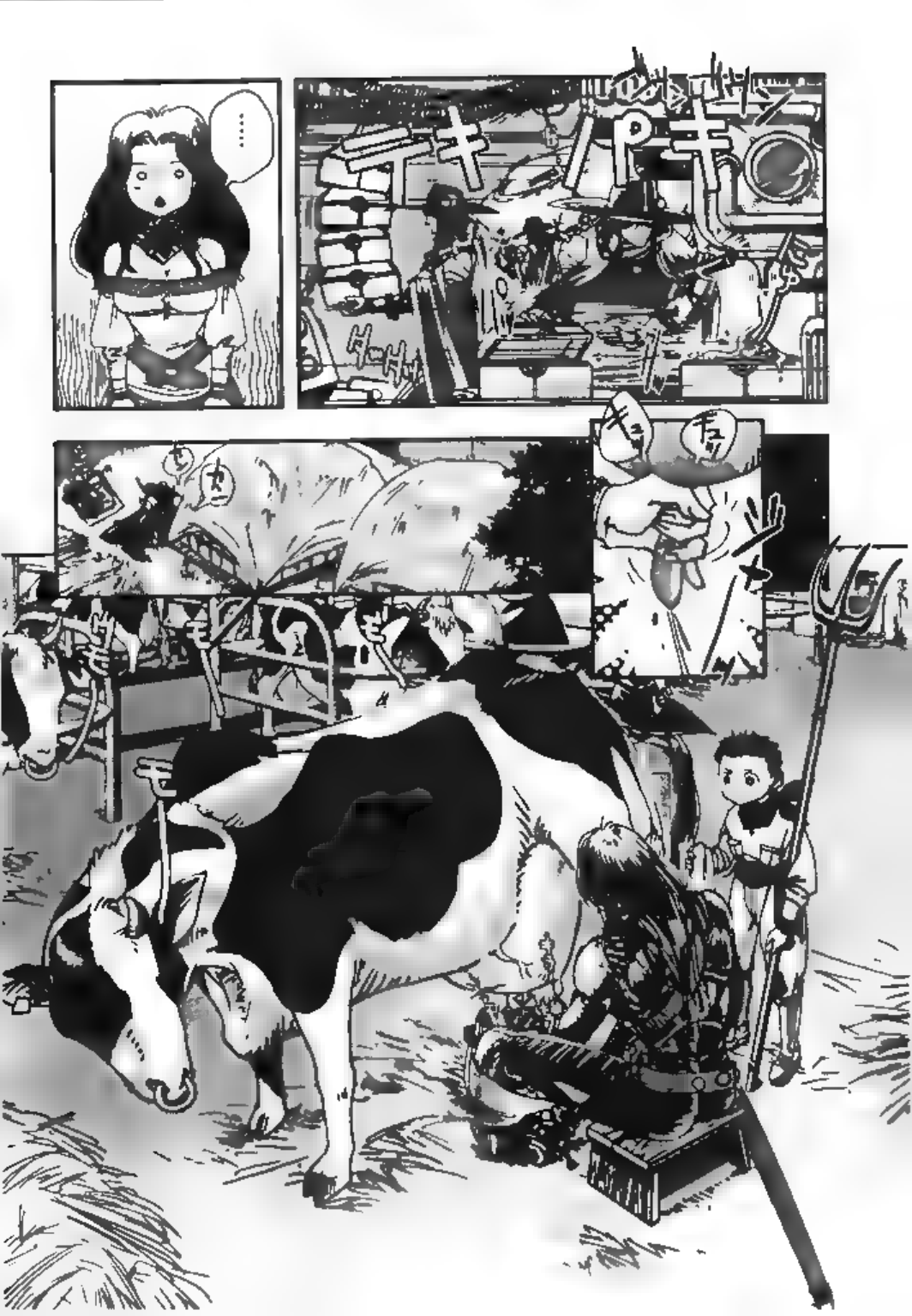
…逃がしてやって
いくら貴族だからってこんな娘を殺すなんてあたしにはできない！
だよね！
女剣士なんて身体を売ってできるかってんだい



こういうわけだ
行くがいい
……
待て
…待って

おまえは…おまえはまさか…
あなた様は…もしや…
翌日
ダン！
こっちを手伝って！
はーい
わっ！
ねえちゃんどうしたの？

とうって
…なにがよ？
ふーん
な…
なによ
おれ
ロボットの
勇子
見てくる！
こらっ！
待ちなさい
こっちを
手伝って…
手伝おう
あっ



すす
…どういう素性の人なんだろう
い…いえもう終わったわ
あっ
いの
顔が赤いぞ風邪でもひいたか？
置いておけおれが運ぶ
済んだ
そっちはまだか？
えっ？

なんでもないわ
きっと夕陽のせい…
ねえちゃん泣きながら裏へ走ってったぜ？
ケンカしたのかい？
いや ねえさんはきみが心配なんだ
誰かが言ってたよ
――男は女泣かしちゃいけないって
そうだな
謝ってこよう

別の人を捜せばよかった
…あたしもう前のように生きていけない
あなたがいなくなったら…あたし…
家へ戻ったほうがいい
でも…あなたは行ってしまうのね
そういう約束だ
それにきみの髪いは絶つ
おれが死んでもな
いやよ！

ナイト
ごくり
……

黙れ
なぜ
吸わん?
あの娘
知って
おったぞ
おまえが
欲情した
のをな
どうあがいても
貴族の血は
おまえの
骨の髄まで
流れておる
女に欲情を感じれば
抱くよりも
白い喉に
かぶりつきたく
なるのが
その証拠!
あの女は
おまえの
もうひとつの
顔を見た
少なくとも
その吸われた
血の匂いを
かいだはずじゃ
それなのに
吸われても
かまわんと
言っておるのだぞ

ええがっこしも
たいがいにせい
女の扱いも
叶えてやれんで
なにが一人前の
ダンピールじゃ
聞け
おまえの
父親は
……
それでも
おれは行かねば
ならん――
やつを
殺しに
うわっ

こっち見やがった!!
あの野郎 ひとりでいい思いしやがって
まあまあな
ガチャ
俺が帰るから見てやがれ
ドン
ううっ
ですか
ゴッ

ななな
なんだ
おまえは！
おとぼけを
その媚薬の
持ち主ですよ
…あっ！
あの三人は
まだ健在の
ようですね…
どうです？
私と組みま
せんか？
へっ？
私も
どうやら
あなたは
あの娘に
ご執心の様子
しかし
あの用心棒が
邪魔
別の事情で
やつを片づけたい

その機関と
闘っている
戦闘員を
よこすのです
おまえを
どう信用
しろってん
だい？
おまえは
ドリスを
あの館に
」
……
なら機関は
あなたが
残っていると
いいでしょう
館は…静寂に
満ちてお迎え
なさい
私はあの
ダンピールを
倒すと約束
しただけ
ですから
同じ人間同士
助け合い
ましょう
うぐぐん
立派な
ですね

ドン
ドン
ドン
どうしたんじゃ？
ルシー？
こんな夜中に
窓をあけて
なにを…？

生ける死者は

D

仕事は
まだ
済んでいない
先払い
するわ
受け取って
あい
おれは…
伯爵との
決着は
近いんでしょう…

あなたへの報酬…
払うことも
受け取ることも
できなくなるかも
しれない
抱いてもいい
血を吸ってもいい
そうなる
前に
お願い
…好きにして
……

気配は大勢――おそらく対人魔だ
それとは別に二人組も…
ダンを殺ったのは
どうしたの？
ドラス・ランー出てこい！
バリヤーをはずせ
もうはずしてあるわよ！

こんな
夜中に
大勢で
なんの用!?
おまえ達の
せいだ
その若者を
追い出せ
収容所
行きだ
なに言ってもの？
この騒ぎはなに？
お安宿はどこよ？
前科者は
一見かましてブチこんである
前任は
おまえたちの
態度が悪んで
からだ
さあ
見せてやれ
こういう
ことだ！

なんてこと

たとえ吸血鬼に噛まれたとしても
おまえのことだ自分の始末は自分でつけるとふっとった

じゃが見ろ
娘がおまえの身代わりに！
うちの女房もだ

その者達を連い出せ！
そしておまえは収容所行きだ
その間に伯爵はわしらの手で片づける！

……
どう片づけるつもりだ？
そ……
片づけるの
それは
衛宮邸に
ぶち込み
その間に
桜と
凛を
今後一切
外人には
手を出すな
さもないと
この心の綺を
…殺す…と

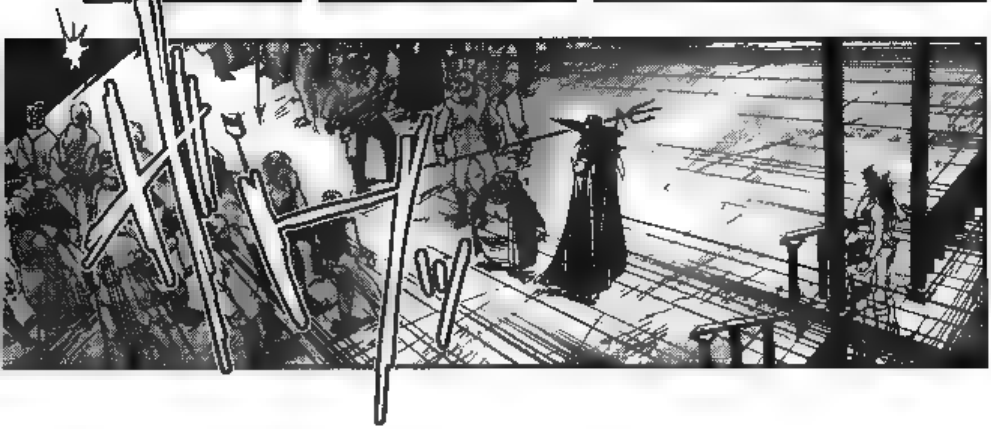
…話がつけば…
伯爵を倒したとでも言ってドリスを解放…
あとは伯爵の好きに…
…仲間にするなり血を吸い殺すなり…すればいい…

正義なことだ

この農園に雇われた以上
今の話は聞き流してならんな

だがこのままでは
我々が…村が…!

婿があきませんね



おまえは…
たしか
指名手配中の
傭兵団の
副団長
です
お見知り
おきを

今この場で
私と彼が
戦って
――彼が勝てば
この一家には
手を出さない
私が勝てば
収容所行き
――というのは
いかがです？
それは…

ここはひとつ
提案があります
とうです？
私が彼と戦う
というのは？

もう
ひとつ

あなた方だけで
なんとかできる
相手では
ないでしょう？
できるの
ですか？
…よかろう

近隣の村へ
回まわっている
私の手紀書も
確認して
いただきたい
！
わかった！
あなた方も
異常はない
ですね？
確認ぇー
てはぁ
おいそく

昨日のお礼を
しなければね
……
ヒュ
はっ！

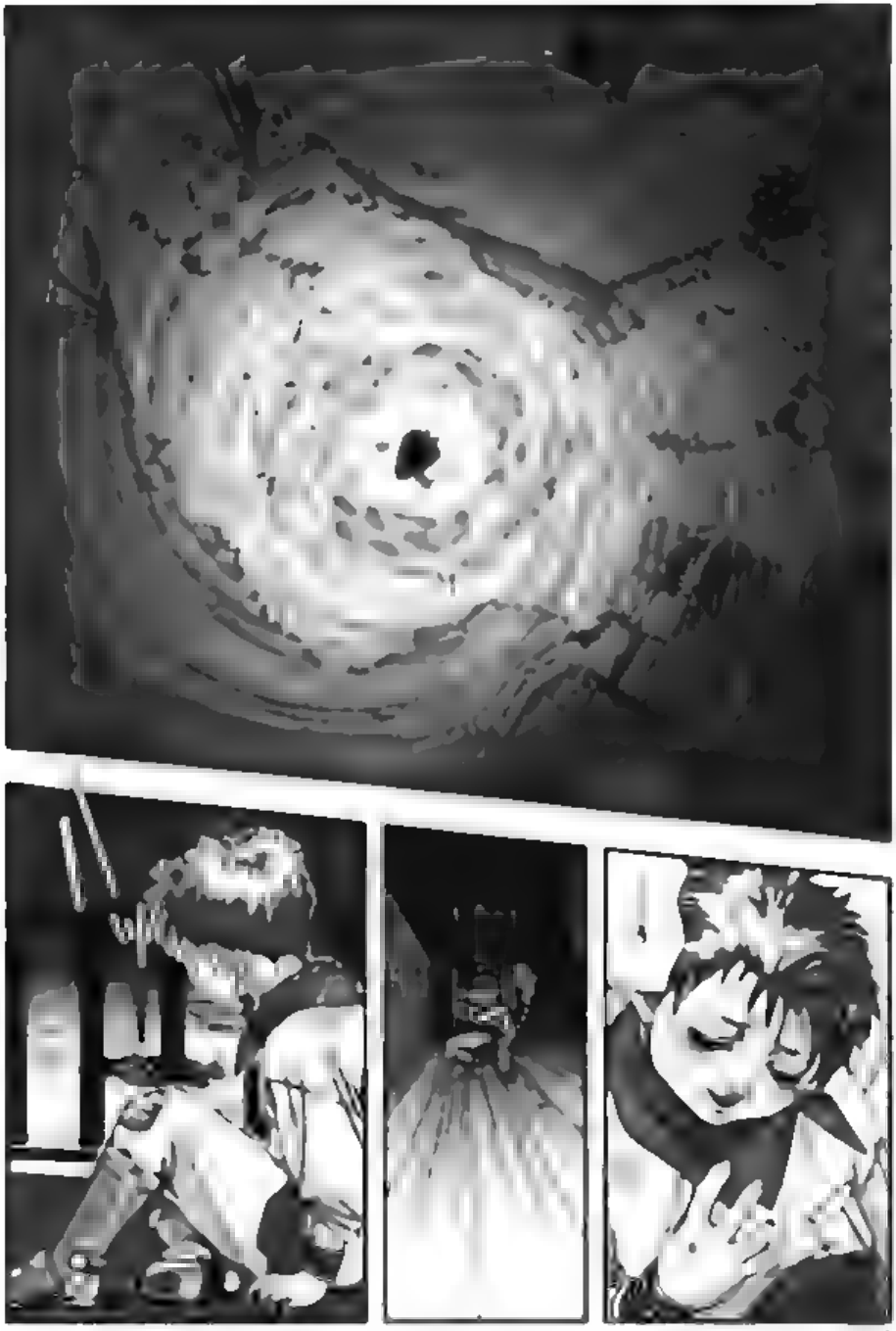
やった！

いやあっ!!
ねえちゃん!!
やったなおい!
ゴロゴロ

なにしてんだよ？
わかりません…
チューラの
精神を吸い込み
村長の腹の中を
暴いた
この左手…
…きっと
なにか秘密が
あるはず
なんですが…
こうでも
しなければ
安心
できません
そんなことより
一杯やろうぜ
ドリスを
連れて
逃げる
算段も…

あなたは
もう
用済みです
そもそも
左手を
なくしたのは
あなたのせい
なんですから
償って
いただか
ないと
おやじ
…グレコ…
さて

Kyll!



D
にいちゃん

やーれやれ
久しぶりに
大きな仕事が
できたわい

物語を作ったり
ちゃぴんの
面倒を見たり
仕事させたり
考えては

つまらんと
思ってきった
ところじゃ

こやつもわしも
このまま
終って
しまうのかと
ほうが

ことによったら
最後かも
しれんが…

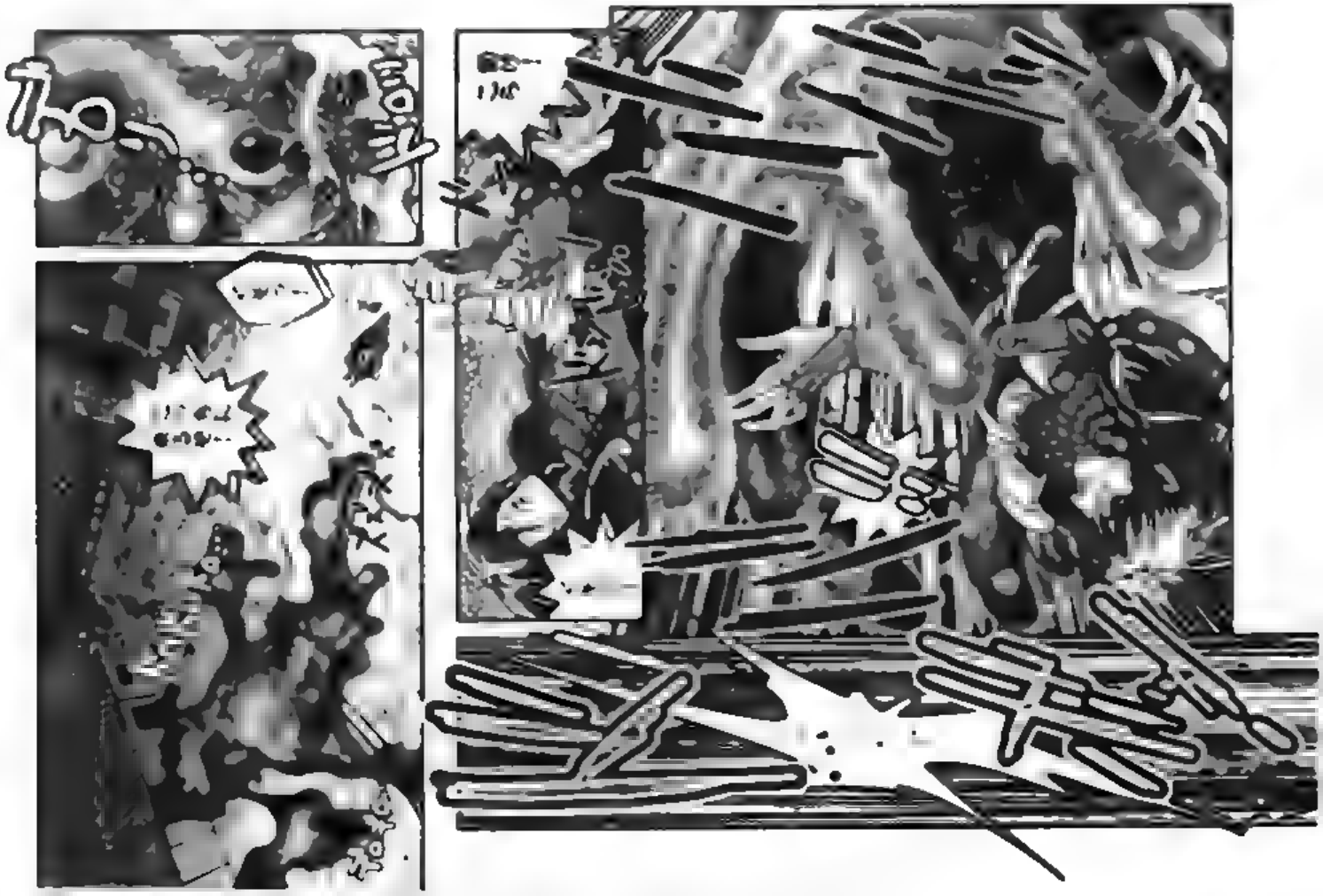
ふん
この世には
未練が
あるでは

ズルッ
ズルッ
ズルッ
……
ざわ
ざわ
まずは
腕こしろえ
じゃね
ちょい
ちょい
おはし。
ては
小鉢片
ようこそ
しょうと

ムシャ
ムシャ
ムシャ

…俺は
ここに
居たのか？
もし
うん？
ヤバいぜ
ナイト
クラウド
じゃ

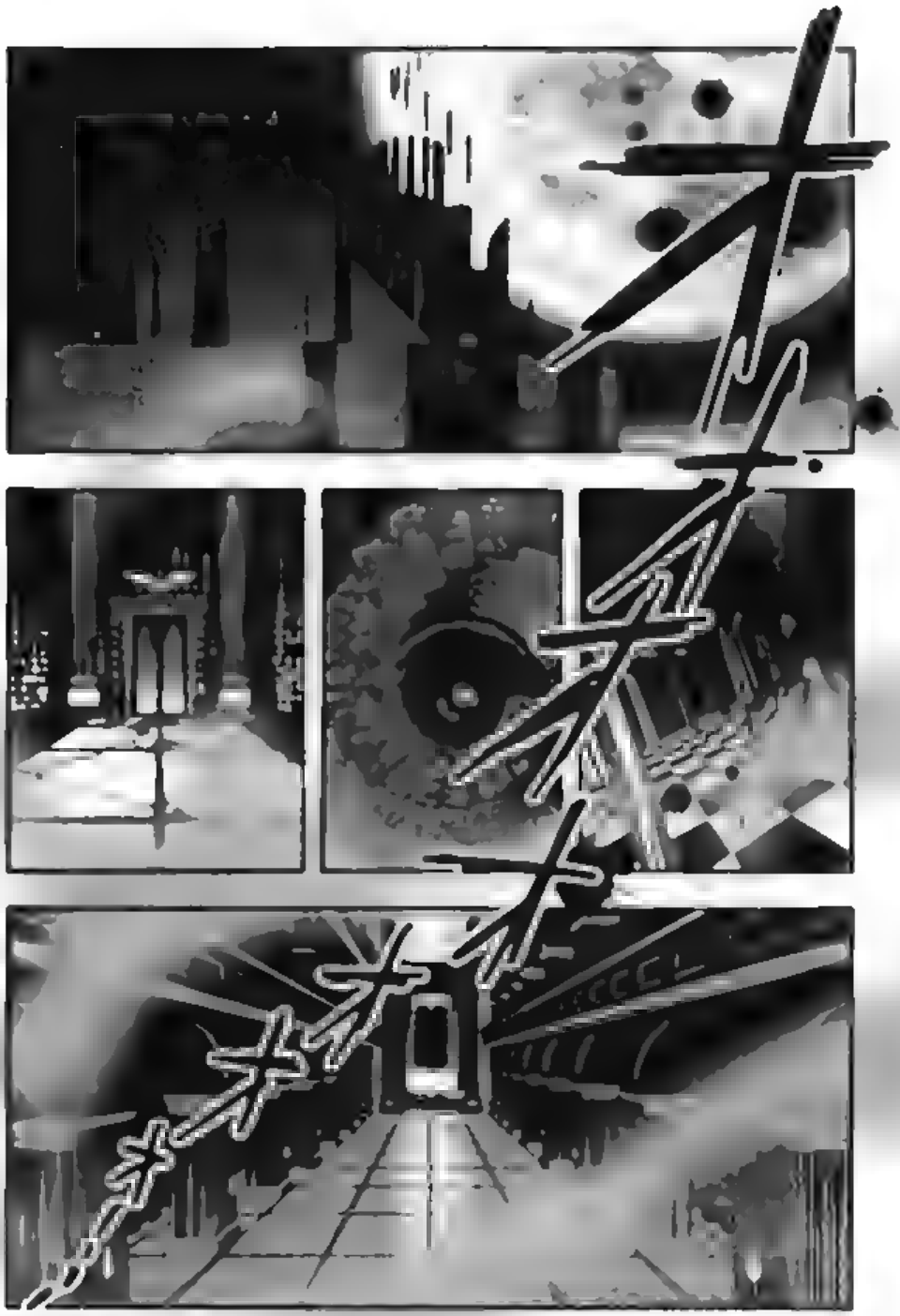
ドドドドドド
ドドドドド



ヒュアアアアアア

やれ
やれ
ふたりは
どこだ？
いつも
ひやひや
させおる
…鵺は
連れて
行かれた
弟も
城へ急がった
はずじゃ

死人の手!!
にいちゃん!

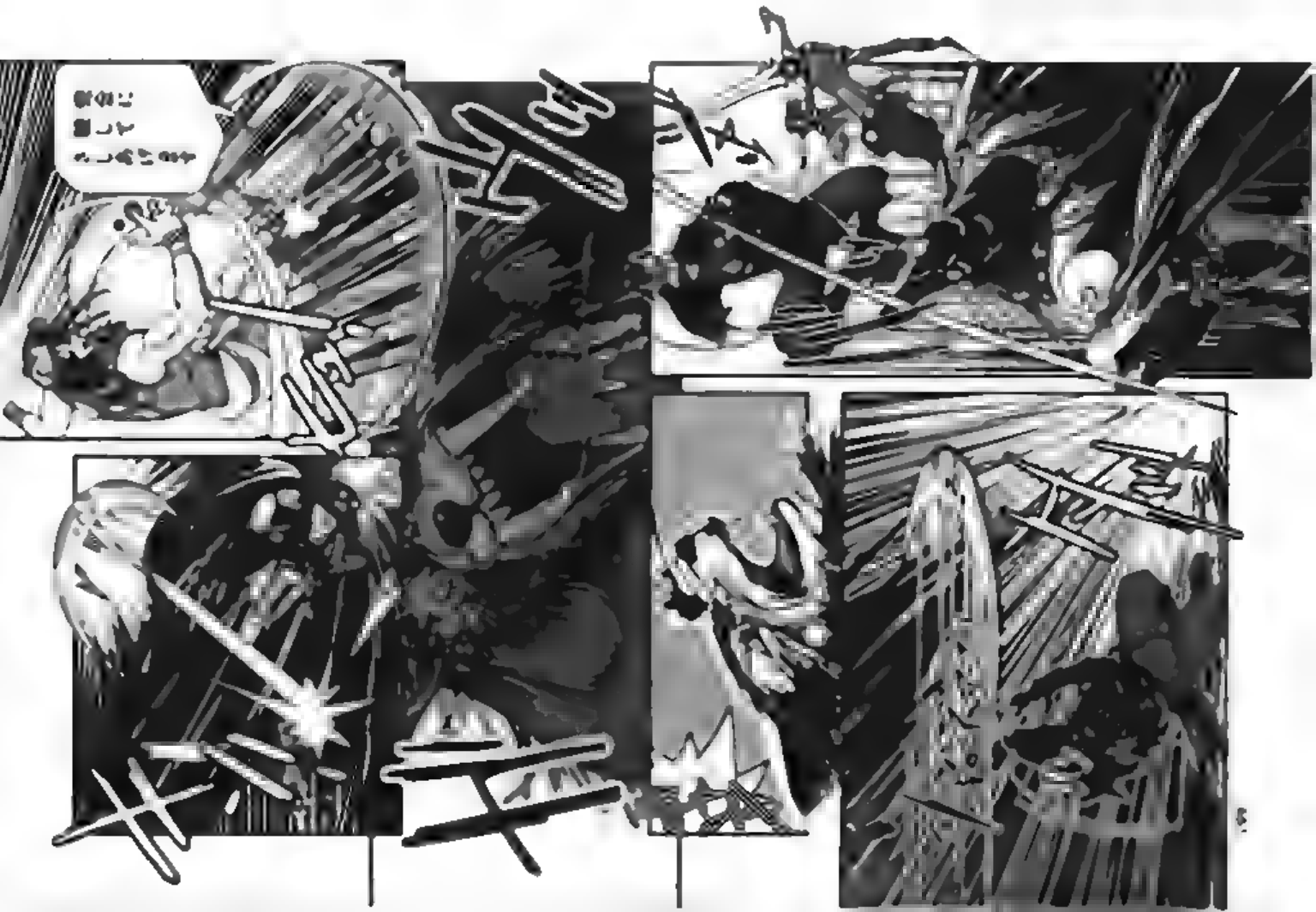


ふぅん
今夜からそなたの
妻も
しとねしゃ

中身は土——
誇り高き
リイ家の城が
築かれた
この土地のな
ラミーカ
なにをしておる？
新しい母の
誕生を
祝わぬのか？
あの若造なら
死んだ
葬(ほうむ)るのだ
さあ
祝いの言葉を
唱すのじゃ
わたくしは——
ラミーカ・リイは
齢(よわい)二三二七歳の
娘として
……
齢三七五七歳の父
マグナス・リイと
齢十七歳の母
ドリス・ランとの
結婚を祝します…

わたし
マクナス・リイム伯爵の
娘たるマリア・ルイムの名において
心よりお願い
申し上げる——
なにごと
だ!?
二人組!?
五門隊に
入隊したりと
同一隊ケ所に
ひとりは
入隊試験の
男子——
しかもひとりは
推定十七、八の
これまた男子
まさか!?

ロボット助けだ
――ここで待て
…生きていたとは驚きです
今度こそ



命だけは
あ ああ
ヒュ!

よく来た
よくぞ生き返ったと言うべきか
白木の枕を胸に受けて生き返るとは――わしも知りたいその秘密を
どうだ？いま一度考え直せラミーカを娶りこの館でともに暮らす気はないか？
「貴族」は遠い昔に滅んだ

貴様も
この城も
時に忘れられた
亡霊にすぎん
ふさわしい
世界に還れ
聞け
若造
なまえも
貴様の血を
引くものの名も
不死の皇帝する
ものもわかって
おろう
時の果てまで
与えられた生命
――血ヤうどもを
踏みつぶしながら
生きるのが
彼らの運命だ
ふ…か
こ神祖から
聞いた
我らが神祖

…かりそめの客…
御神祖が
人間の娘と
契って
おられる
――
御神祖の
言葉――
子を
作っては殺し
殺しては
生ませて
おられる
そうな――
まさか
いや
そんな
はずは――

ゆくぞ
若造！

ドオオオ
バババ
これで
終だの

無駄なことよ
ほうれほうれ
どうしたハンター？打つ手はないのか？

ぐうっ
自らの滅びの時は
自らの剣で味わうがいい
ズズズ
ドドドド
ドドドド
ドドドド

いえええええっ！
おのれ！

ガキ
御神祖に
教えを
乞うた我――

もしや
あなたは
あなた様
は……

昔の事も消えたようじゃな
城が崩壊する…
きみがやったのか？
はい
コンピュータの安全回路を通過させました

父がただ
人間の血を吸い
目的のない生を
永らえると
決めた時に
リイ家は
とうに
滅びて
おりました
あなたの
お名前を――
ひとつだけ
お聞かせ
ください
見るか
ここに？
もう
誰に会い
ません
今のうちに
お逃げください
この城で
時の果つるまで
暮らしたら
どうだ？
まもなく城は
滅亡します

ひぃ
ひぃ
ひぃ

ガッ
ぐるるっ
無事な姿勢まで
逃げ切ったとの
お墨付きだ
ボオオオオオ
たしかに
聞けたぞ！
ズズ…
何だ！

……
消えてしまった
…なにもかも
あの人は
戻ってこない
帰ろうよ
ねえちゃん 仕事は
いっぱい
あるぞ
ダン…
まかしとけって
おれが
今までの以上に
がんばるから
ねえちゃんの
目標だって
見つけてやるよ
——しっかり
しろよ
……

行こうか
ダン
うん!

あばよ
強くて優しい姉弟(きょうだい)
達者でな

バンパイアハンターD ①　　完

おとかま
ハジメマシテ
この度
「バンパイアハンターD」
マンガを
描かせて
いただいた
藤本由香里
でございます
よろしくお願いします
ペコリ
いや～、ダ
イヘンだったんですよ
なんて無謀てのことなんて
ってのか、デビュー作が受賞作本誌掲載てろ
して、やりゃーデキレースなんだいいのか悪のか悪のの
お話はかどうだいか、そんなとう思いたりしたりへんスキー、長な連載したり悪の
注意点、6作以内のおったり、またりてへんスキー、長な連載したり悪の
てっぺんの山のも
ムズ
長くなってすいません（笑）とか、なんか悪
おかったし（笑）、無駄なんか）、半分くらい
悪いばっかりて悪悪とかに長く長くってきてイ
ロイロとヤバいしになってしまって
スタッフォールとかまロまロのあ
におってたんです
そんな…
召還
されました
LAに
3月5日だよ
ぜひ
L.A.まで
来なさい。
Digital Manga
SASAHARA版

と、まあそんなこんながありまして（?）
おかげさまで、無事最後まで話を上げることができました。

ありがとうございます。
これからもガンバリマス。

それではまたー。

MFコミックス
バンパイアハンターD……1

2007年11月30日　初版第1刷発行
2009年 5月31日　　第7刷発行

著者……　原作 菊地秀行
　　作画 鷹木骰子

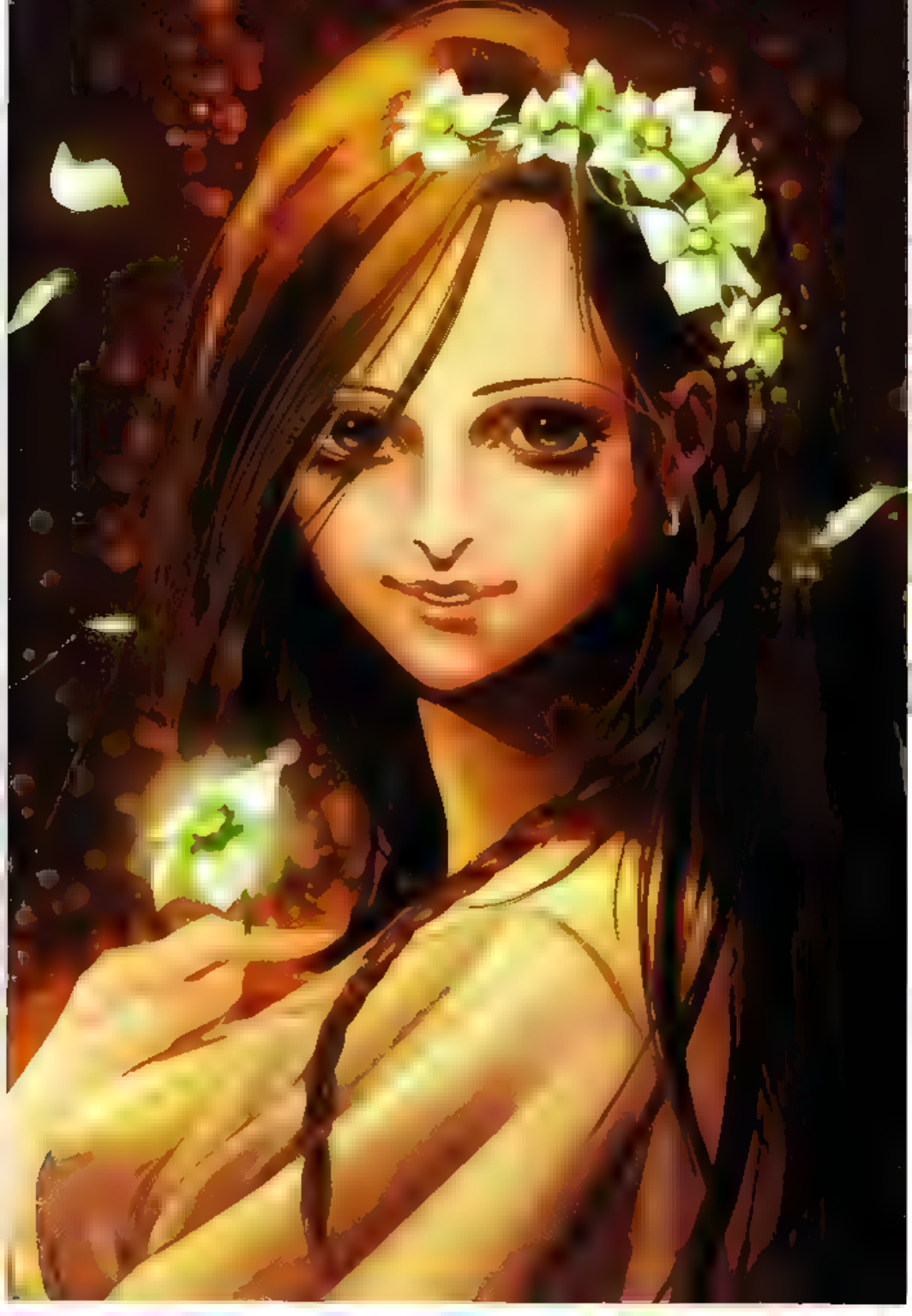
発行人……　芳賀世幸

発行所　株式会社メディアファクトリー
〒104-0061 東京都中央区銀座8-4-17
TEL 0570-002-001　03-5469 4760(編集)

印刷・製本　大日本印刷株式会社

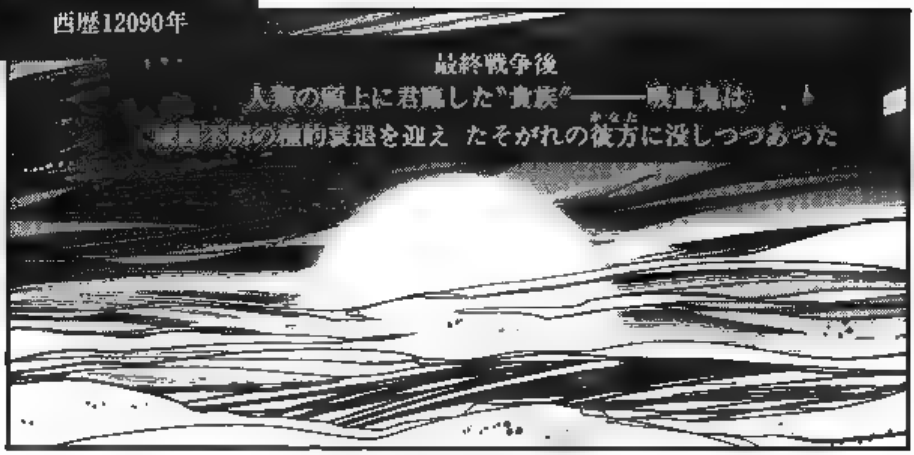
落丁本、乱丁本はお取り替えいたします。
本書の内容を無断で複製 複写・放送・データ配信することは、
かたくお断りいたします。
定価はカバーに表示してあります。
©2007 Hideyuki Kikuchi Saiko Takaki Printed in Japan
ISBN978-4-8401-1970-2　C9979

Hideyuki Kikuchi's Vampire Hunter D Volume 1
Adapted and Illustrated by Saiko Takaki
Copyright© 2007 by DIGITAL MANGA,Inc All rights reserved. Original story and characters created and copyright© Hideyuki Kikuchi 2007
All other respective characters are registered trademarks of DIGITAL MANGA,INC.
Originally published in the U.S.A. by DIGITAL MANGA,INC.
Japanese Edition Rights under license granted by DIGITAL MANGA,INC.



ベンーマアーンター
Vampire Hunter
2
風立ちて"D"
原作
菊地秀行
Hideyuki Kikuchi
作画
鷹木骰子
Saiko Takaki
菊地秀行
"D"より

西歴12090年



しかしなお
その一部は自らの生み出した妖魔らと高度なテクノロジーとともに
辺境の一角にて人々の心胆を寒からしめており
それらに対抗するプロフェッショナル――"ハンター"の誕生を促した

原作

菊地秀行

Hideyuki Kikuchi

作画

鷹木骰子

Saiko Takaki

バンパイアハンターD

Vampire Hunter D

2

■立ちて"D"

西部辺境第七地区
ツェペシュ村住人
セカ・ボランの娘ジナ
忌■わし■
貴族の手にかかりて
昨夕死去す…
ゴトリ…
ドサッ

槍を捨てろ！
ドキ
ギロ
ギャ～！
川へ！

ドドド

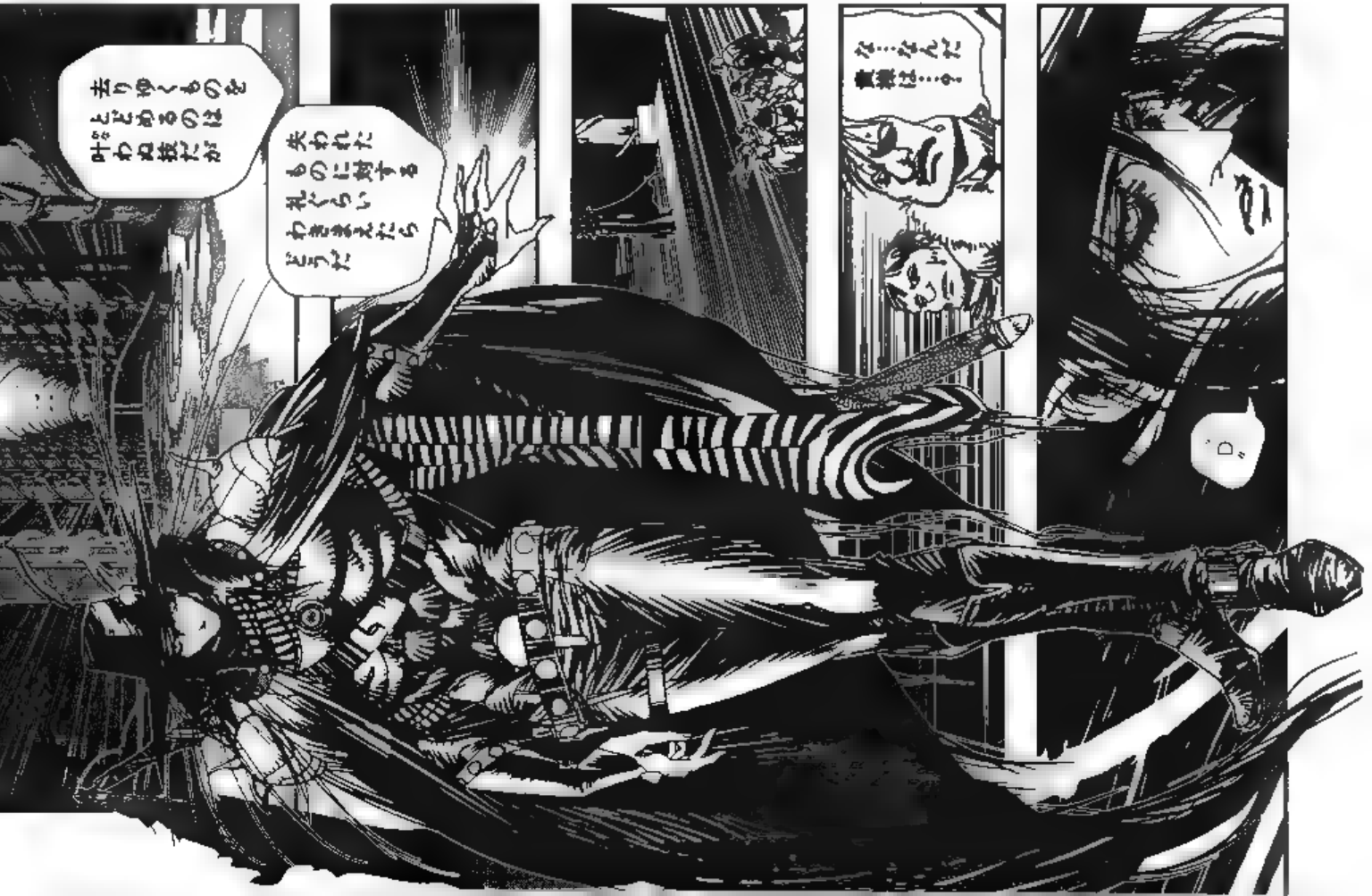
ゼコオオオオオオ
くそう
もう
こうして9時間も
登ってるのに
ちっとも頂上に
着きやしねえ
日没まで
2時間しか
ねえってのに…
あと2時間で
たどり着ける
のか？
着いたとして
残りの時間で
やつを見つけ出して
滅ぼすことが
できるのか？
もし…

やった！
殺いたぞ！
おお！
ガ
ダダダダッ
手はずは
わかってるな
やばいと
思ったら
笛を吹け
やつの居場所を
見つけたら2度だ

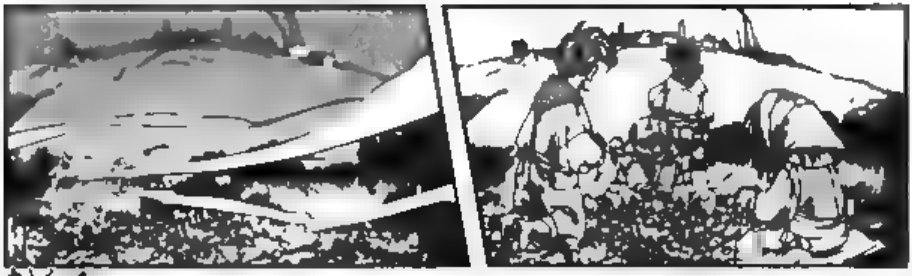
血相変えて
なにする気よ!?
ちょっと!
リナじゃ
ねえか
おめえこそ
なにしに
来た?
村の騒ぎは
知ってるだろが!
あれだけ探して
見つからないと
なると
残りはここしか
あるめえ?
そんなことより
おめえは
どうして
ここに来た?
だからって
爆弾まで
持ち込むこと
ないんじゃ
なくて?
置るところが
見えなかったぜ?
いつから
ここにいる?
ついさっきよ

反対側から登ったので見えなくて当然
そうか
おめえはあの丘に嫌われねえんだな・やっぱり
あんときからおかしくなってるおめえらだ
誰でどんな力つかってるかわかったもんじゃねえ
今見てやるぞ
横にひんむいてな
素敵な表情はやめて
そんなことしたらあとでどうなるかわかって・
へっ楽しのつもりか？
おめえと村長の伸ぐらい村のもんみんなが ご承知よ
ここでおめえの悪いが晴れれば皆さんも大喜びだぜ

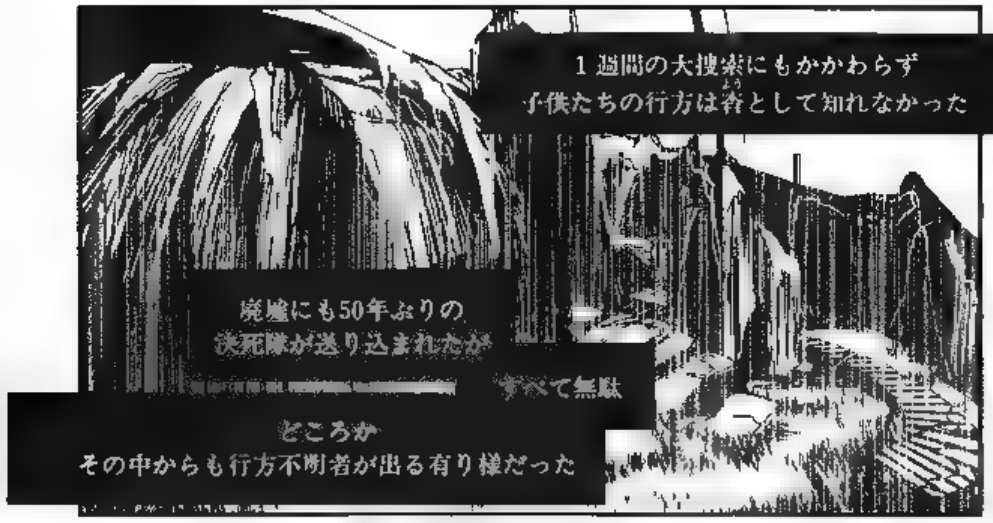
野郎！
ドカドカ
グイッ
やめて！
ここは
ひとつの文明が
滅びた場所だ
ゴゴゴ…
ガ


な……なんだ
あの男は……
ひ。
失われた
ものに対する
われらの
あこがれだと
いうか
まったくもって
ばかばかしい
ことだ

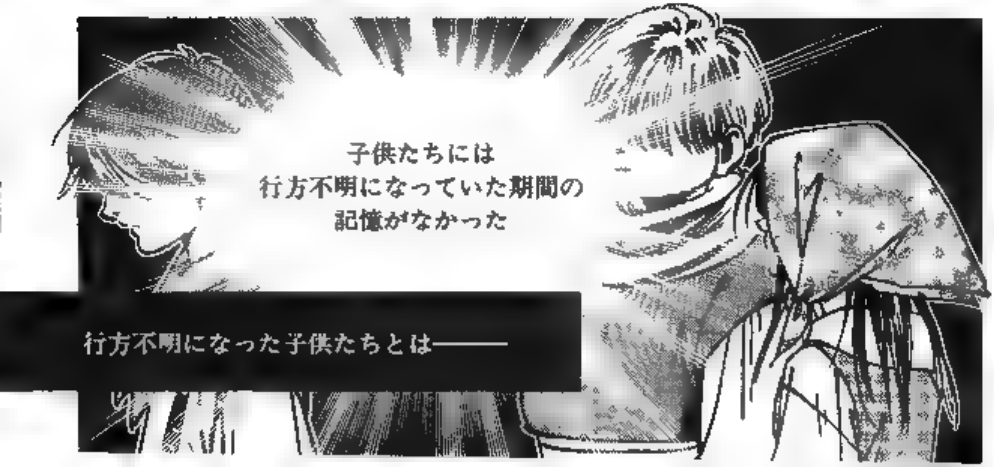
10年前
村に住む4人の子供たちが行方不明になった



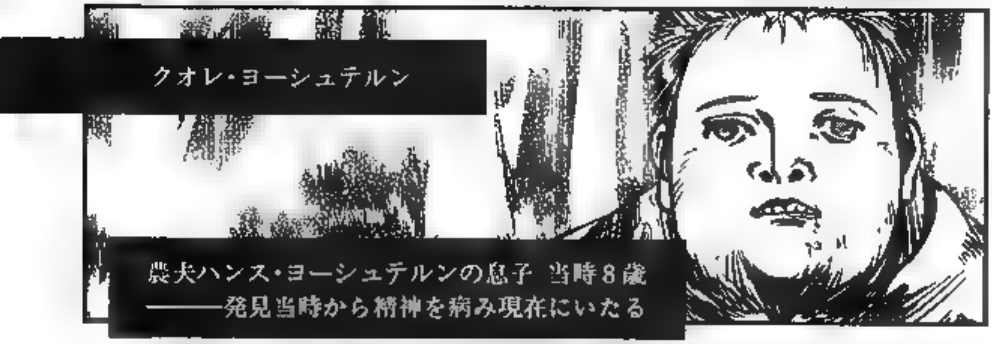
この森そのものは 200年近く前
村の開拓者たちが初めてこの地に足を踏み入れた頃に
すでに巨木のはびこる森林であったという



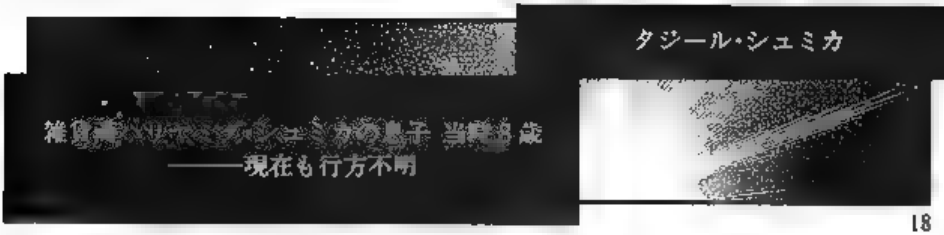
しかし 子供たちは3人しか帰還しなかった



リナ・スーイン
農夫ザーコフ・ベランの娘 当時7歳
――現在 村長の養女になっている


クオレ・ヨーシュテルン
農夫ハンス・ヨーシュテルンの息子 当時8歳
――発見当時から精神を病み現在にいたる

フランツ・マイヤー
教師ニコラス・マイヤーの息子 当時10歳
――学校の教師


タジール・シュミカ
――現在も行方不明

半月前の
事件について
聞かせてもらおう
おれの前に
ゲスリンが
現われたはずだ
彼は死んだ…
犠牲者の数と
殺われた状態は？
4名
すべて
村の近辺じゃ
時刻は夕刻
どうじゃ
一杯？
酒はやらん

犠牲者は
全員給束した
昼の間に
杭を打ち
川へ葬るの
じゃが……
奇妙な状況
だったそうだな
そこまで
知っておるか
すべては
昼日中に
おこったのじゃよ
儀式の最中に
葬った！
これが
どういうことか
わかるじゃろう？
忌まわしい
貴族どもと
その眷属が
夜のみならず
朝日の下を自由に
闊歩しだしたとしたら
この世界が
どのような事態を
迎えるか？
おれの仕事は
行方不明の
子供を見つけて
滅ぼす
——それだけだ

タジールが――
シュミカの息子が
手を下したとは
決まっておらん
どこかに
生き残りの貴族か――
他の村を放逐された
犠牲者かなにかが…
陽光の中を
うろつく貴族や
犠牲者が
いると思うか？
……
詳しいデータは
明日中に用意して
もらおう
おれは
納屋に居る

なにがだね？

ねえ
大丈夫なの？

こんな
朝っぱらから
外へ出てさ
ダンピールって
昼間は苦手
なんでしょ？

貴族の血が
混じってるから
おかしな
ことに
詳しいな
でも
あなた全然
平気みたい
つまんないの
…聞いていた
道と違う
ようだが？
あっ
バレた？

ほら！
バス停よ！
今の時は
不通だけど
あと3日で
電気バスが通るわ
村から
出て行く
たったひとつの
駅よ
私「東」へ
行くの
その朝
いちばんのに
乗るの！

「都」へ？
喜んでくれる!?
……
ねえ
どうして
笑わないの？
笑うと損するの？
…君は
かわった
娘だな
はーい
――乗りたまえ
犠牲者のところへ
案内する約束だ

ガラガラ

どうしても
怖い顔が
抜けないのね
深刻屋さん
ひとつ
予言を
してあげる
予言？

そうよ
私の
よく当たるん
だから
えーとね…
ほら出た

あなた
きっと笑いながら
この土地を
出て行くことに
なるわ
あっ
あいつら！
どうした？
昨日の
やつらよ
クオレも
一緒だったわ
一体なに
しようっての
ちょうど
いい
あの先には
なにが？
妖精の
調青工場の
跡だけど…
嘘じゃ
まだ危ないのが
残ってるって

ドドド

おれはDという
なにがあった？
…鼻だ
なに？
…鼻だ…おれじゃない…
なにを見た？
あの城でなにを見た？

医者を呼んでくれ…
痛えよ
なにが起きたか答えてからだ
おれたちは…やつらが犯人だと思って…
■■を加えて■■かめようと…
…目の前が真っ赤に…
…わからねえ…
なにかが隠れてやが…
……

村長から
事情はすべて
お聞きかと
思いますが…
正直言って
私のほうが
真相を知りたい
くらいなのですよ
10年前の
記憶があれば
聞かせて
もらえないか
村長の話しか
知らんのだ
おそらく
お聞きに
なったことが
すべてです
申し訳
ないが

あの日
私たちは丘の麓で
遊んでおりました
リナが
花を摘んで
首飾りを作りたい
と言い出し
タジール――
まだ
見つかっていない
子供です――が
つまらないと
反対したのを
覚えています
結局
男のほうが折れ
――退屈な作業に
かかりました
私も何本か
摘み取って
リナに渡し
それから…
それから？
別の場所に移り…
振り向いたのです
それっきり
気がつくと…
半月後に
丘を下って
いました
その間の
ことは
なにも…
ひとつ
見てもらいたい
ものがある

なんでしょう？
？
おれも苦手なものさ
これが――なにか？

それは…自分では常人なみと思ってはいますが
生徒に聞かれたほうがよいのでは？

あれ以来あの丘を登ったことは？

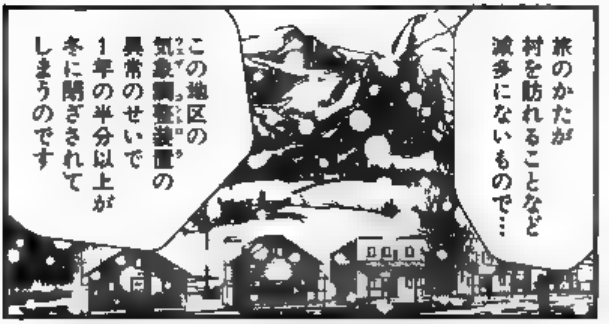
なんでもない失礼した

クオレはああなった…君自身になにかおかしな点はないか？
ありません
もうひとつ
コン

!?
ガッ
わっ
こらっ！
なにを
している？
無礼な！
お客様の
前で…
先生だけ
ずるーい
あたしたちにも
お話聞かせて
ください
ばば
馬鹿なことを
言うな！
キャン
キャン
こんな
素敵な人と
ふたりっきりで
——先生
羨しい！
えっ

どうか
気を悪く
なさらんで
ください

お見苦しい
ところを
お見せしました


旅のかたが
村を訪れることなど
滅多にないもので…
この地区の
気象調整装置の
異常のせいで
1年の半分以上が
冬に閉ざされて
しまうのです

年頃の
娘たちにとって
ここはひどく
残酷な場所
なのですよ
ここばかり
じゃない
小さな村は
みなそうだ

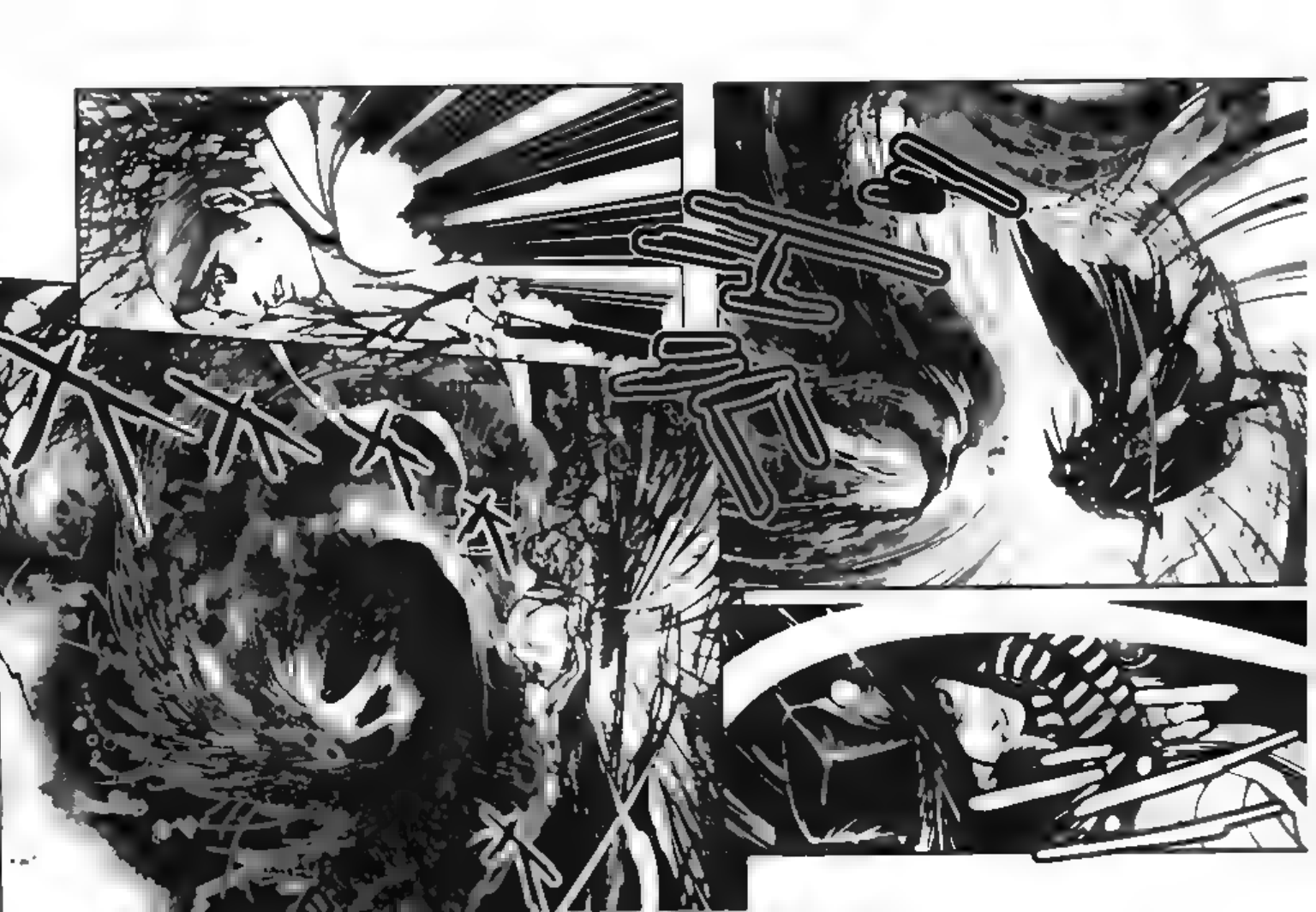
だが
じきに
春がくる
春が来ても
彼女らは
村を出ることは
許されません

あの…
ひとつだけ
よろしい
ですか？
なんだね

リナだけは
そっと
しておいて
くれませんか？
彼女も
戻ったひとりだ
出て行く
ひとり
なのです
…「都」へ
行くそうだが
そうです
政府が年にひとり
辺境地区の村から
最も優秀な子を抜擢し
「都」の教育機関で
学ばせるシステムは
ご存知でしょう？
今年はこの村が
選ばれました
――おそらく
今後再び
ないことです
そして
リナが候補に
選ばれました
数日後
「都」から
審査官が来て
審査に通れば…
なるほど

これがどういうことかおわかりになりませんか？
彼女は我々の希望なのです
選抜された子がそれなりの業績をあげれば村にも見返りがある
おれにわかるのはそれだけだ
それはそうですが…
君も村のためになると考えているのか？
!?
わあぁあぁぁ
あぁぁ…てぇぇぇ
わ

ばき
ばき
ばき



!?
今のが…
魔族？
女が襲われたのは
体温や血液の
状態からみて
今朝がただ
今の血気は
確に魔族を
つけん

じゃあ
なんだったん
ですか
今のは？
わからん
だが
会うのは
二度目だ
？

傷口からして
襲ったやつは
獲物に執心
するタイプだ
多分
今夜も
狙って
くるだろう

……

危険すぎます
カイザー夫人を囮に使ってやつをおびきよせるだなんて…
私は責任持てませんよ
この前のハンターもあんたが呼んだんだ
まかせておけ治安官
わしの呼んだ男に間違いはないわい
それよりクオレはまだ捕まらんのか？
それが稼ぎ家にいやがらねえんで
ですが
自警団と青年団が総出で捜してますからじき見つかると思います
あとはあいつさえここにいて
なんとかせえ
もし吸血鬼がやってくれば3人の賞金は頂れるんじゃ

ぉぉぉぉぉ…

ズ
カカカ
ハッ

ヒュウウウウ
全員無事か？
なにがあった？
いきなり体が空中に浮いたと思ったら…
頭から床に叩き付けられて
なにがなんだか
わからないわ
少なくとも…これで我々3人の疑いは晴れたわけですね？

これで
ようやく
振り出しか

これ
みんな貴族たちが
描いたのよね
そうか
君は普通に
愛れるん
だったな
よく
来るのか
ここへ
まあね
美しいわ…

私たちは
小さな頃から
貴族の
怖さ恐ろしさを
聞いて育った
この絵だって
舞台はすべて
闇と暗黒…
夜と月光と闇
なのに…
どうして
こんなに美しく
見えるのかしら？
文明って
その担い手に
ふさわしい
ものしか
生み出せない
だから
邪悪な貴族は
滅んだって
本当に
そうなのかしら？
旅を
している間に
何回か
見た覚えがある
焼かれたものや
破壊された
ものも多い
黒く
塗り
つぶされた
絵？

棺から起き上がった
貴族たちが
太陽に手をのばして
いるところだ

太陽に
…手を…
私
こっそり
勉強したわ
貴族に
ついて…

あのね
私「都」で
数学を学ぶことに
なってるの
でも
本当は
貴族の歴史を
やりたいのよ
冗談よ
勉強
したいのは
ほんとだけど
そんなこと言ったら
審査会で
落とされちゃうわ
「都」の方針も
徐々に変わって
いると聞く
教育担当長官は
貴族の遺産に
理解があるそうだが
やあよ
せっかくの
チャンスを
失いたく
ないもの
絶対
「数学」って
言うわよ
私

ところで
なぜこの廃墟へ
来たのか
教えてちょうだい
ボス
ボス？
だって私は
助手なんだから
この先も
ついてくからね
絶対
おい
勝手に
決めるな
で？
10年前
ここでなにが
あったかを
知るためだ
やっぱりね
スタスタ
あっ
待ってよう

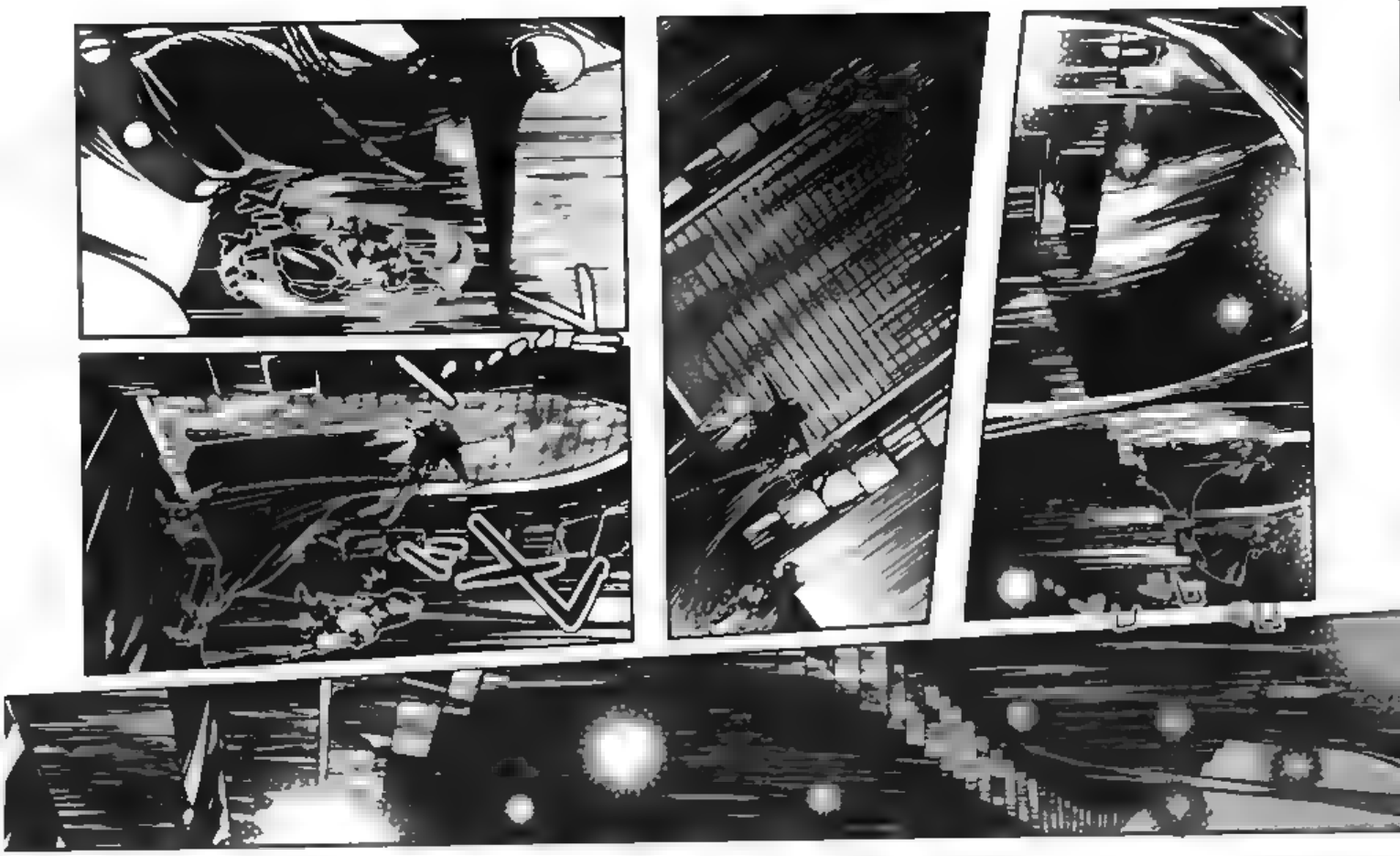
ギィ…
ゴゴゴ…
私も行くったら～
ミエエエ

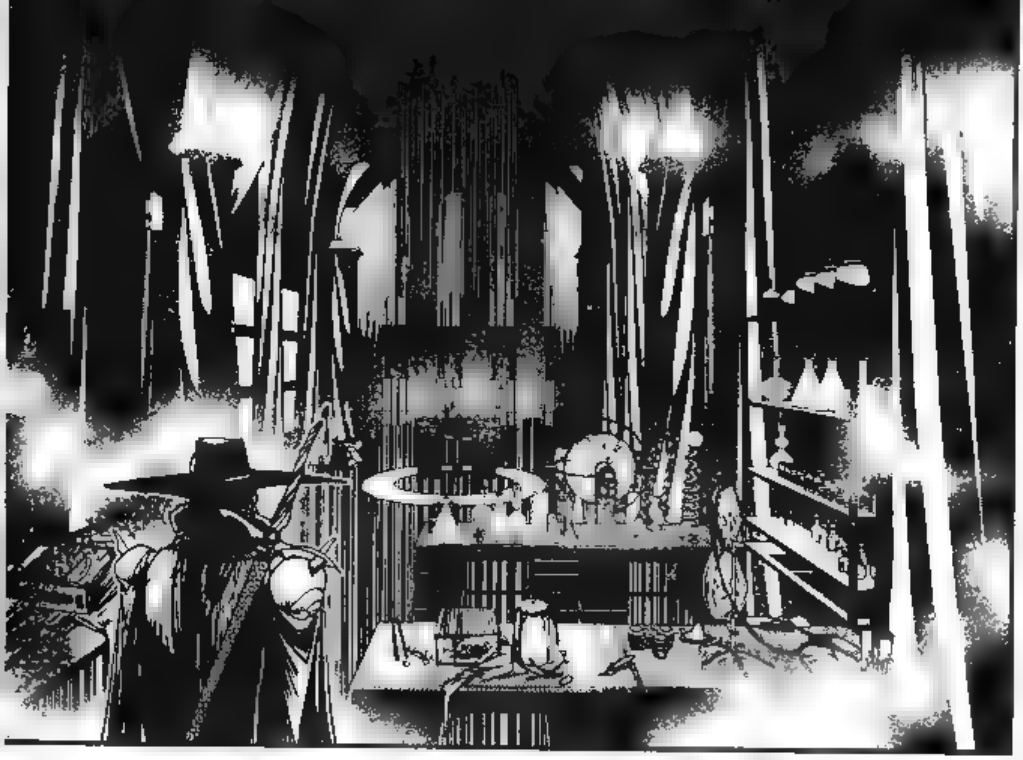
これだけあれば…
これで「薬」で流行中の薬を買うんだ
食用苔
ステーキからスープ・ジャムにもなる万能代用食
遠心分離したエキスは傷薬にもなる高級品
ベス!?

ひとりで
奇を衒りに
行きやがったな
くそっ
ベス!!
ベスを
離しやがれ!
野郎!

ドドド
電撃に
焼かれて
もだえろ
蜘蛛の大軍に
砕かれて死ね
どれ
死ぬ前に
その血を
拝んでやろう
クオレか
リナか
マイヤーか
それとも——
!
お…おめえは——
ざまあみろ
化け物め
吸血鬼の
生き残りめ

ハッハッハッハッ
!?
ガッ!
ぐぐぐ…





すごい！
こんなところが
残ってたなんて…

ドゴォ
ズガガガガ
ギャー
きゃっ
ひっ
ヒュー
ヒュー

な
なんなの…？
ホムンクルス——
精霊とエーテルから
生まれた人造生命だ
ポポポ…
ぴっくり
した…
ここは
一体なにを…？
あっ
D!

ぎゅっ
ぎゅ
ぎゅわ
ぎゅわ…ぎゅわ
あ あぁぁぁ…
うぅ
やめて！
もうやめて！
ズズズ…
ズズズ…

ひとりではなかったのか
なに？どういう意味？
戻ったほうがよさそうだ

ここで別れる
今後一切仕事の邪魔はしないでもらおう
助手もなしだ
でも…
君は戻れ
学校へ行くのも家へ帰るのもいいが寄り道はするな
待ってよ！
…私も…
君は「組」へ行かねばならん
えっ

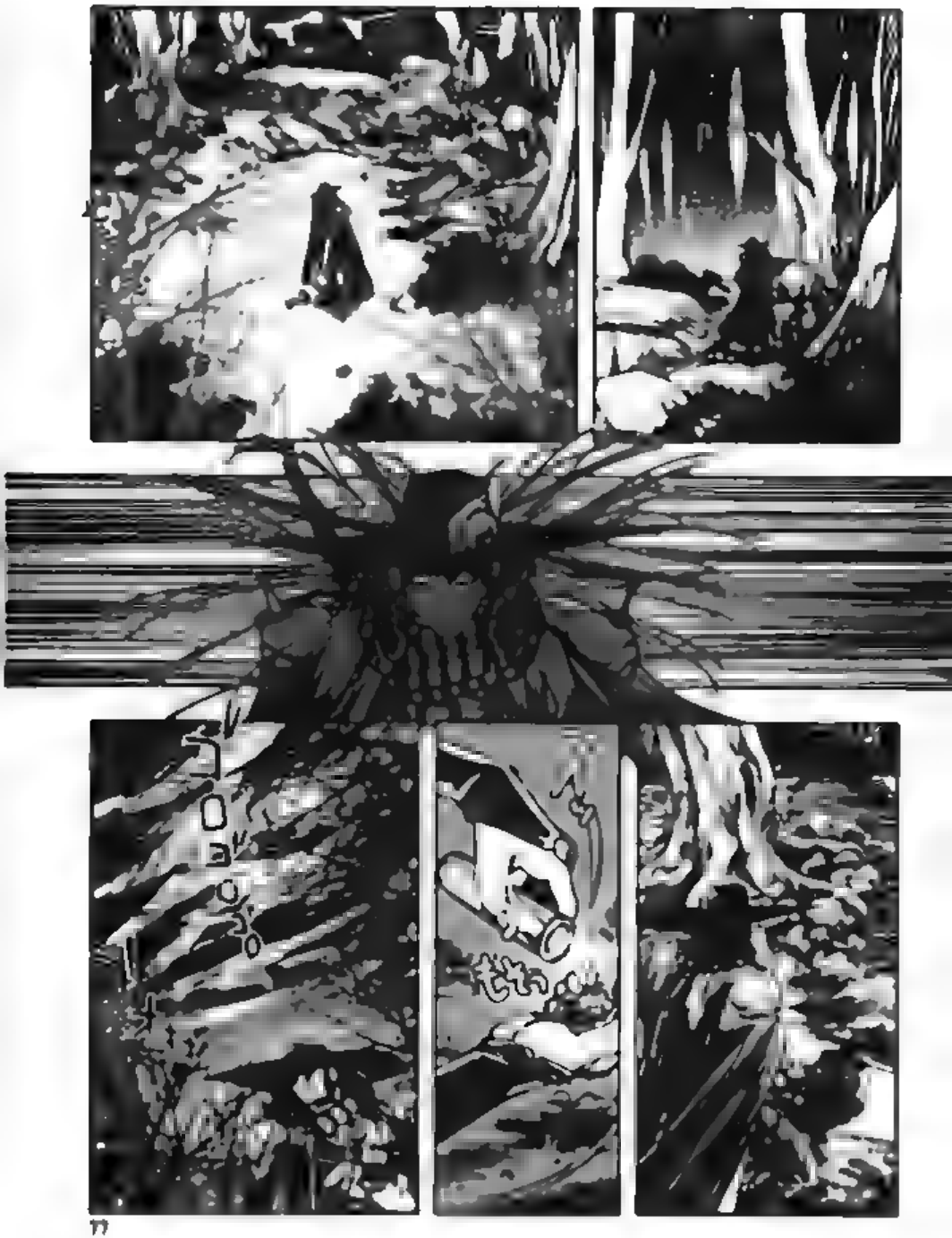
…盗賊団のファーンだな？
なんの用だかね？

ここでなにをしている？
その子を返してもらおう

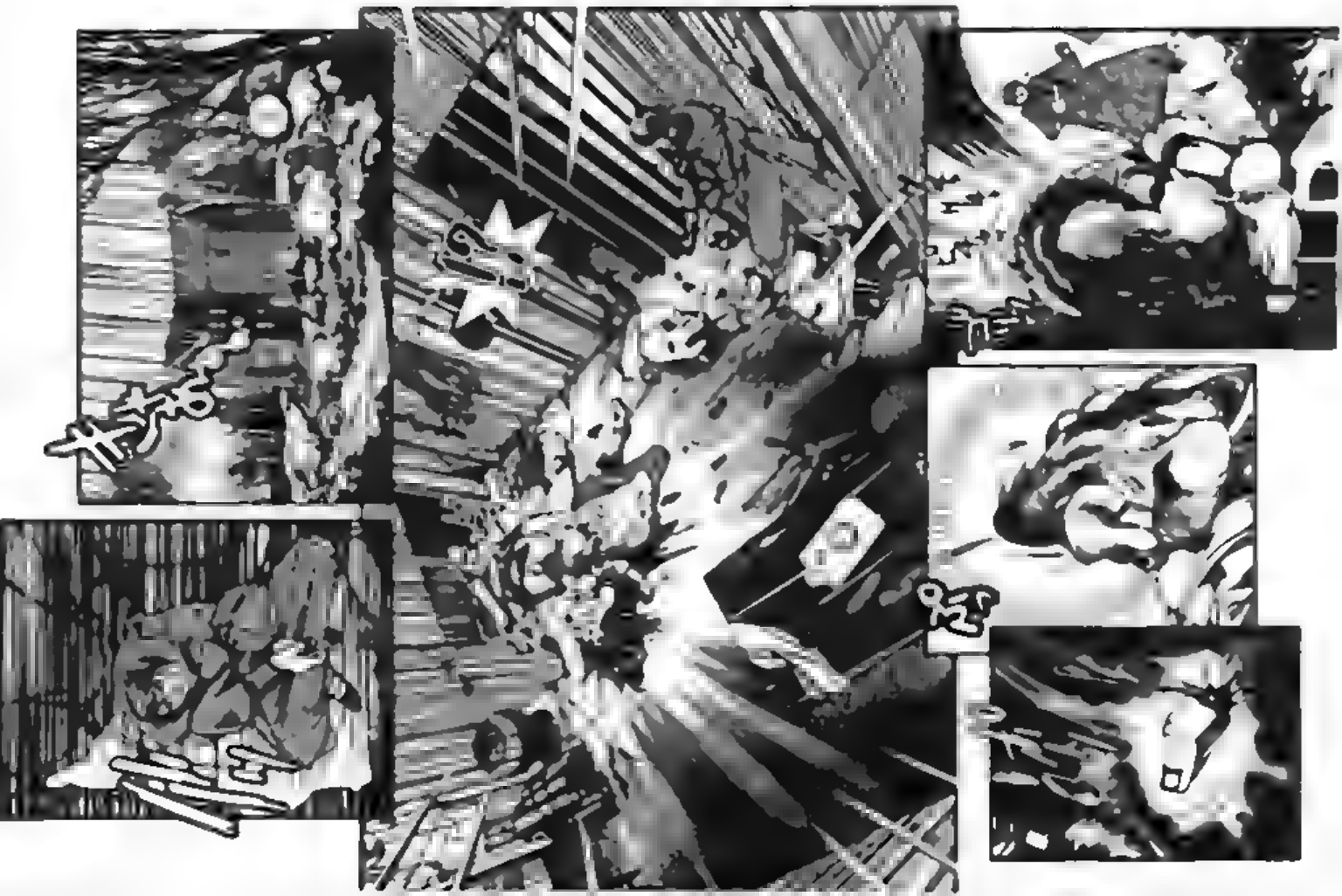
はっ！
人聞きの悪いことを
ここはおれん家の裏みたいなもんだ
おれの商売を知らねえのか？
この森で護衛獣を狩ってる

こいつは
今日から家で
世話するんだよ
こいつには
身寄りが
なくてよ
わけのわからねえ
ハンター風情と
一緒に行くよりは
おれん家のほうが
いいに決まってら
本当かどうか
本人に聞いて
みるがええ
フル
ブンブン
もう
お帰りかね？

どおれ ちょいと 驚かしておくか！
今度来るときには そのなまくらを 抜いてきたほうが いいぜ
はっ
い…… いつのまに……？
ぐくく
ドドドド
あの子は 本心から 行きたがって いた
面白いことに なってきたの
？ どうした？
血の匂いだ
おお…



ゴロゴロ…
ゴロゴロ…
ゴロゴロ…



く…来るな
う…
撃つぞ
こいつらは
：人間じゃ
ない！
二匹だ！
二人じゃない
うわあっ

ドッ!!
ア ア ア ア ァ ァ ……
助手はなしだ
負けるもんですか
むむっいるな
ひぃっ

ピピピ
聞いた
吸血鬼ハンターって
化学分析もやるの？
女子の
ヘモグロビン量と
赤血球数の
これ
また誰か
襲われたの!?
100立方センチに
推定14.3グラム
1立方ミリメートルに
450万——

よく
わかったな
ね
助手に
使えて
これ
誰の血液？
さすが
選ばれた
だけのことは
ある
無視
——こっちは
男子のものね
とすると——

女の血は
さっき
クオレを通った
扉の中に
落ちて
いたものだ
それに
吟遊の女の血も
足してある
そうか
勝われた
女たちの
血液に混じった
吸血鬼から
貴族の正体を
そのコンピュータに
「推理」させるのね
推理中
凄い！

ばっ
見覚えのある顔か？
いいえ
村の人じゃないわ
タジールとも違う…
…よかった…

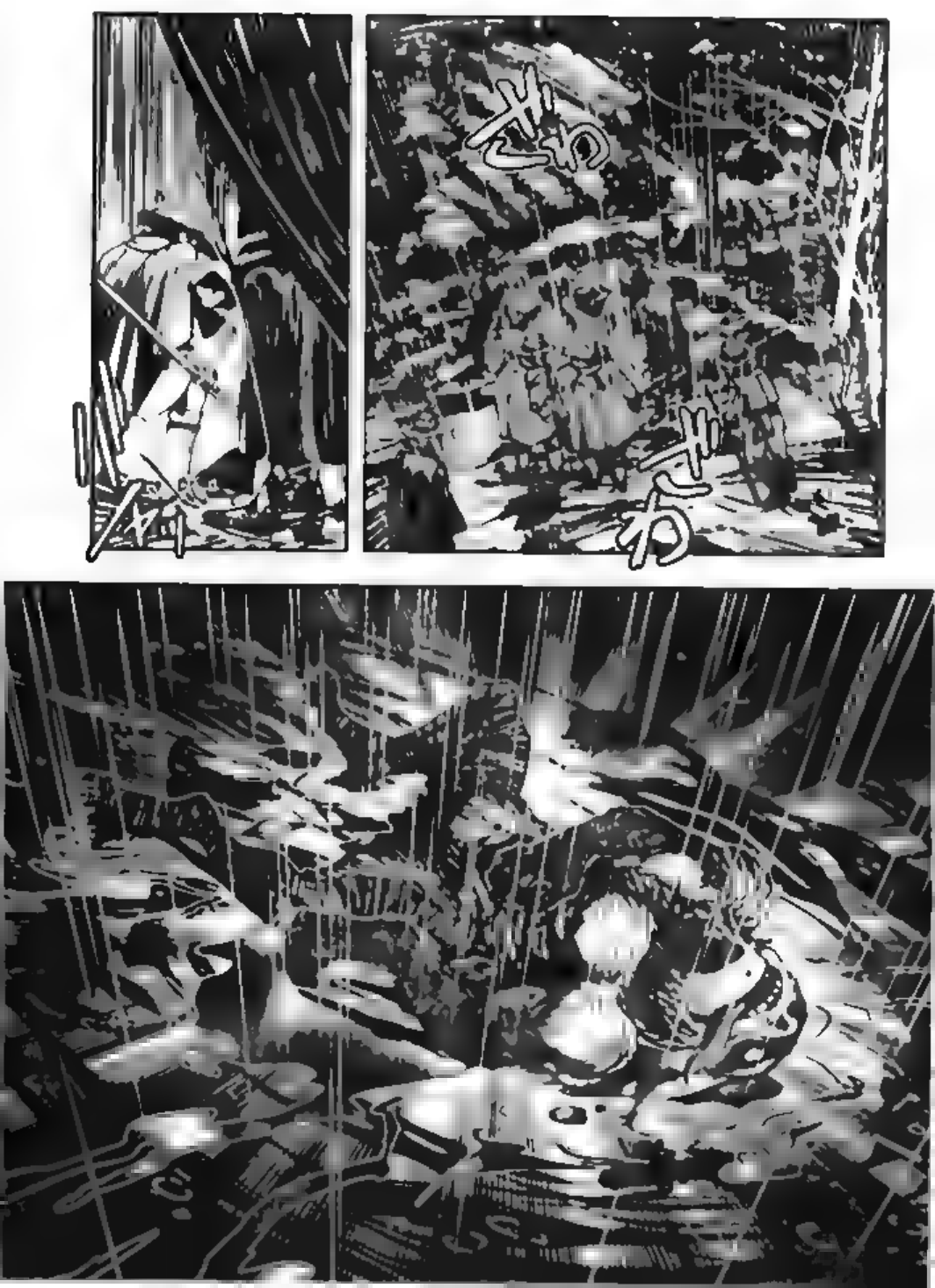
なにを泣いている？
ふん
雨の日はおセンチになるのよ
これでも女の子ですからね
よく降る日だ
貴族って雨が苦手なんですってね
どうして？
おれにもわからん

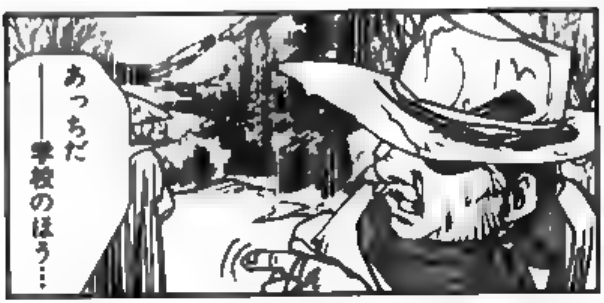
生物学的にみても
彼らの
代謝機能については
まだ謎が多い
流れ水が
渡れなかったり
日光で滅びたり
することとか？
それだけ
じゃない
夜のみ外出できるわけ
銃弾や
いかなる化学兵器にも
再生可能な肉体が
たった一本の
白木の杭で
滅びる理由
おれの
知る限り
生物学的な弱点は
種としての
欠陥につながる
彼らが
解明の糸口でも
つかんでいれば
人間が地球の
覇者となる日は
ついに来なかった
だろう

貴族は滅び
人間は残った…
でも私たちは
今でも
滅びたものたちの
幻影に脅かされて
いるわ
地球の
覇者にしては
少し情けないんじゃ
なくて？
ピーン
いま外へ出れば
おれの体温は
二度下がる
走る速度も
三割は落ち
代謝機能自体が
レベル・ダウン
するのだ

だが
君たちは――
……
おい？
ぜぃっ
ぜぃっ
ぜぃっ

ここを
動くな




あっちだ
――学校のほう…

どちらから
来た？

村長の納屋へ
運んでおけ
触るのが
嫌なら
治安官を
呼ぶがいい

こ こんな
化け物に触れたら
手が腐っちまう
おめえが
するがいいだ
おめえの
仕事でねえか

あ あんた
ゲンピール
なんだろ？
化け物は
化け物同士で…

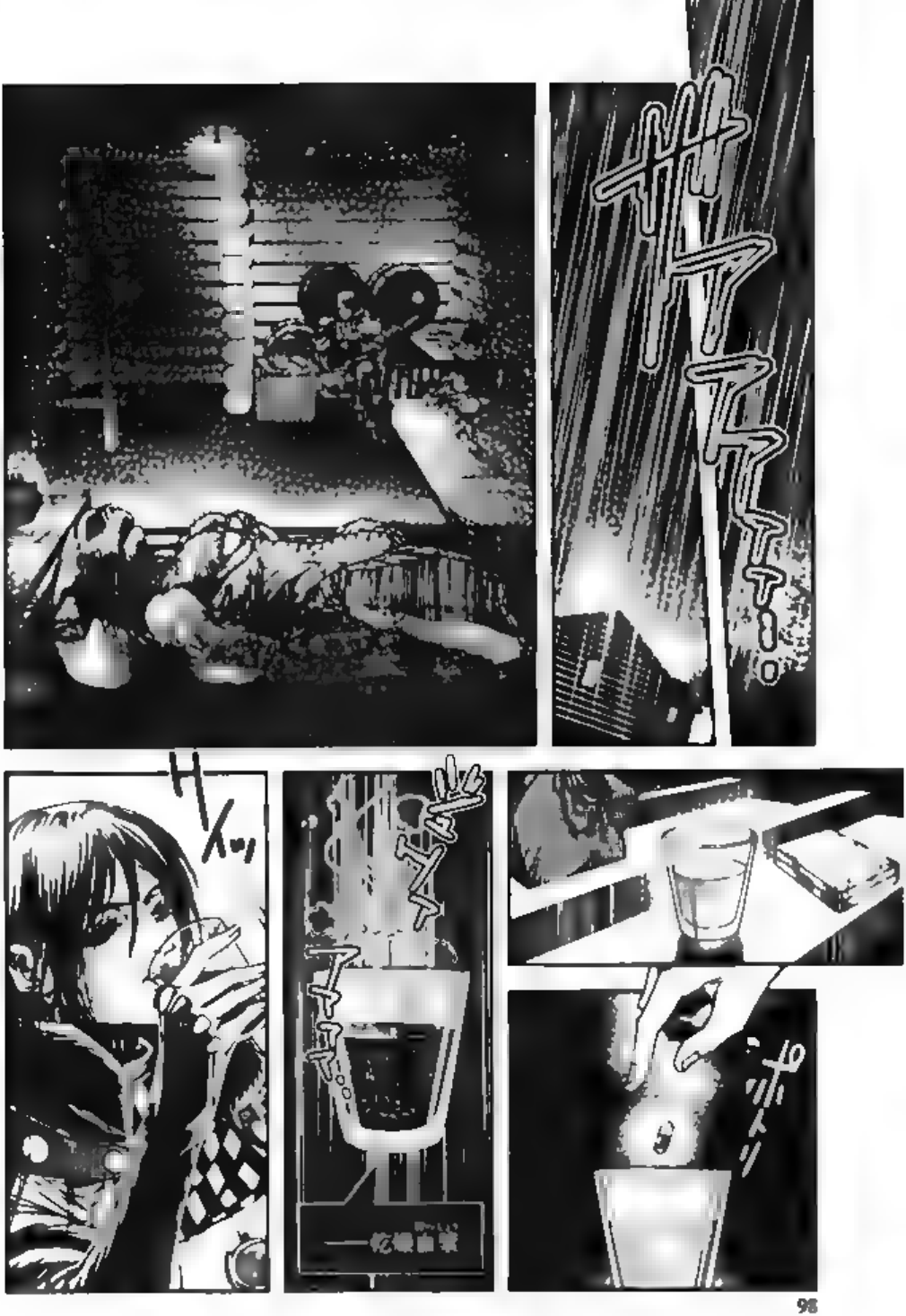
運べと
言ったぞ
わっ!
匂いが
消えた

出番だぞ
ぼー
ズオオオオオ…
なんじゃ？
よい夢を
見ておったのに…
おお
熊か
匂いは？
あわてるな
ここから
東じゃ
ざっと400
メートル

死体から見て
貴族の仕業
ではないな
数はふたり
ひとりは
さっきの
やつか
どうだ?
ざっと
1時間前
じゃの
この武器を
使ったやつと
撃たれたやつ
——どっちの血だ?
わからん
だが
もうここには
誰もおらんぞ
ハアアアア

やめて
お願い
やめて
まあ
それも
よかろう
あのハンターか
殺したからか？
違うな
貴様のわしできえ
闇の高揚も
感じしゃ
いや
そうして
しゃ？
ふふふ
闇がある者を
狩るのもよい

おまえは
わしのものだ
村の連中に
嬲りものに
されるところを
救ったのも
娼女にして
やつらに
おかしな真似を
させなかったのも
わしだ
じき
おまえは村を
出て行く
「都」へ行っても
わしのことを
忘れられんように
してやる
身体に
覚え込ませて
やる


ザアアアア…
ハッ…
ドクドクドク…
乾燥前菜
ポトリ

259M
そろそろ起きるころじゃ
やはりな
ムクッ
ビリビリ
のそ

Vampire Hunter D

バンパイアハンターD

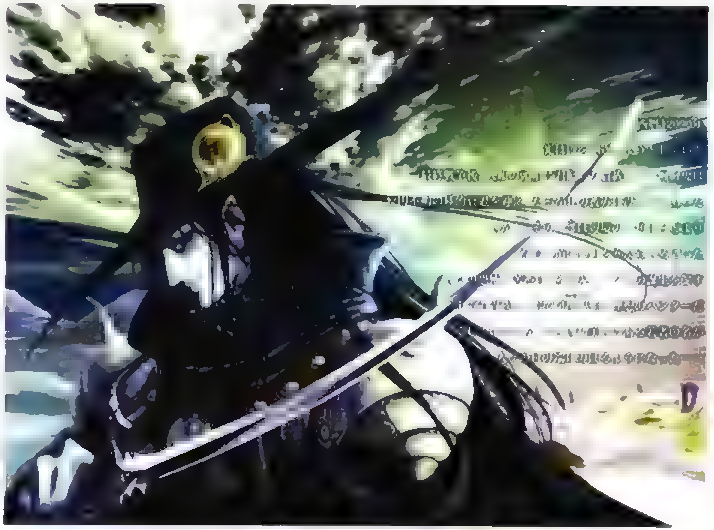
原作 菊地秀行
Hideyuki Kikuchi
作画 鷹木骰子
Nakkoro Takaki

2

風立ちて-D-

Vampire Hunter D
バンパイアハンターD
菊地秀行 鷹木骰子
2
風立ちて-D-

9784840122405
ISBN978-4-8401-2240-5
C9979 ¥667E
1929979006679
定価：本体667円（税別）
角川52646-40
メディアファクトリー



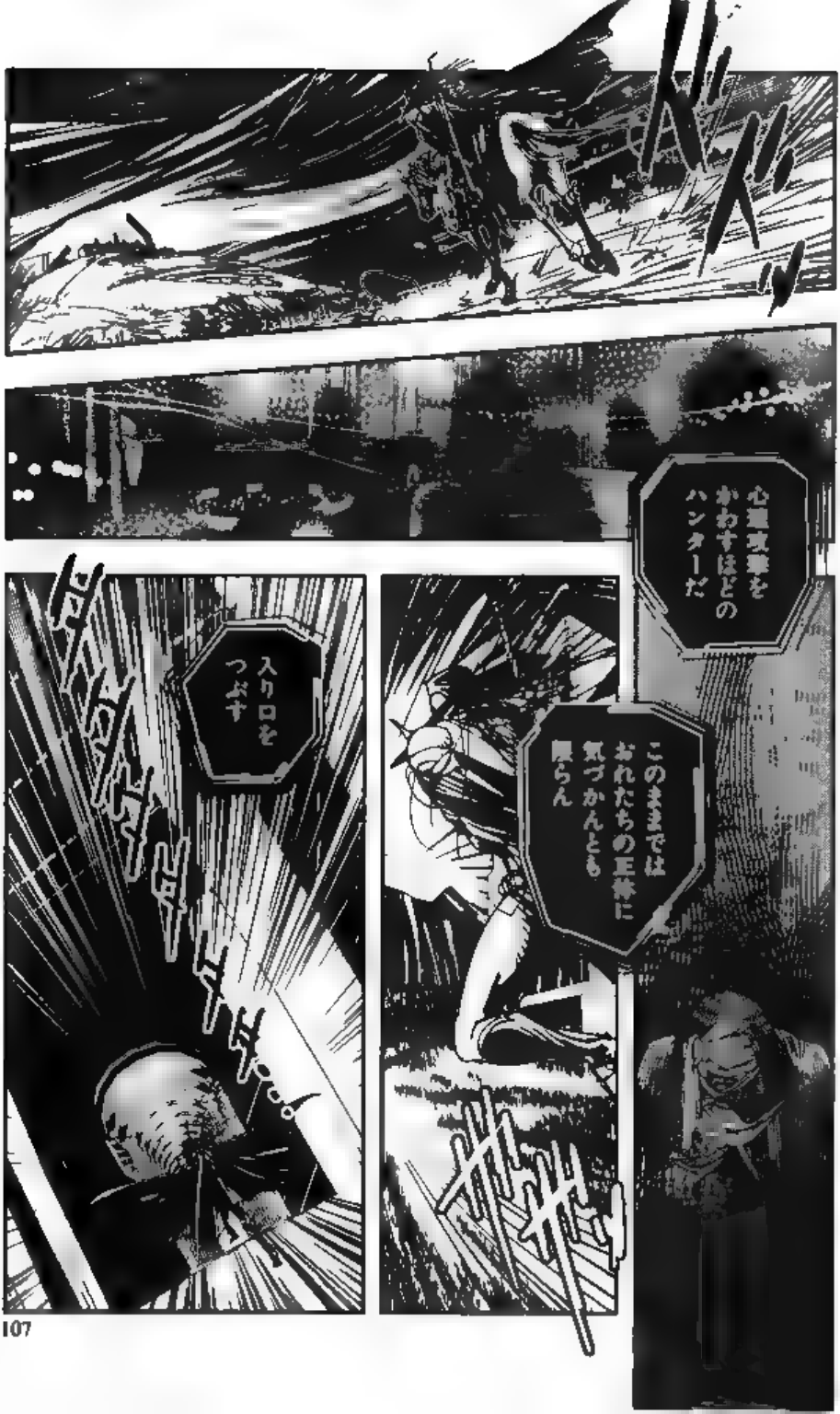
——心臓を狙か
最強な技を使う
久しぶりだな
D

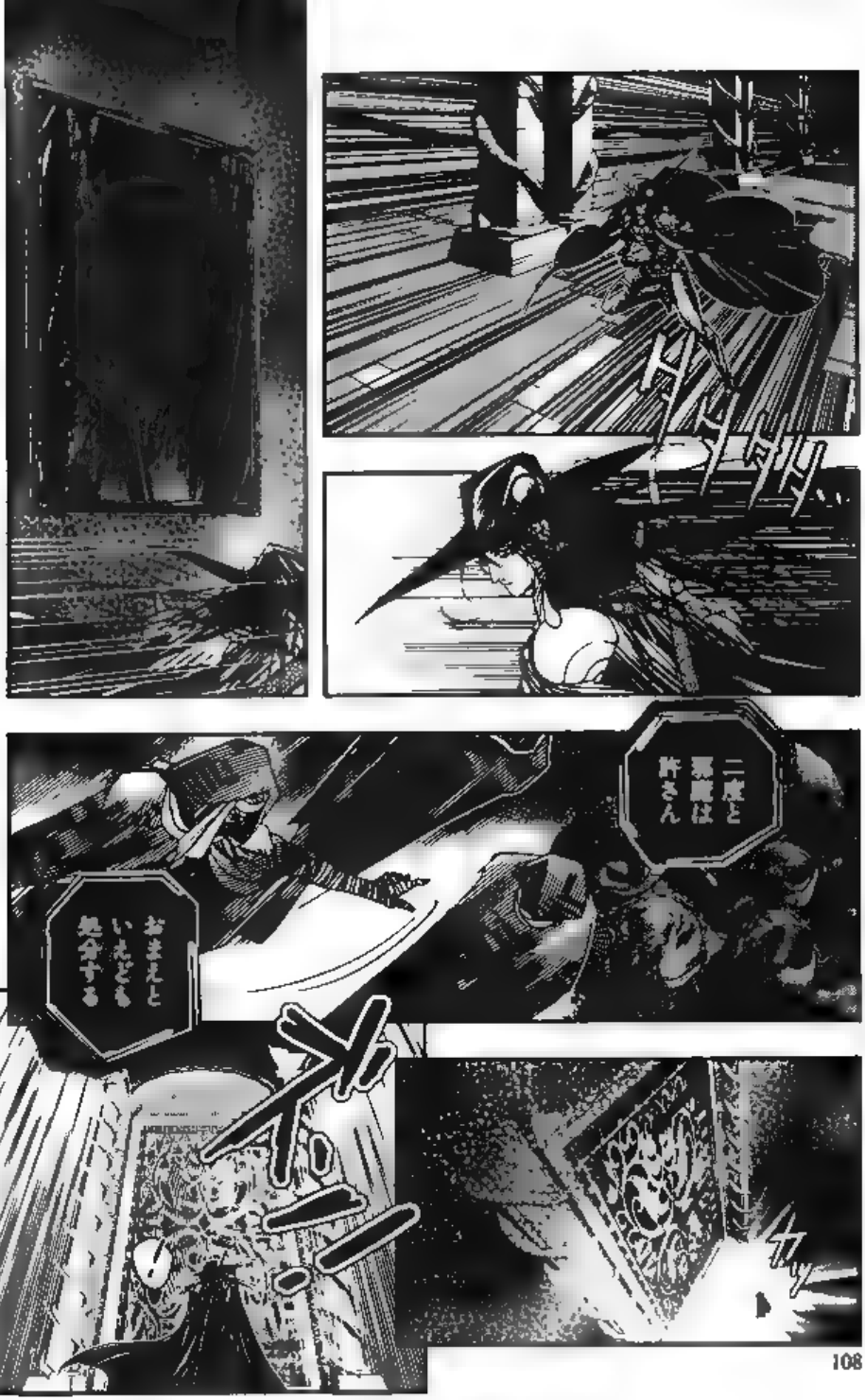
ケスリン
どうだ
おれたちが
勝れるか？
これが
お前の
実力か？
おれたちの
誇は
おまえに
劣るぞ
勝れる

やれやれ
いつもながら
凄まじい
真似をする
血は争えんな
——じゃが
あの怪物の
行き先は不明
——会計は部長が
入ったものじゃ
はたして
偶然かどうか？
偶然ならば
あの生き物と
昨日のやつは
無関係という
ことになる
意図的ならば
謎のすべてが
一カ所に
集まっていると
いうことだ
おそらく
あの被験じゃな

おまえも
あそこでなにが
行われていたか
薄々と感づいて
おろうが
わかっている

ポタ
ポタ
ポタ
ポタ


心臓攻撃をかわすほどのハンターだ
このままではおれたちの王様に気づかんとも限らん
入り口をつぶす


二度と
悪魔は
許さん
おまえと
いえども
処分する

ドガ
ガ
ガ

ガラガラ
ズズズ…
もうしわけありません
この村にいや
領地全体が
みんなの
平和に暮らせる
オオオオオオ…

ん？
もうすぐツェベシュ村のはずだが…
…廃墟か？

しかし
いくらなんでも
あの格好は…
気狂いか
ニヤ
こりゃいい

待ちやがれ

なんだ
なんだ？
3個連隊——
広場へ集まれだ
ひょっとして
貴族でも
生け捕りに
したんじゃ
ねえのか
まさか

マイヤー先生が行方不明…
そろ
そろ
死んじまったのかい？
あのハンターがいなくなったって……
……さんちに怪物が…
…殺されたらしいよ…
ザワ
ザワ
ザワ
ザワ

皆の衆！
知っての通り
ここんところの
食糧難ずで

村には
4人もの
犠牲者が出た
わしゃ
とぼしい財政から
無理をして
吸血鬼ハンターを
雇ったが
結局はそれも無駄に――
悔しい無駄に
終わった
ようじゃ
というのも今日
ここにいる
ファーンが
北の街道で
こやつを捕らえた
からじゃ！
自慢して
よいぞ
自警団の長とはいえ
吸血鬼を生け捕りに
できたものなぞ
辺境にも
たんとはおらん
よかったな
リナ
これで厳いが
晴れたぜ
カリス…

なによ
あんた
心配して
くれてたの？
当たり前
だろ！
クラスメート
じゃないか
どうだか
ほら
村雲さんの
眼帯よ
パシ

この街の悪鬼が
すべての事件の
元凶であることは
ほぼ間違い
なかろう
そこでじゃ！
今こそ
被疑を血祭りに上げ
明日からの
平穏な生活を祈る
記念式典と
しようではないか！
どうじゃ？
オオオオ
オオオオ
オオオオ

ひどいわ
さ ファーン こいつを 始末せい
はうれ もっと 痛げろ
ははは 泣きべそ かいてやがる
わはは
あれでも 貴婦かよ
ゆっくり やれ
やめて!

な…なんの真似じゃリナ？
さがってろ
さがるのはあなたよ村長さん！
なんて残酷なまねするの相手は人間よ！
村長ではない義父さんと呼ばんか
馬鹿者！
駄目ったら駄目！
武器も持たない人間を！
人間だったら恥を知りなさい！
檻にとじこめてなぶり殺しにするなんて！

ほう
だったら――
こいつに
武器でも持たせて
やり合えば
いいんだな？
よかろう
言い出しっぺに
やってもらおうじゃ
ねえか
ズッ
カル
それは
おれの仕事だ
なんて
ことを…

でどうする？
い…いやその…
ぱしっ！
今までどこ行ってやがった？
ハンターならハンターらしくひと花咲かせて帰りな
彼を呼んだのはわしだし…
まだ事件は片付いておらん…
ま…待て！
村人の避難を…
そういうことだ

ガッ
おかしな
出会いだが
狩るものと
狩られるもの
これが
運命だ
来るがいい

消えた!?
上だ!

ヤツ!!
望みは叶えた
今度はおれの注文をきいてもらおう
ニヤ…
な…なんでえ…

さて
どうする？
……
さっきは
ああ言った
が…
これで貸しは
消んだ
わけじゃし…
もちろん
約束の報酬は
支払う
……
ご苦労じゃった
よかろう

誰の仕業だ？
おめえじゃねえのか？
さっきのが元凶でねえとすればまだ奥げ…

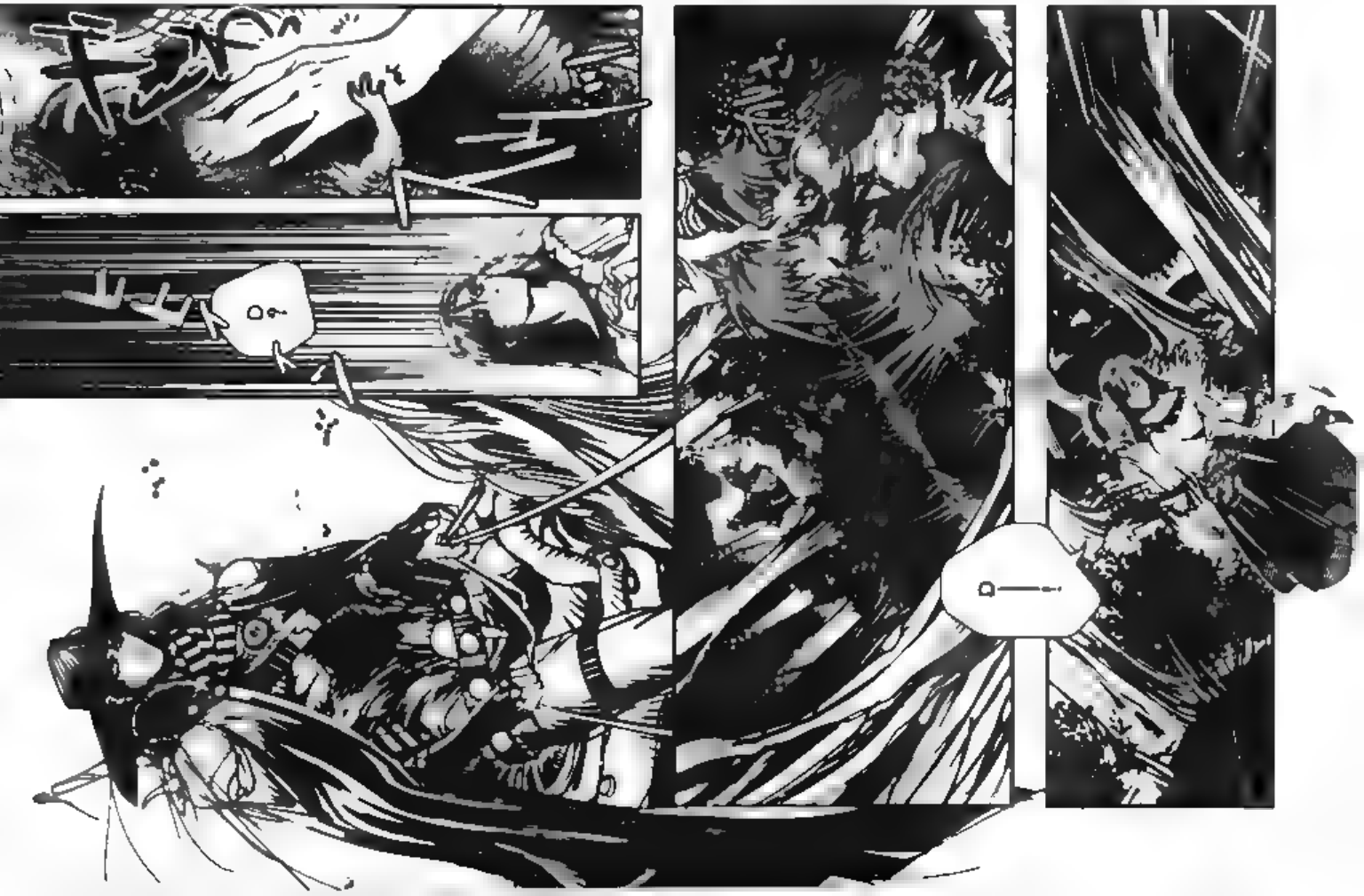
待てどこへ行く？
まだ調べたいことがある
村はずれに使ってない水車小屋があると言っていたな
用があればそこにいる
報酬はあとでもらいに来るぞ

D？
いないの？
まさか
もう村を
出ちゃったの？
もう
やん
なっちゃう
なあ
どうしよっか
なあ？
おーい
D！
どこー？

――リナ
4ヤマ
誰よ？
どこにいるの？
――リナ リナ リナ
どこよ？
撃つわよ！
!?
ズレ…
きゃっ

――リナ リナ――
いたた…
…あんたが…
…貴族…？
じゃあやっぱり
昼間広場で
殺されたのは…
リナ
なによ
何度も
うるさい
わね
…ここを見て
なにも思い出さない
か？

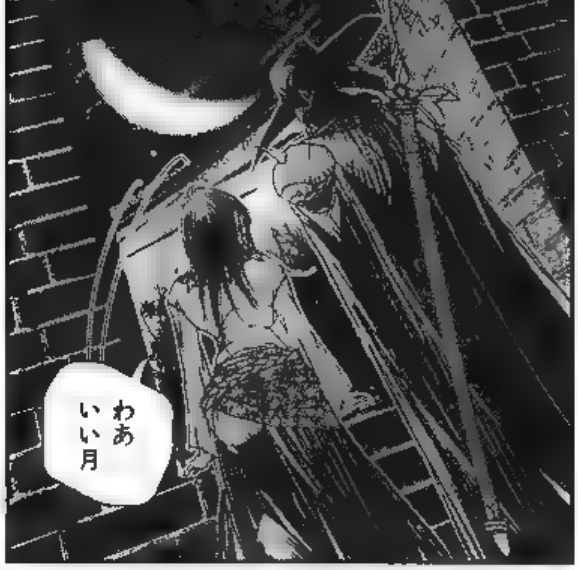
ここって？
ここは…
――リナ リナ
これはなに？
なぜ
この人たちは
私の名前を
呼ぶの？
…わからない



……
ぴく!
ぴく!
ぴく!
じわっ
泣いてるのか
いいじゃない
誰だって
哀しくなる
ときくらい
あるわ
いちいち
聞かないでよ
……

流れ水を渡れるのが不思議か？
うん——だってダンピールなんでしょ？
……
あっいけないこと言っちゃったかしら？
たしかに水は苦手だ
膝くらいの深さで溺れた貴族たちもいる
どうしてかしら
不思議ね——貴族の生理って…

できたわよ
コーヒー
いらんと言ったはずだ
駄目
飲みなさい
あったまるから


わあ
いい月

君は
明日戻れ

やーよ
おれの素性は
知ってるはずだ

誰かが
警官に伝えたら
「夢」行きは
夢になるかも
しれん
いいもん
そしたら
あなたと
一緒に行くから

ハンターの
お嬢さんなんて
スリル満点
じゃない？

……
……
冗談よー
冗談
連れてって
くれるだけで
いいわ

ポイッ
いい加減にしろ
おれは朝早く出る
お昼用意して待ってるわ
おなかなる
しっかり頭張ってきてね
あ・な・た
ねえ
あなたどこから来たの？
ポイッ
どこから来てどこへ行くの？
貴族は？
そして人間は？

貴族ということは
多分
夜の中に生きる
ことだ
難しい
質問だ
どうして
そんなことを
訊く？
知りたいの
教えて
わからない？
ふたつの世界を
知っている
あなたでも
わからない？

現在――いや
貴族たちの科学が
最盛期を迎えた時代でさえ
夜の闇が持つ
潜在的なパワーや
貴族に対する
素粒子レベルでの影響力は
解明の糸口さえも
掴めなかった

実は誰よりも
その能力の
神秘を探ろうと
煩悶していたのが
彼ら自身であったとは
皮肉というほか
あるまい
どこから来て
どこへ行くのか…
それはやはり
永劫の問題
なのかしら
さっき
あなたの言った
闇の力とそれは
関係があるの？
スッ

おいしい？
ああ
よかった

貴族の生体機能が
闇そのものを
中心にして
成立していること
周知の事実だ
そこから
ひとつの仮説が
生まれた
貴族たちは
闇そのものの持つ
玄妙な情報を
遺伝子として
取り込んで
いるのでは
ないか？

それは
闇の遺伝子ね
そうだ
人間については
こんな記載は
なかったはずの
人間には
光の遺伝子が
備わっている
と
その通りだ
人間であることを
光の中に生きることを

光は闇にまさる

……
あり得ないことだ
陽の下を歩く貴族か
な
なんでだろ？
ポケ
あれ？
ふぁ？

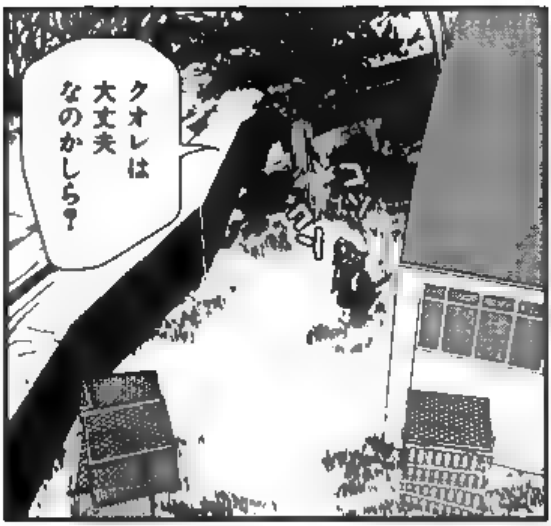
どうした?
まだ来ぬか?
わしは待っているぞ 計算高き
ここにいたのか
捜したぞ 長い間
D?

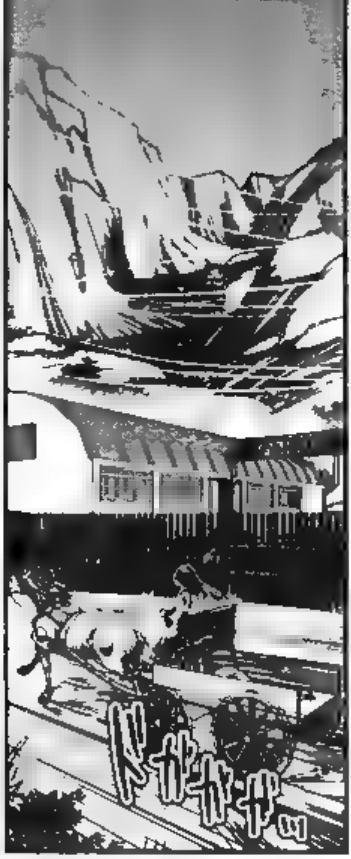
——時間はあまりないぞ
わしは待っているのだ
を待っている？
待つとはどういう意味だ？

どうした？
なんでもないの
…あなたが急に行っちゃって…ちょっと怖かったの
もう休みたまえ
うん
おやすみ
モゾッ

ヒヒィ……
カカ…
カ…
!!
?
もぞ
また風邪かしら?
入り口を閉すとか言ってたっけ?

…D？
まさか…ね


クオレは
大丈夫
なのかしら？


ドガガガ…

ひょい

どこ？
私よ
リナよ
クオレ？
いないの？

うわー
趣味悪っ

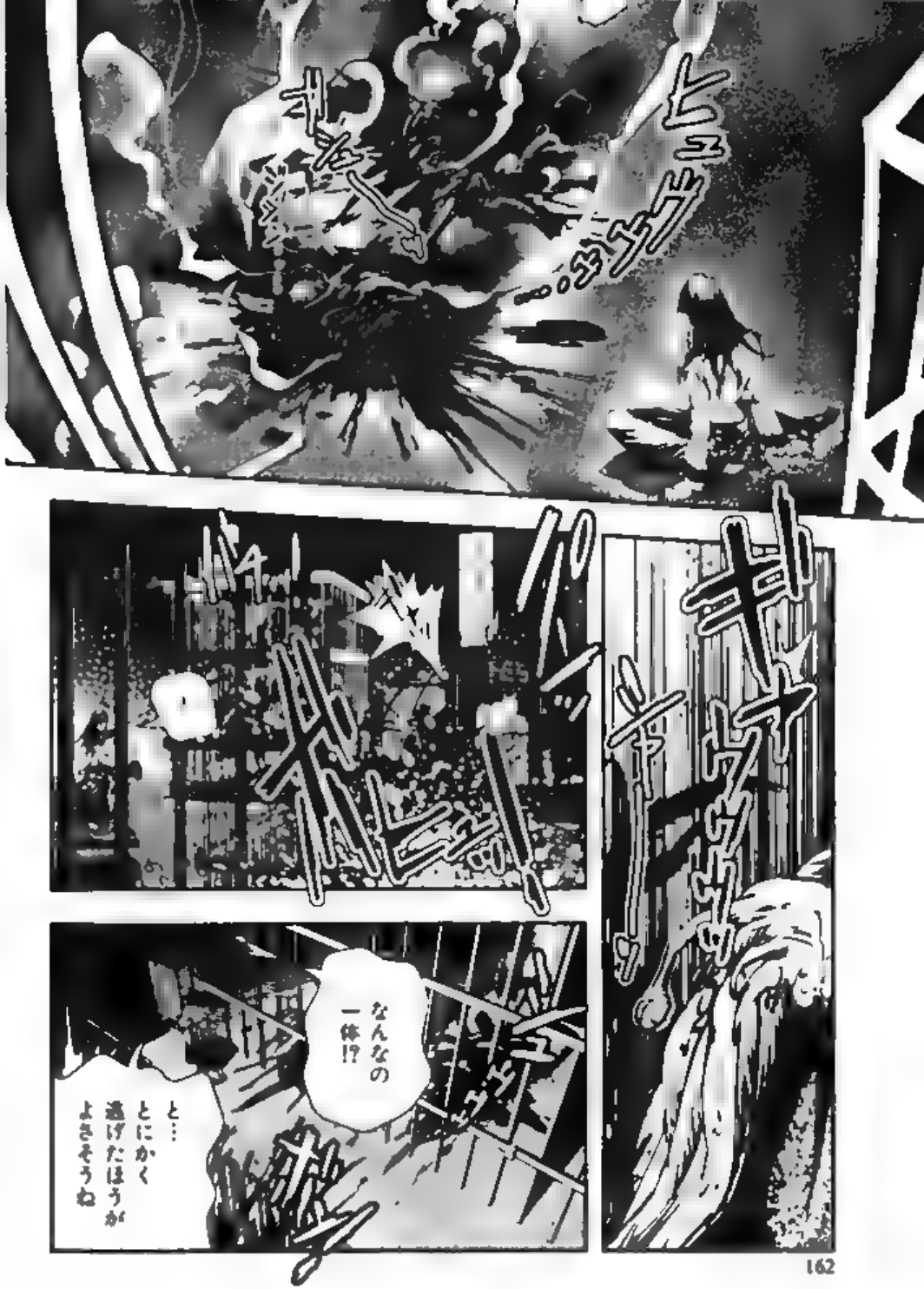
なにか
ご用？
！
やだ
驚かさない
でよ
どうしたの
これ？
…誰か
亡くなったの!?
ベス！
きゃっ!?

ゆっくり
していきなさいよ
リナ
ムカッ!
か…
変わった所で
お休みに
なるのね
こっちから
出向くつもり
だったが
よく来てくれた
皆喜ぶ
だろう
皆って
誰よ?
私はクオレに
会いに来たの
クオレは
どこ?

クオレも
皆と一緒だ
！
淋しかったわ
リナ
だって
父さんたら
そのくせ
あたしには
ちっとも吸わせて
くれないのよ
なんて…
なんてことを……！
あたしの血
ばっかり
吸うんですもの
あたし
とっても
おなかが
すいてたの

ねえ
いいでしょう？
父さん？
皆さんは
お怒りに
なるかも
しれんが…
ギュ
ひと口
ふた口なら
よかろう
やめて
ハイ
そうだな…
それに
放っておいても
いずれは…な
いずれは
ってなに!?

やめて！
きゃっ
これは…
さすがだな
手荒な真似は
したくは
なかったが…


ヒュゴゴゴ
ボボボ
ボボボ
ボボボ
なんなの
一体!?
と…
とにかく
逃げたほうが
よさそうね

クオレ！
！
クオレ…
一体なにが
あったの？
こんなに
痩せこけて…
おや
おやぁ～？
バカ
ガッ
珍しい
お客様
じゃねえか
ブルル

なにしてる？
団長は…
ファーンは
どうした？
知らないわ
私はクオレに
会いに来た
だけよ
具合が
悪そうだから
医者に連れて
行くところ
護衛獣が
皆殺しに…！
用がなければ
どいて
ちょうだい
てえへんだ
どうやら
用ができた
みたいだな

なかなか
見当たらんな
別の
入り口は…
じゃが
見つけて
どうする
気じゃ？
子供たちの運命は
10年前に
決まってある
それとも…
それとも
どうした？
あの方に
会うためか？
……かも
しれんな
…ほ

ここでなにをした？
10年前の
実験の結果は？
――覚えがないか

――光と闇の魔法か
――見事なものだ
よく最強にした
――おまえなら
記憶しているはずだ
この世に誕生した瞬間から
貴様
やはりここでも
同じことを
繰り返して
いたのか

……
やつは
行って
しまったな
はぁ
…うくづく
恐るべきやつだ
あの方に
手傷を
負わせるとは
はぁ
…自分の
どこへ
行く？
ならば
村を出ろ
放っておけ
4人の企みは
わからんが
その運命だけは
今わかった

ひとりは明日
「都」行きが決まる
そのためだけに
長い冬を
耐えてきた
10年間
続いた冬だ
やれやれ
最後まで
真相を知らずに
済むように
見守るとでも？
よくよく
おセンチな
男だの
こら
治安官を
呼べ！
ギュッ
ガシッ

おめえには
色々と吐いて
もらわねえと
なあ
なにも
吐くことなんか
ないわよ
きゃっ
こりゃまた…
ずいぶんと
じいさんに
可愛がられてる
ようじゃねえか？

やっ
触んないでよっ！
きてまずはファーンの番所だ
それからおめえと近衛村を襲れ回ってる賞金首はどんな関係か――
ぐっ…
身体に聞いてやろうじゃねえか

なんだ……？
ハハハ
ぐはっ
この……
ふざけ……
……

そこまでです
マイヤー先生!
あ あんた 行方知れずだったんじゃ?
最近に出ておりましてねコーマさん
ファーンさんはどこですか?
今しがた戻ったところです
たン!
ファーンはいねえ
あんたの代わりに行方不明だ
行く先はその娘が知ってるはずだ
だから尋問してたのよ

そうですか
ですが
その様子では
うまく
いかなかった
ようにみえる
ヘヘヘ
あとは私に
お任せください
よろしい
ですね？
あ…
ああ
では
ドキッ
ガラ
カッカッカッ

青筋になっている
酷いことをする
しかし
どうやって
縛めを外した？
……
……
ではそうしよう
……
…なんだか
淋しそうな
声だな…
…学校へ
行きたい
どこへ
行きたい？
そうか
あ…あの…
暴れたら
ひとりでに…
先生
どこへ行くん
ですか？
いない間に
きっと
哀しいことが
あったんだろうな…

ドカドカドカドカ
ガッ
どこにいる？
誰かいたはずだ

知るもんか
ちょっくら
可愛がって
やったら
ひいひい
泣き喚んでたが
済むと
羽がはえて
飛んでっち
まったよ
馬車の跡は
ここへ
引き返している
どうやって
可愛がった？
あの娘に
なにを
した？
答えろ
へっ
なにをしたか
聞きたいってか？

最期逃げて
ぶち込んで
やったのさ
ヒイヒイ
泣いて喜び
やがったぜ
それから
殴ってぶっ刺す
みんなで
強姦を流行って
やったよ
この国でな
そうか

!?
えっ？

■はどこだ？
…ま…
マイヤーが
来て…
連れてった
クオレも
一緒に…

！
貴族!?
先生
逃げなくちゃ
駄目だ
鳥が動かん
抗撃ち鉄が
あります！

ヒュン
ヒュン
ヒュン

D
!?
——どうした？
——その男
欲しくはないか？
——それは
お前の心の投影だ
お前を拒むことはない
——好きなやり方で
愛してやるがいい

リナ？
……カリス？
どうしたんだい？
道の真ん中でぼーっとしてさ
大丈夫かい？
わ、私……

ねえ
カリス
あなたの家
この近く
だったわよね？
そうなの…
よければ
少し休ませて
くれない？
なんだか
具合が悪そう
だね？
ゴッ
な
なんでも
ないのよ

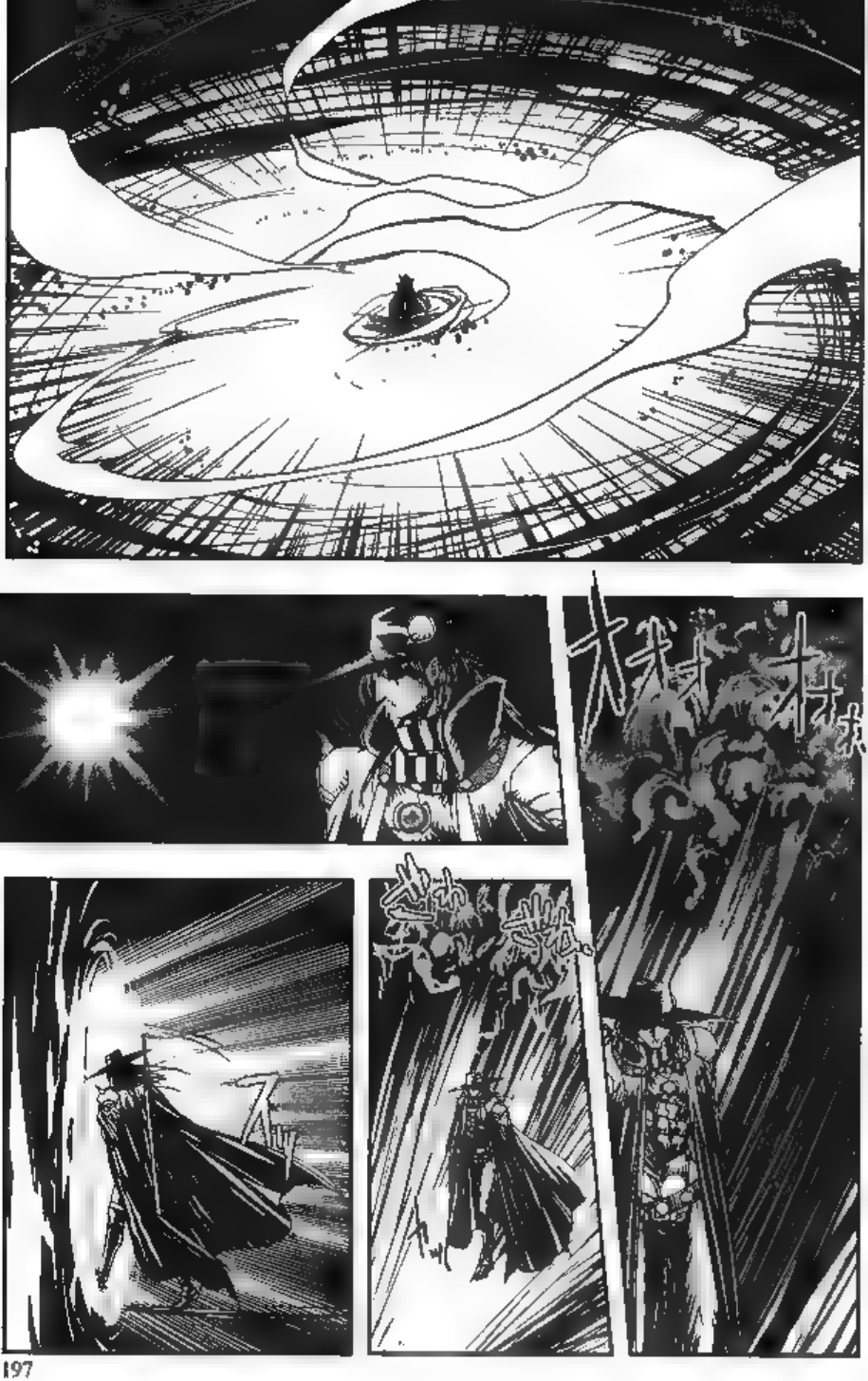
ドドド

我々には
秘密兵器
——あの
コンピュータ戦車が
ある
こんな時のために
わざわざ「軍」から
技術者を呼んで
チューンナップ
しておいたのだ！
ヒュヒュヒュ!!
オオオオ…
ニムアアア

ヒュウウウウ
ヒュウウウウ
ゴゴゴゴゴゴ…
!?
戦闘?
逃がれ!
船まで退却!
わあっ
ヒヒィ
ドカッ
ヒュウ
ぎゃあっ!
うわあああっ
逃げろっ

ズ
ズ
ズ

ヒュ
ハァ
ハァ
ハァ


オオオオ

オオ
オオオ
D
やっと会えましたね

D

――ひとつだけ訊きたくて
――行ってお辿りました
――あなたのお父上の名を知りたい

父の名は――――？
名は――――？

どうやって…？
…入り口は……
そうか…
タオレだな
精神エネルギーを
使い果たして
半死半生だったと
思ったが…
おまえに
リナが触れるか？
まあいい
おれの
望みは
果たした
…新しい貴族の
誕生か

——おれに斬れるとしたらどうする？
斬れるか——神剣を？

ヒュ!

ゴロ
ドド

とんな
異能にもない
力を授かった
代償よ
クオレは
精神エネルギーの
増幅制御能力を
得た代わりに
知能低下を
引き起こしたけど…
そう 彼が
タジール・
シュミカよ
実験完了時から
凶暴で
無闇と血を
欲いたがったので
残されたひとり
あなたには
はとんどわかって
いるんでしょう?
しき会えるわ
真相を
知りたい?
マイヤー教授は
無事か?

すべては10年前の実験の成果か
それが今明らかになったわけだ
彼らも同じ時期に別の村から連れ去られた子供たち…
あの姿と飲まず食わずで10年以上…
いえ 永遠に生きられる身体
首を切り落とされない限り私たちは不死身よ
ヴュヴュヴュ…
タジールはそれを知っていたから私を仲間に引き入れ望みを果たしたの

いい子ができるかしら？
目覚めるのは皆別々
なぜ今まで貴に手を出さなかった？
貴の遺伝子が完成するまでは
彼ひとりが目覚めていてもどうにもならないからよ
でも実験は結局失敗だったようね…

彼が憎いのよ
ふたりきりになった時
私を押し倒して「部」へ行く権利を譲れと迫ったのよ
私みたいな貴族にやられた女に気があるふりをしたのはそのためだって
君も同じか？
はい
彼は最後まで私をかばってくれたわ
自分の運命に気づいても

森の入り口を
見つけて
タジールを
解放して
しまったけれど
タジールが
カイザー夫人を
二度目に襲った晩も
こっそりあとをつけて
やめさせる
つもりだったのよ
ただ
まだ精神エネルギーの
制御に熟練して
いなかったせいで
私たちの
ところで
解放して
しまったけど
私は彼にも
抱かれる
つもりよ
どうする
D？
斬ってみる？
――あなた
ハンターだったわね
報酬のない
仕事はせん
それに
おれの役目は
もう終わった
…そう
なぜ…
やつを返す
…リナ？
ガサ

……
リナ……
ドロッ
マイヤー先生！
――失敗例は抹消せねばならん。

意識しないうちに
吸血鬼の本性が
目覚めていた
らしいな
ファーンと
娘を襲ったのは
貴か
だから
2つの血液を
混ぜて調べたとき
2つとも別の個が
抽出されたのだ
我々もまた…
同じように
つくられた人間では
ないのか？
気づいて
いたのか？
貴かん
ようだね
…なぜ…
なぜ我だけが
襲撃なのだ？
なぜ我々だけが
…死なねばならん…

来るな！
先生！
…リナ
……貴族の歴史など…
…学んでは…
いか…ん
ユミナ！！

ズズズズ…
これが
私たちの
運命なの？
待って
どこへ…
？

…憎いくらいに
羨ましい
――私も
ああなるのね…
…それが
いつか
あなたには
わかって？

君に
見せたく
ないんだ
!?

……

D
私
あなたが
羨ましい

一一ヶ川
海食台
わからん

ざわ
ざわ
ざわ
ざわ
オオガミ
俺の業
勝造に…

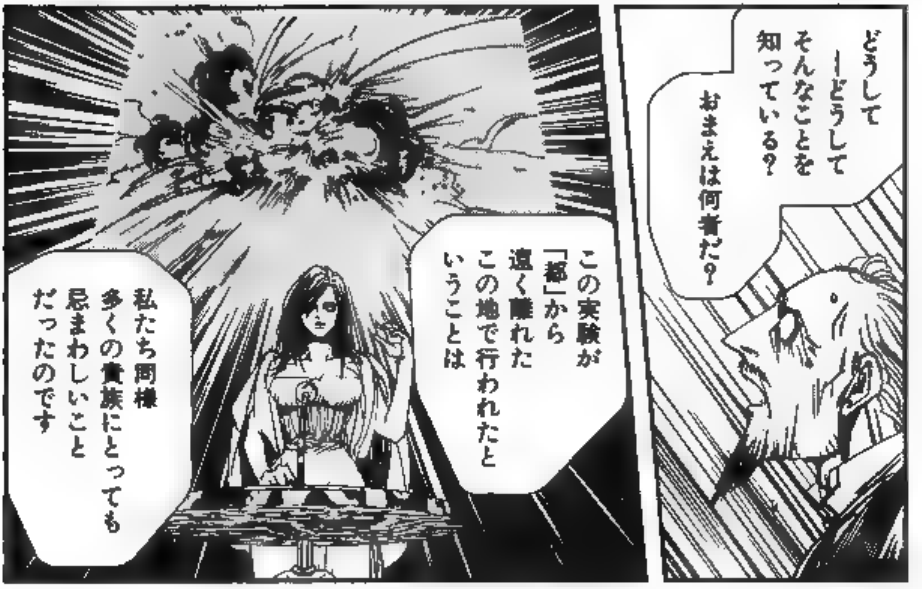
本年度
ツェペシュ村
選抜者
リナ・スーインで
あります
選抜試験
1200
ポイント中
1200
ポイントを
取得
見事
今回の審査会に
選抜されました
よろしい
では
選抜決定に
あたり
ひとつだけ
質問する
「都」で
なにを学ぶ
つもりだね？

その前にひとつ
お見せしたい
ものが
ございます

かつて
この城は
貴族たちの
計算局と
呼ばれて
いました

今から
5千年ほど前——
正確には5127年前に
遡ってから
ここではある極秘実験が
行われてきました
歴史的にみて
貴族の種的衰退は
この時期に
始まったと
されています
これは
実験の記録です
貴族たちの実験
——それは
種的衰退を
食い止める試みに
ほかなりませんでした
ですが
すでにこのとき
彼らの科学は
衰退——
すなわち滅亡は
不可避との結論を
導き出して
いました
そんな彼らの
選んだ絶望への
対抗策が
この実験でした

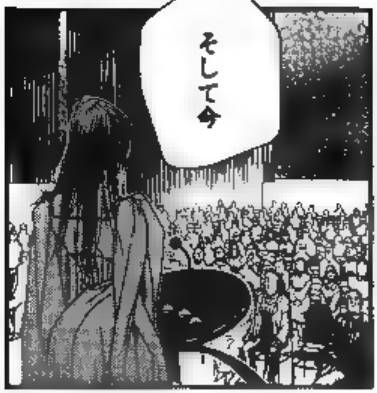
滅亡への必然性が
彼らの遺伝子内に
道標として
記憶されているならば
遺伝子そのものを
別のものに
変えてしまえばいい
夜を昼に
闇を光に
こうして彼らは
人間と貴族の
遺伝子的結合を
試みたのです


どうして
―どうして
そんなことを
知っている？
おまえは何者だ？
この実験が
「都」から
遠く離れた
この地で行われた
ということは
私たち同様
多くの貴族にとっても
忌まわしいこと
だったのです

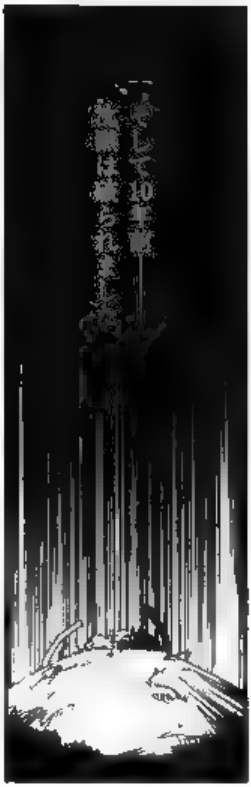
彼らもまた
人間との結合を
嫌悪し――
反対派により
ここは破壊
されました

秘密を知る者は
この地から撤退し
5千年を沈黙が
支配しました

10年後に
その成果が
我が身に
どのような成果を
もたらすかも
知らず


そして今

私たちの村から
4人の子供が
連れ去られ――
ある処置を受けて
村へ戻されました



もう
彼らのことを
哀しむ必要は
ありません
彼らにも
やっと
わかりかけて
きたのです
自分たちが
なにをのぞまれ
その先になにが
待っているのか
そしてついに
到達することは
できなかったけれど
自分たちが
そこへ続く
長い長い階段を
1歩登ったのだと
子供たちは
ここへ
行くはずでした
——人間と
貴族の持つ
黒い宿命の
すべてから
解き放たれ——

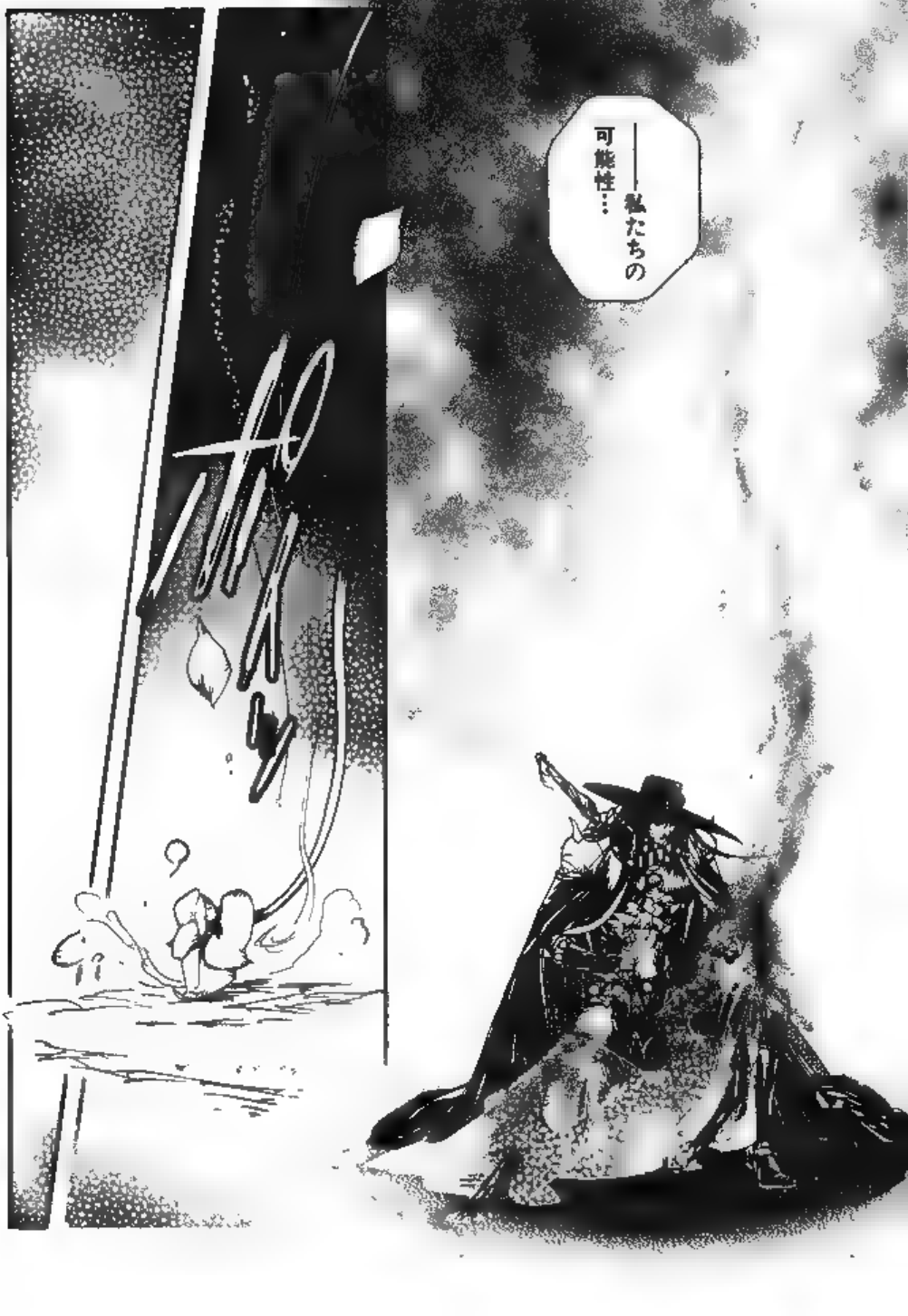
成果は
現れました
…リナ…
ですが
もう すべては
終わりました
――こんなふうに
4人の子供たちは
運命に従い
村を去るでしょう
たとえそれが
他者に強制された
運命だとしても

アアアア

この可能性を見いだした人々
人類をより高次なものへと導く存在
彼らは本当に呪われているのでしょうか？
ハア
来ては駄目！
見ないで
――D
誰だけ殺して…

ア
…ありがとう
…D…
…そばにいてね
とっても怖いの
これ…
ずっといるよ
あの水車小屋で
…これはあなたよね
そうだ
…うれしかった
…とっても…うれしかった

私のこと
…気にしてくれる人が
ふたりもいた…
会いたかったな
もうひとりに
しゃべるな
さよなら
…D


――私たちの可能性…

ドロロロ

ゴゴゴゴ……
ギン
バン
ブロロロ

ぼく
「夢」へ
行きます
貴族の歴史を
やるんです！

バンパイアハンターD② 風立ちて“D” 完

あとがき2

1巻のあとがきで太って以降、また太りました。

（明らかに運動不足）

だいたい
週に3回くらい（20～40分）を
約3ヶ月続けましたところ……

2巻を描いている頃、日本では
『ビリー』
が流行していましたが

鍛立てもできない
私には
ちとキビシイ…
（あーキー バリエスキビナビ）

そこで
もうちょっとソフトな
エクササイズDVDを
購入してみました。
（ダンスっぽくて楽しい）

ぷよぷよ

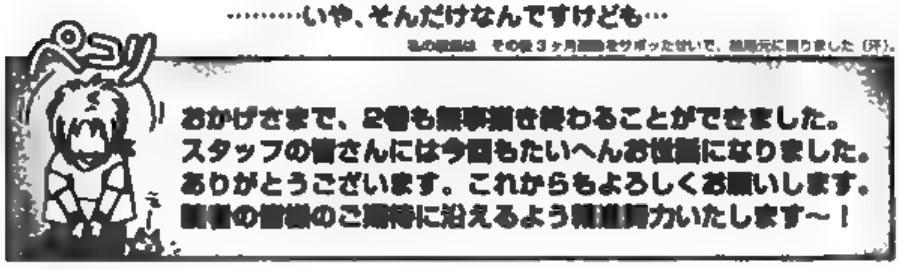
（R7）

（腹筋）

＊この後もちゃんと続けてますが、ゼイ肉も急激と思います。

……いや、そんだけなんですけども…

私の腹筋は　その後３ヶ月腹筋をサボった甲斐で、腹筋元に戻りました（汗）。



MFコミックス
バンパイアハンターD……2

2008年6月30日　初版第1刷発行

著者　原作 菊地秀行
作画 鷹木骰子

発行人　松岡博治

発行所　株式会社メディアファクトリー
〒104-0061 東京都中央区銀座8-4-17
TEL 0570-002-001　03-5469-4760(編集)

印刷・製本　大日本印刷株式会社

落丁本、乱丁本はお取り替えいたします。
本書の内容を無断で複製・複写・放送 データ配信することは、
かたくお断りいたします。
定価はカバーに表示してあります。
©2008 Hideyuki Kikuchi Saiko Takaki Printed in Japan
ISBN978-4-8401-2240-5　C9979

Hideyuki Kikuchi's Vampire Hunter D Volume 2
Adapted and Illustrated by Saiko Takaki
Copyright© 2008 by DIGITAL MANGA,Inc All rights reserved Original story and characters created and copyright© Hideyuki Kikuchi 2008.
All other respective characters are registered trademarks of DIGITAL MANGA,INC.
Originally published in the U.S.A. by DIGITAL MANGA,INC
Japanese Edition Rights under License granted by DIGITAL MANGA,INC

菊地秀行 著『吸血鬼ハンター3　D――妖殺行』より

戻ってらっしゃい！
ムッ……
は
ドドドド
ドドドド
ドドドド

——貴族！

——ヴィシュース村

バンパイアーハンターD

Vampire Hunter D 3

菊地秀行
Hideyuki Kikuchi

鷹木骰子
Saiko Takaki

よう来てくれた
…だが…
運かった
…村の連中はひとり残らずやられわしもまた…
…早う逃うてくれ
——やつは槍をさらっていった
早く追うて取り戻しておくれ…
ガッ!
もし…もはややつらの仲間であれば…ひと思いに連ほしておくれ

やつは昨晩…
北へ逃げた
おぬしの腕なら
まだ間に合う
…娘を救うたら
ガリューシャの
街へ行け
わしの
旅がおる
呪われた
運命から
娘を…

もう
間に合わん
…なんとか
わしらを
倒して逃げろ…
奴になって
しまうたら…
わかったわ
レイラ
お前は中で
グローグを
看てろ
オオオオ
オオ

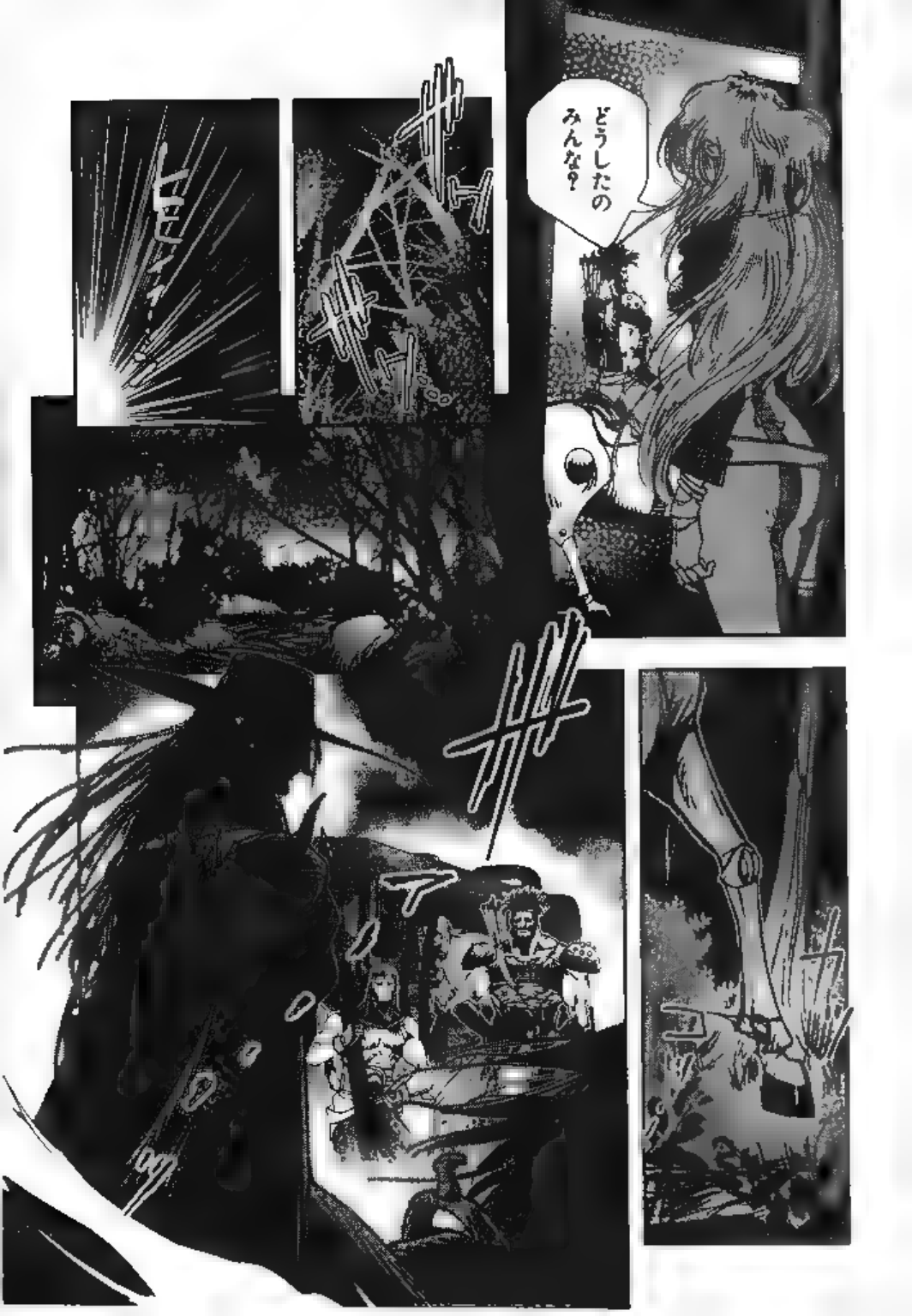
こいつは
面白い
ドカ
ドカ
ドカ

うおおお！
ドド
ドド
ドド

ザザザザ…
ザ…

！！
出てこねえつもりかい？
金にならねえ仕事はしないってか？

あの爺さんが
話しかけてたのは
おれたちじゃねえ
どうやら
同業らしいが
…どうだい？
一千万の
仕事について
仲良く話し合おう
しゃねえか？
兄貴
こっちが
早えぜ！


どうしたのみんな？

待ちなよ
おれたちは
マーカス兄妹
四男の
カイル
おれは
次男の
ノルトだ
おめえも
あの爺さんに
呼ばれた
ハンターなら
おれたちもそうだ
名前ぐらい
名乗り合っても
罰はあたるまい
でかいのが
一番上の
兄貴のボルゴフ

レイラよ
よろしくね
――むっつり屋さん
末娘だ
男は
もうひとり
いるんだが
病弱で家から
出られねえ
…という
わけだ
それで
あんたは
……D？

マーカス兄妹…
辺境随一の
腕利きとされる
ハンターたち
じゃな

おまえも聞いたことはあろう？
……
これまで仕留めた獲物は幾くさ前
ドドド
おまけに冷酷非情！
やつらと同じ食物を追うことになったハンターは
一匹ひとり生涯せんだという掟じゃ
これはどういうことかのう？
おまえも獲物にかかれぬよう注意せい

ヒヒン
ズーン

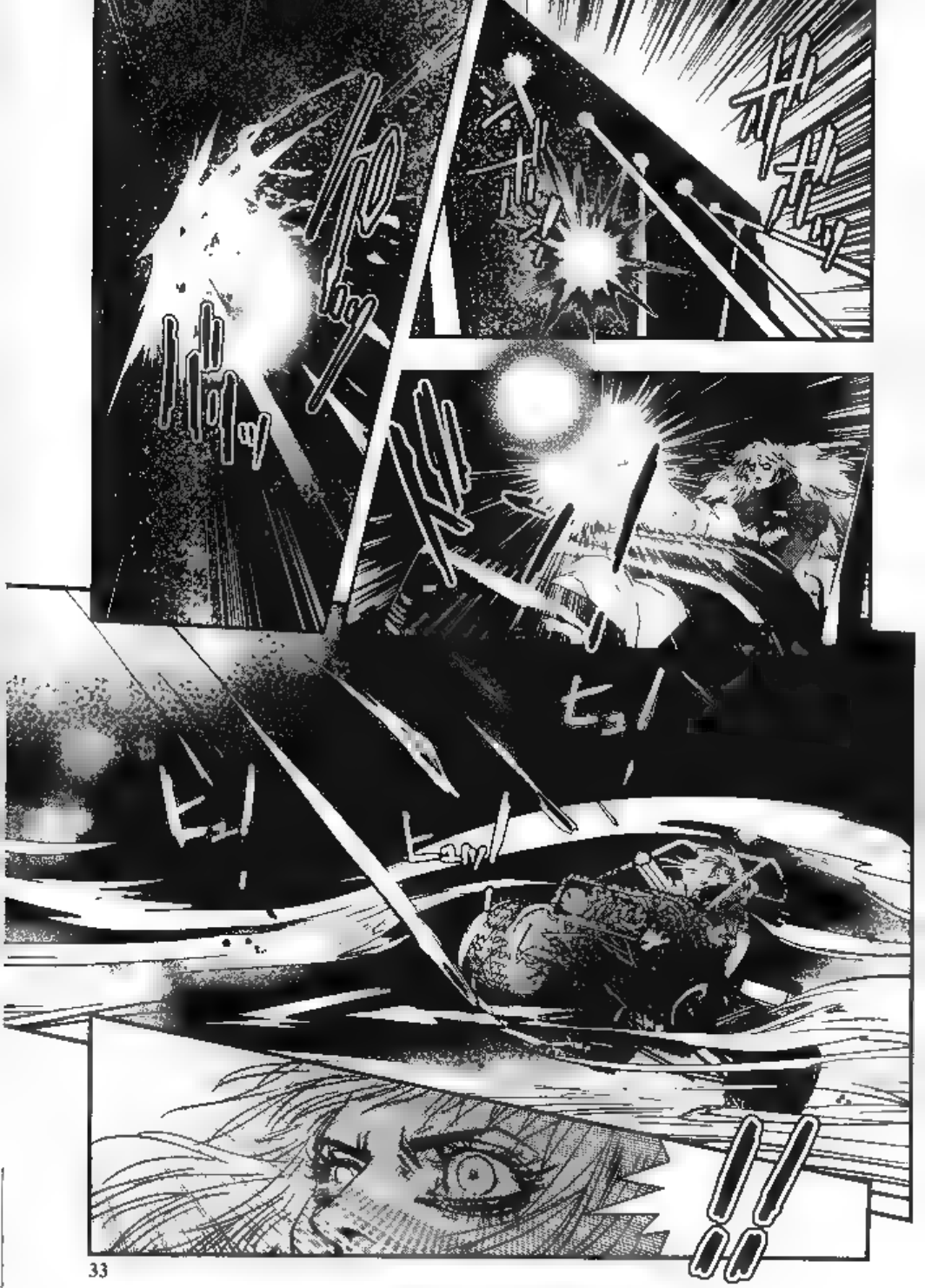
…入り口はなしか

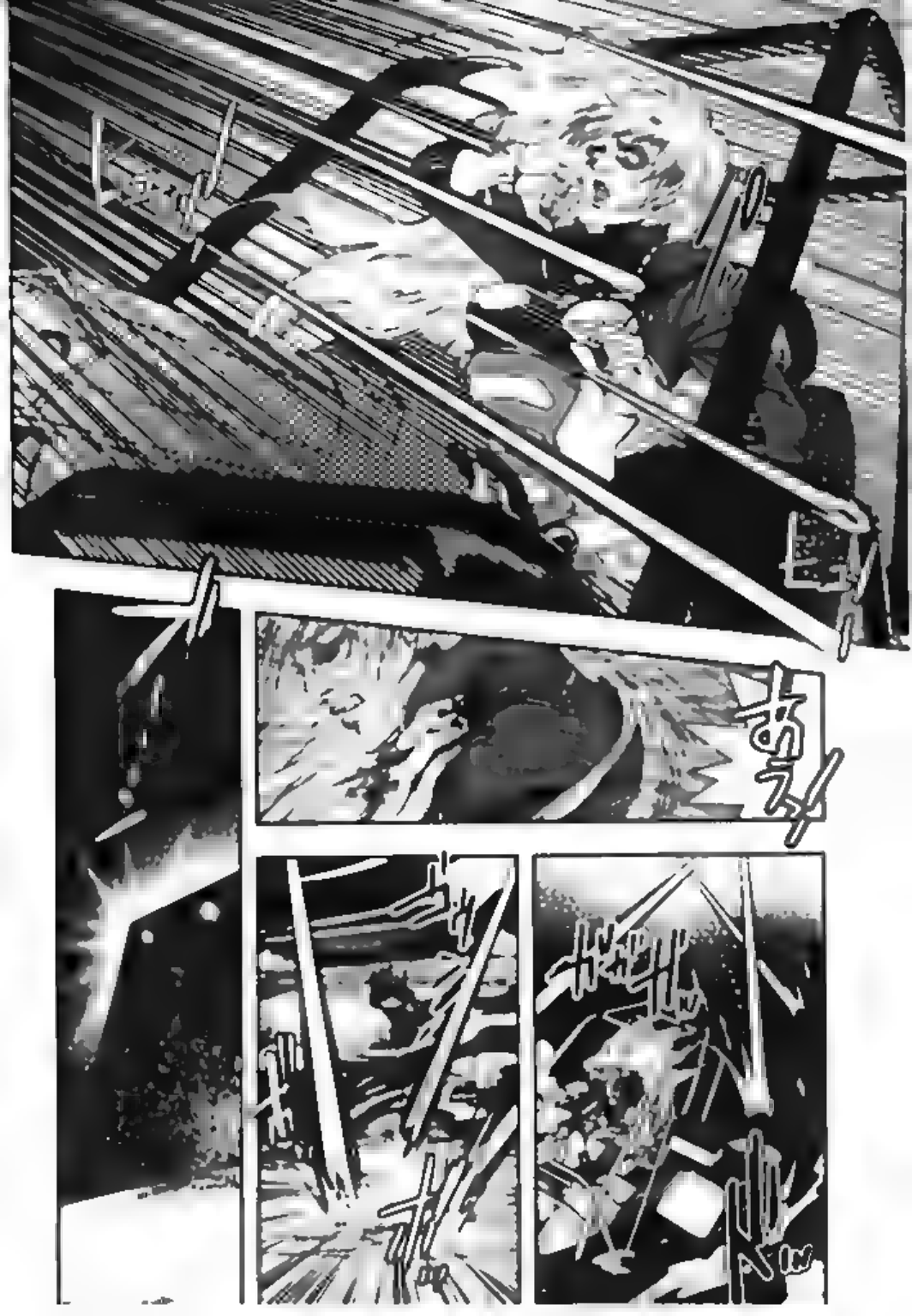
内部には
何人いる？
ふたりじゃな
男と女
貴族か人間かは
わしにはわからん
急がねば
もうじき
雨が降むぞい

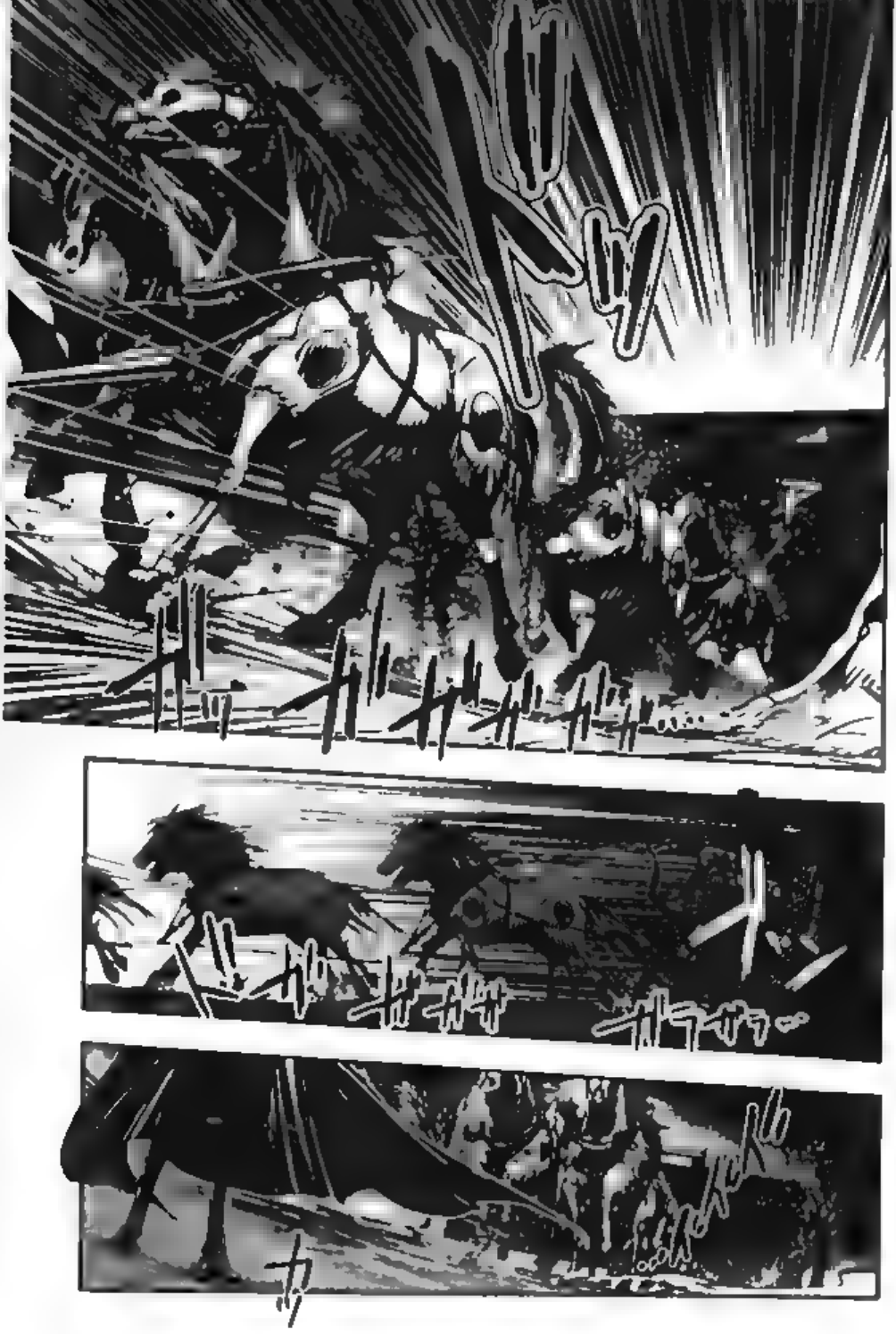
また
食ったわね
あたしがいる限り
マーカス兄弟の
先は暗れないわよ
ドドドドド
ドドドドド
ドドドドド

ドガガガ
KH
KH

骨身に沁みたろう——お行き！
そうとも
ドゴォ
最初っからそうすりゃあよかったのさ
カッコつけて手間かけさせやがって！




あ…!



どけ

人の生命を金に換える下司といえど無駄な生命のやりとりはしたくない
娘を返してもらおう
私は欲しいから奪った
おぬしもそうするがいい

ドオオオ!!
夜
貴族を相手に
できるなら!!
マイエルリンク
――!

オオオ。
…その顔
その技量――
名前を
聞いたことが
あるぞ
どんな貴族も
蒼白となる
名をな
おぬしが
Dか――

貴族の中で
ただひとり
支配される民が
その神を讃える
若い領主がいると
おれも
聞いた
ことがある
その名はたしか
マイエルリンク

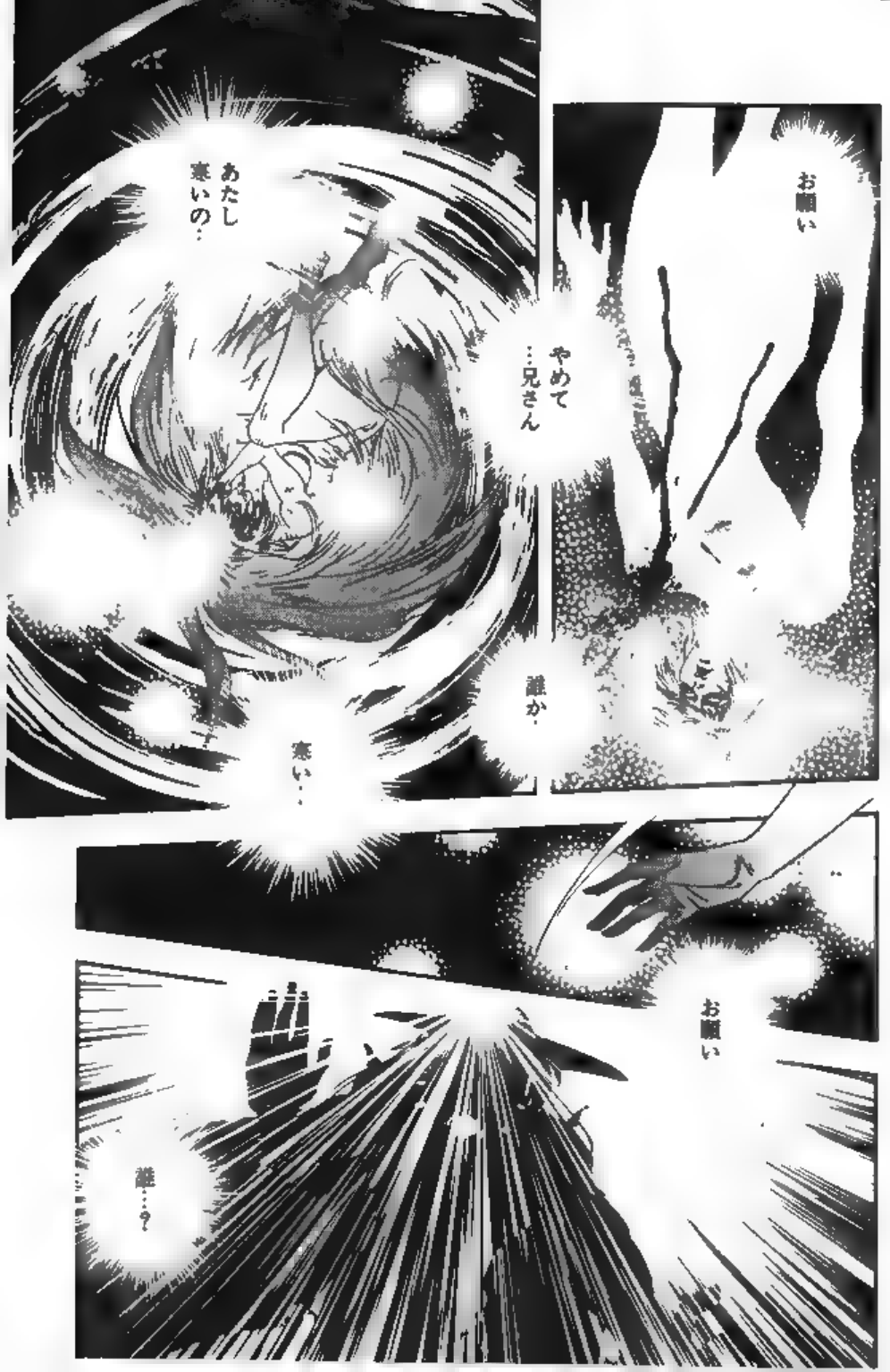
今
ここで
会った
一度会って
みたかったぞ
どんな
形にしろ
私は人間に
なにもせん
黙って
行かせて
くれぬか？
娘をさらわれ
おまえの
同類にされた
父親に
それを言え

キン
カア
!?
ガラガラ
……

おかしな声が
聞こえたの
どうする
気じゃ？

わかっとるのか？
こいつは最重要じゃぞい
殺ってはおけまい
今ごろは ひとは喰い 済んでいたかもしれんのぅ！
ギーにゃ 最初のひと
最重要しょうわれよ 喰はどうする？
たとえ 血と呪われて 狩ったとしても 最初を喰せば元ん阿る
本人も 大喜びじゃ
誰が？ ――人間！ 狩った ことをか？
それとも
なにを わかしが ごたくを 並べておるか？
こけ～本当で どっか おかしく なったのか？
なにを するの？
誰れ

傷を
焼き取る
痛みは
ないように
するのだ
はっ…
ほっといて
余計な
お世話…
…よ
ほっほ…
気丈な
娘じゃのう
ゴゴゴ…
痛い
やめて
痛い


お願い
やめて…兄さん
誰か…
寒い…
あたし寒いの…
お願い
誰…？

誰なの…？
…あたたかい…
……かあさん…
スゥ…

どうしたね？

…辿り着けるでしょうか？
着けないと思うかね？
いいえ
私はどこでもいいのです
あなたとさえいられれば…

くそう!
一体誰が
レイラを
こんな目に!?
貴族か?
ヤツか?
おまえら
少し静かに
してろ
おれに内緒で
レイラを
ひとりで
行かせたのは
誰だ?
すまねえ
兄貴
どっち
でもいい
やったのは
油断しなかった
ほうだろうが…
そうなると
どっちも
ありえねえ
かな
どっちも
探し出して
バラバラに
してやる!

口の聞を
見といただけでも
めっけものだぜ…
さて…と
じっ
モヤ〜ッ

あれは
兄貴の記憶に
残るDの女だ
投影に
成功
したな
ゴゴゴゴ

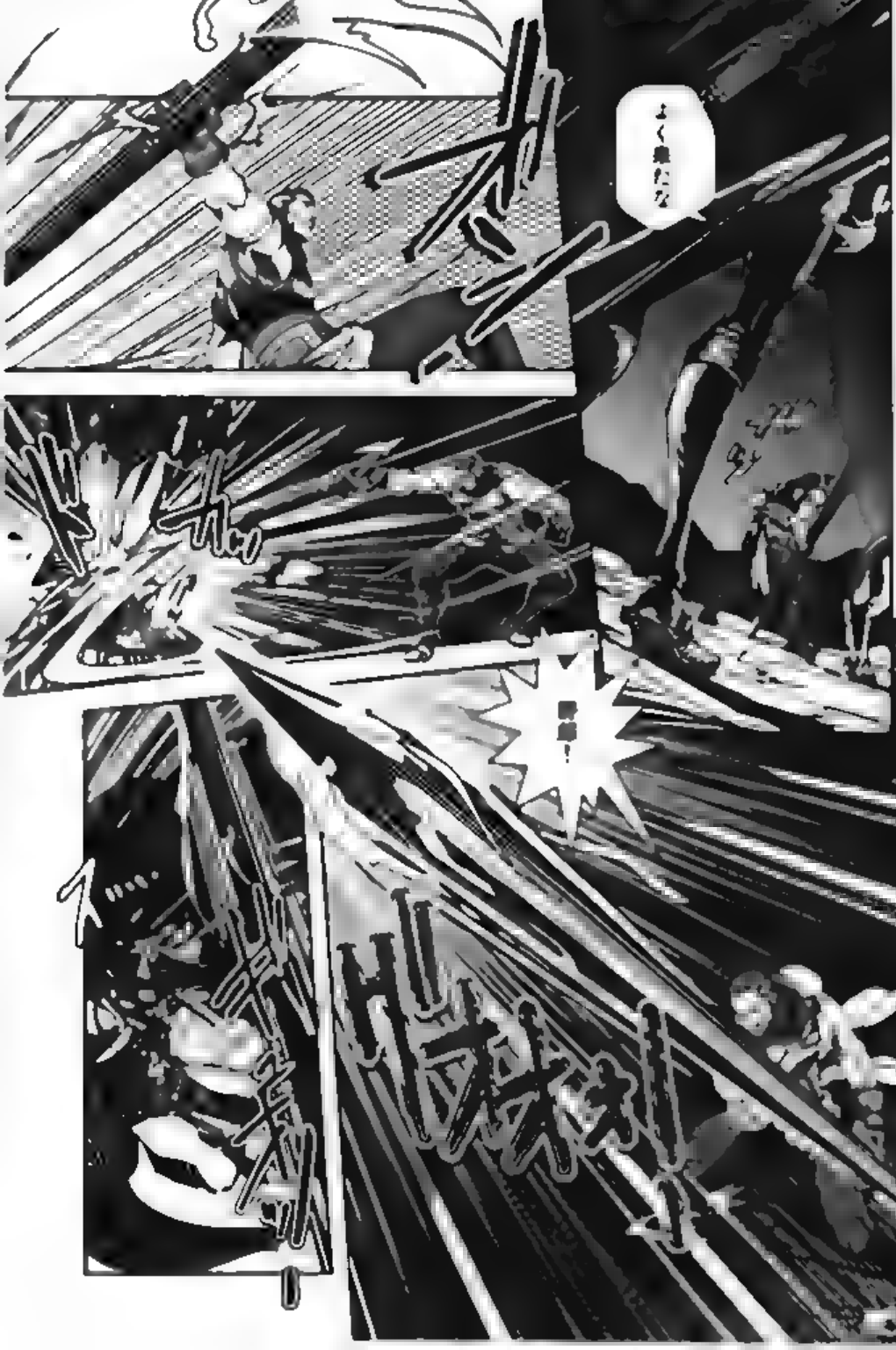
ガオッ
カカ
カカ
見つけ
ようだ
さて兄貴は
どんな指導を
施すつもり
かな？

!?
やったぜい！

ノルト
機して
止めを刺せ…
カイル
お前が
運転しろ
…やつは
川に落ちた
Dは
ダンピール
泳げねえ
はずだ
ハア
兄貴？
また寿命が
3年縮んじ
まったな
のそっ…

なんでえ
起きてた
のか？
起こしちまったんなら
すまねえ
ごめんよ
にいさん…
彼に
立てなくて…
つまらねえこと
言うんじゃねえ
おめえは
黙って
休んでりゃ
いいんだ
グローベック
へ？
昨日は自分
起きそうに
ねえか？
大丈夫だよ…
なんとか
自分で
コントロール
できそうだ

そろそろ
このあたりだと
思うんだが…
…まさか
逃れずに
逃げのびたか？
だが
ダンビールに
どうして
そんな芸当が…


よく来たな
HEAT

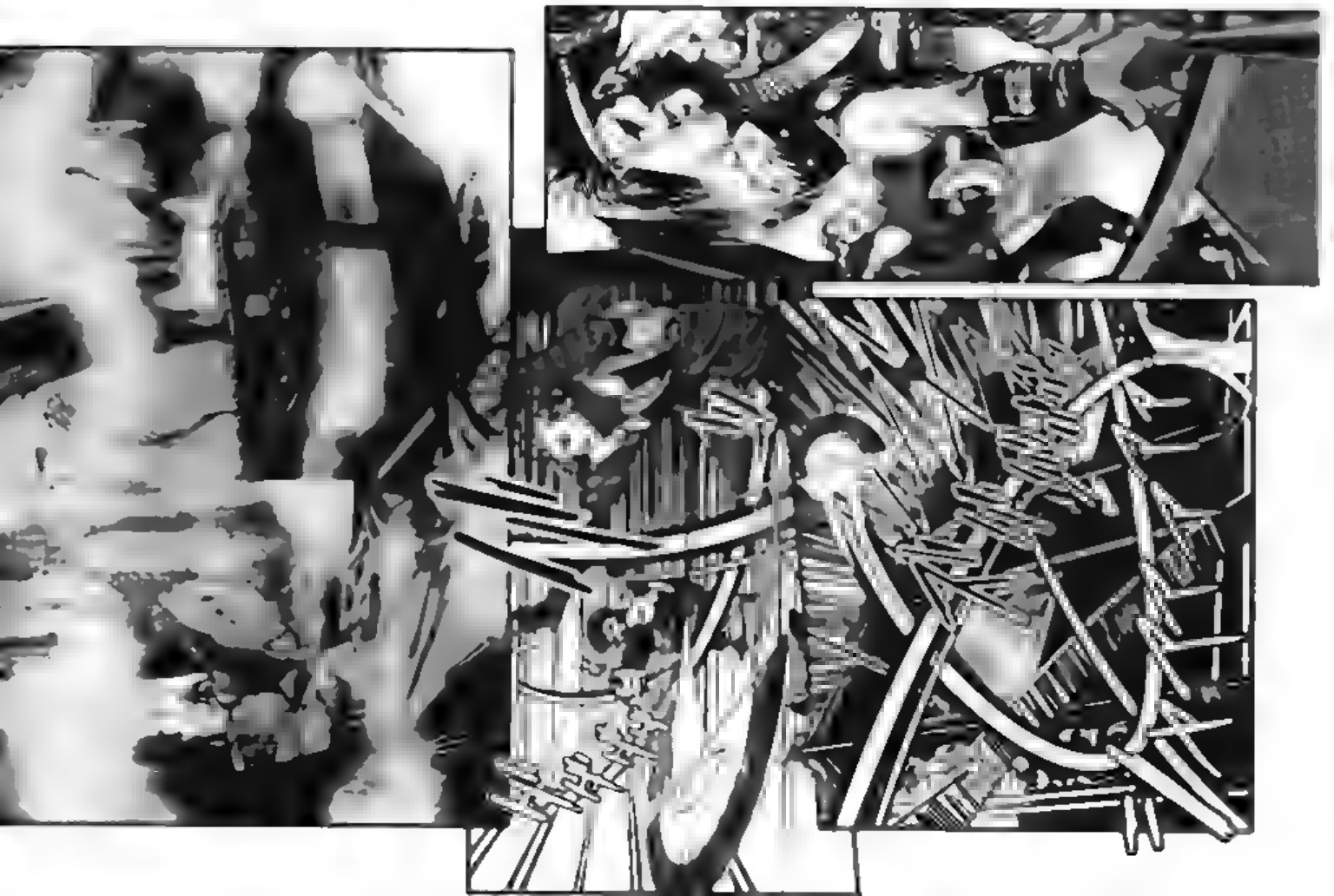
KB
KB
KB
KB

ボオオォ
これなら
どうだい!?
くそっ
ガコッ

どうだ
ダンピール
前に
おまえの同類と
やりあったことが
あってな
そのとき
これを
使ったのよ
ダンピールてな
水を浴びると
その部分が
硬直しちまう
そうじゃ
ねえか？
くたばれ！

!?
ズズズ
……貴様…
ただの
ダンピールじゃ
ねえのか……?
ただの
ダンピールだ

ヒュオオオ
ヤバ、
最後の
電車逃す～
終電は
行った
ドドド



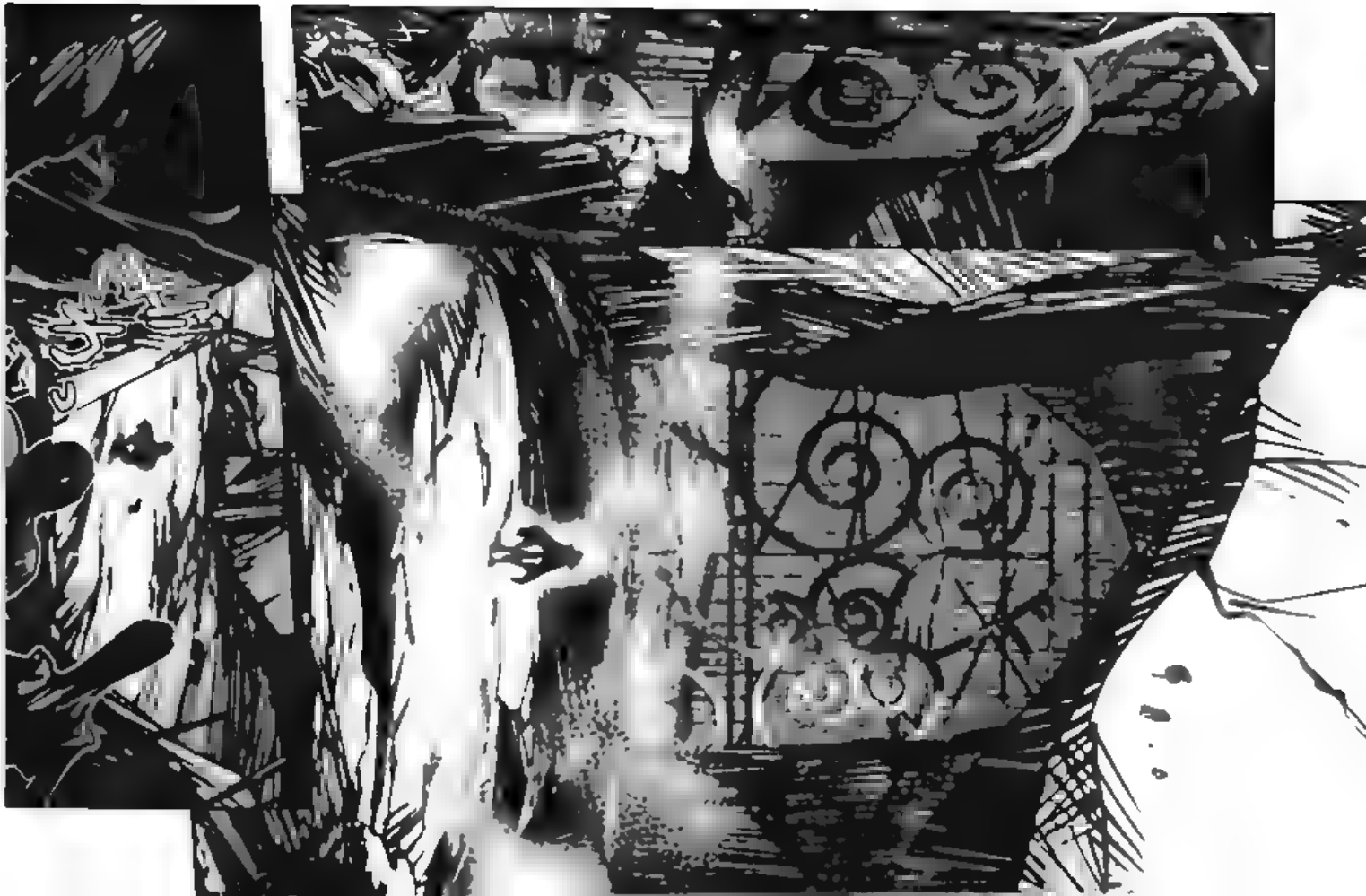
ズ!!
ドドド

冒険は
我々の里にある
おまえたちの
ような
臆病者に踏み込む
余地は
ない
後手な
ガードを
誘いにきた
ふふ
おまえたちも
冒険を探すハンターを
なんたらの中から
選んだら
どうじゃ？
おしゃべりな
女だ
ぎゃっ

おのれ…！
やったぜ 兄貴
だが 逃げられた
貴族の野郎も 厄介なとこへ 逃げ込み やがって…
バルバロイの里…
やつが 逃げ込んだのは 魔人たちの 住処だ
面白い じゃない
噂にきいた バルバロイの 妖術…
いちど 手合わせ 願いたいと 思っていたのよ
そうともよ！
くく… おれたちの技と どちらが上か …腕が鳴るぜ！

もちろんだ
いざとなったらバルバロイだろうが貴族の神祖だろうがおれたちの手をやつらの血で染めてやる
ただ当面の目標はあの貴族と一千万ダラスだ
それを忘れるな
！
……
レイラ…なにを考えている？
あのダンピールのことか？
なにを言うのよ

……
忘れちゃいけないよ…レイラ
おまえはぼくたちみんなのものだということを…



おれは
吸血鬼
ハンターD
用があって
参上した
貴様に賜いたい
見たな
あろ

…あいつは
潰れた
はずだ
…ダンビールじゃ
ねえのか!?
と、すると…
ノルトは
やられたな

野郎…よくも
ノルトの兄貴を…
生かしちゃ
帰さねえ!
…なあ
兄貴
……
しようがねえ

やりたかねえが
グローヴに
頼もう

グローヴの
発作を
起こさせて
こい
カイル

いいともよ

年寄りに対する
礼儀を
わきまえておるの

あの馬車に
乗せてもらいたい

馬から
おりたか

いいとも
ぼっぼっぼ
と言いたいところじゃが
払えば依頼人を売るか？
わしらはもう契約を済ませあの鳥車の側についておるよ
今は幻の金1万ダラス金貨を10枚…
おまえにそれだけ払えるか？
面白いことを言う！
ここをバルバロイの里と知ってよくもそんな…
いや愉快愉快！
わしにそんな口をきいたのは
ちょうど320年ほどむかし――
ん？
……

おれは
吸血鬼(バンパイア)ハンターだ
その顔は…
おまえは…
…もしかして…
娘をさらわれた
親に頼まれ
張本人を
追ってきた
ここへ
辿(たど)り着いたのは
その結果に
すぎん
だが
おぬしらの
立場もわかる
依頼人を
ここから
出したら
黙って退わせて
もらいたい
ほう
…いや
まさかな…
ますます
筋の通った
男じゃの

それに免じて
教えてやろう
彼の依頼の
ひとつは
おまえと
ほかのハンター
たちから
身を守る
護衛の雇用
いまひとつは
必ずここへ訪れる
Dという名の
若者の抹殺じゃ

おれを
喰うのはいいが
百人も
何人か死ぬ
黙って喰わせて
いさせて
くれないか
おぬしらが
逃亡を助ける
契約を結んだ以上
おれはなにも
出来ん

……
やはり
そうか…
その実力
その器量…
やはり
あなたが相手では
星のもの
すべてが血の池に
溺れようと
救えませぬ
無礼の段
そいばれの
儚せ首ひとつで
お許し願いたい
なにを言う!

——長老よ
星の掟を
忘れたか？
誰であろうと
我らの助けを
求めに訪れ
契約を交わした
相手の要望は
死しても
守らねばならぬ
そう
わたくし
カロリーヌと
マシラ
ベンヤ
我ら3人に
おまかせあれ
一度交わした
契約を破ることは
星の掟の崩壊
のみならず
星そのものの
滅亡も
意味しますぞ
長老！

長老が止めても
おれたちは
やるつもりですよ
なんなら
星人の資格を
剝奪してください
我々のほかにも
賞金者はあるはず
——前に出よ！
愚か者！

うぬらの
愚痴――
疫病と多くの
災難を逃れた者たちが
いかに幸運の者を探し
この地に今なお心魂を
遊ばせたか…
おのしらは
知るまい
すべては一度
最後しかけたのじゃ
永久なる日
過去最一万年の物語
この地は
地中より湧もでる
魔術の噴泉に
見舞われたのじゃ
職人の中指が死亡
――残りの者も
全員大量に倒れます
死を待つばかり
だったそのとき…
そこへ
あの御方が
参られたのじゃ
あの御方は
ある過去を
目的をもって
旅をなさって
おられた
わしらの愚と思いて
いの一番に
駆けつけられ…
こう申されたのじゃ

この広場いっぱい
いや
この星全体に
響りかけ
死にかけた者どもが
呻いておった
だが
そのお方の呼びかけを
耳にした途端
苦しみもがくことも
忘れたのじゃ
そして
まるで引き寄せ
られるように
そのお方のもとへ
集った人数は
――まさしく5人

そして
バルバロイの里は
滅んだ

5人を引き連れて
そのお方が
立ち去るとすぐ

なんと 里の大地は
みるみるうちに
天空へと盛り上がり
この位置に来た

息を3つするうちに
木は芽吹き
花は実を結んだ

そのとき わしらは
ひたすら
そのお方の名を唱え
地べたに額を
こすりつけた

地中の要素が
無害なまでに
薄められたのは
のちに知れたこと

——開け！

若き
おのれらの
知らぬ掟に
いう

その方ご自身ないし
血族の方が
現れた場合に限り
この里のすべては
後出の掟を曲げて
その方の要求に従うと！

長いこと
お待ち申して
おりました
あなたさまの
ご要望すべて
叶えるよう
取りはからい
ます

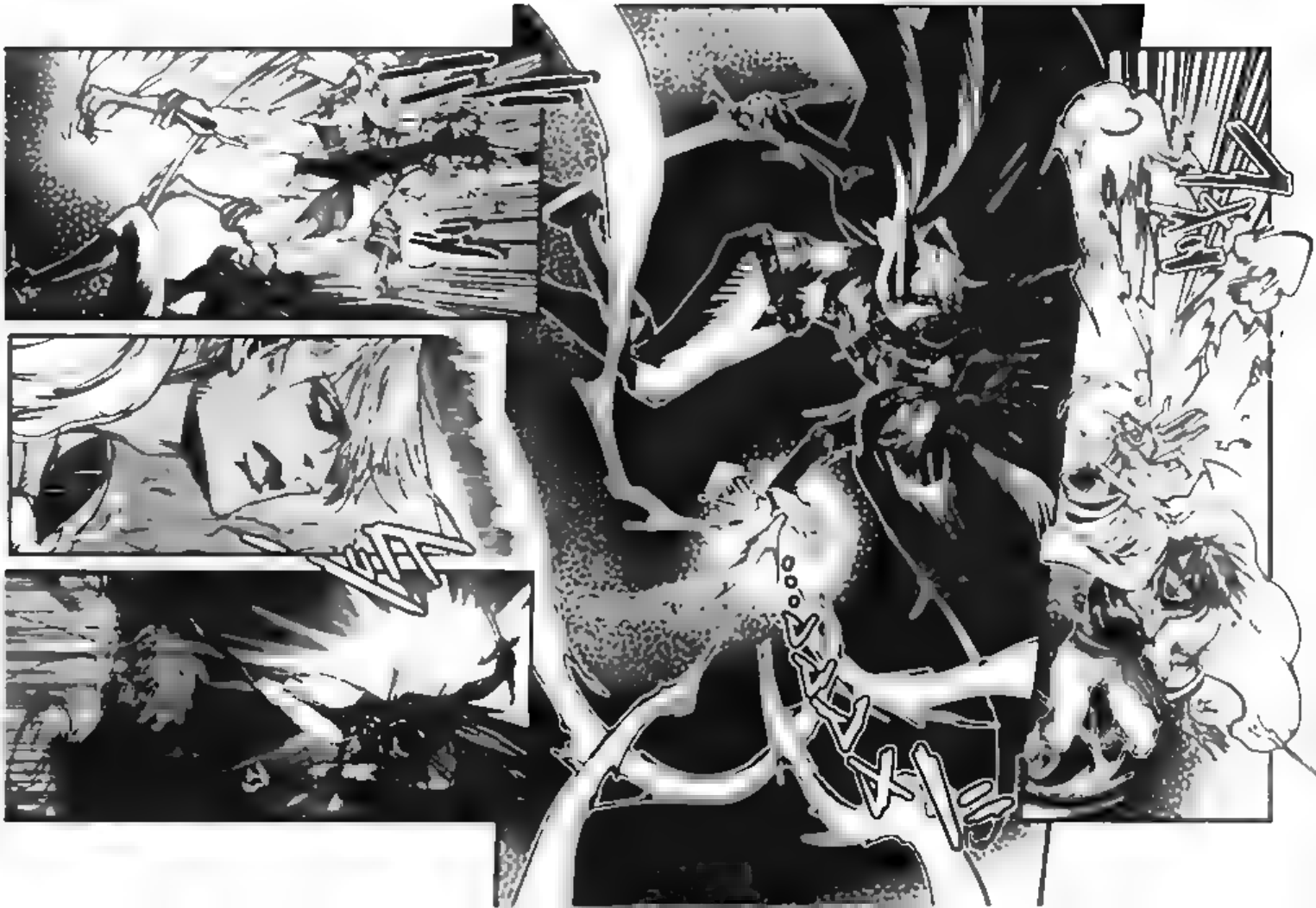
あの馬車を
破壊するも
あのまま
焼き尽くすも
我らは
お言いつけに…
ありがたいが
人違いだ

なっ…なにを
おっしゃる!?
その3人の
望み通り
馬車を守って
行かせるがいい
ふはははは
正直な男だ

その正直さに免じ
ほかの者には
手出しはさせぬ
おれたち
3人で
相手になろう

墓土の主に
教えてやろう
今回の目的地は
クレイボーン・
スティフだ
ふんだ
ふまえは。
手出しは
無用と
!?
無論
素人ではない
なぁ
ハンス

ヒヒィィン
いかん！


WAR
EXTRA

ヒョオオオ…
D―様 ご無事か？
真から下山できるのか？
はい 里人だけが知っている抜け道が…
！
あの3人…

うおおおお
あああああ
ちっ
畜生——今度は
やけに早く
戻って
きやがったな
あああああ
おい
早く点滴の
準備をしろ

へっ
いつも通りおとなしく言うことを聞いてりゃいいんだ
なんだか知らねえが今日に限って機嫌に恵れやがるから…
兄貴のほうも調教しやすかっただろうがよ
へへ…もっとも
このうえ機嫌に飛作を暴こさせたらいったいどうなるか
やめて
このごろ自転車作の調教も厳しくなってるのよ
なあ兄貴
おれだよ
ネイルだよ
けっそんなの知ったことかよ

あそこで
見てきたことを
話してくれよ
どう
だったん
だい？
ガシ
…ああ
聞きてえよ…
…聞きたいか
カイル…
聞きたいか？
……
おまえだけで
レイラを
独占して…
ぼくだけに
辛い思いを
させて
聞きたいか？
獲物の行く先は
クレイボーン・
ステイツだ

マイエル
リンク様
ようこそ
わしがマシラ
私が
カミーリヤ
お出でを
お待ち申して
おりました
ひとり
足らんな

Vampire Hunter D

ハンバイアハンター D

原作 菊地秀行

作画 鷹木骰子

3 妖戯行

Vampire Hunter D

菊地秀行 鷹木骰子

3 妖戯行

9784840125710

ISBN978-4-8401-2571-0
C9979 ¥667E

1929979006679

定価：本体667円（税別）
雑誌52647-71
メディアファクトリー

はっ
やつは…ベンダは
敵の足止めを
しているはずです
のちほど
合流
いたします
敵を？
ひとりでか？
足止めは
やつの得意と
するところ…
ご案じなされ
ますな
我らの実力は
いずれ…いや
明日にでも
おわかりに
なるでしょう
追いかけてくる
猟犬どもは
もうひと組
おりますれば
彼以外の
ハンターの
実力など
たかが
知れているが
それよりも
内部の奥方を
紹介しては
いただけ
ませんか？
おそらくは
…いや
待てよ
おまえたちの
量で
暴れ狂った
あの青年も
その仲間か？

いざというとき
お顔を
知らぬでは
なにかと不便を
生じますれば
左様
顔を
お見せ
……

おお
お美しい方で
ありがとう
先に行く
あとから来い
昼は
森の中で
眠っておる
目的地は近い
—明後日の
夕刻には
着くだろう
私たちの
門出に
ふさわしい
時間だ——

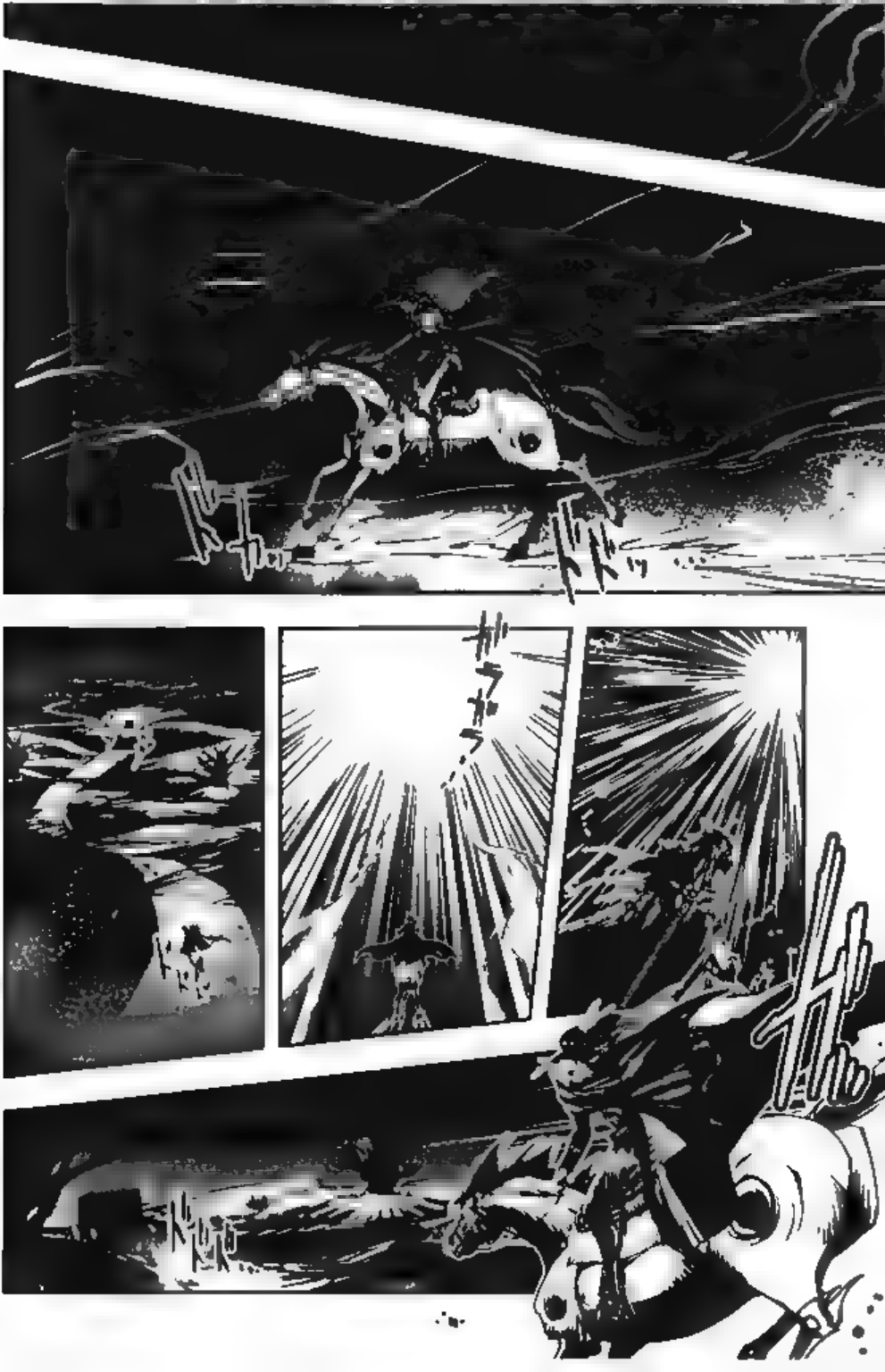
滅びるしかない貴族が
バルバロイの皇に
この術師ありと
知られたマシラ様を
餌で使うとはな
それは
仕方がない
向こうは偉い主
我らは
仕事を果たす
だけじゃ

惚れたか
あの男に？

なにを――
最さんでもよい
あいつは本物
おぬしは偽物
騙かれる心根が
わからんでもない

そこでだ
ひとつ提案が
あるのだが
なあ？
お黙り

？



ガラ
ガラ
D？
…夜が明ける
おかしいぞ
ガラ
ガラ

――いや
驚いた
まったく
なんて
恐ろしい男だ
スッ
フフフ…
無駄無駄
おれも
ここに
いるよ
もうひとりの
おまえさんが
いる限り

おれがここにいる限りおまえもここにいると言ったな？
げっ
どうした？
針を抜かなければ影へは入れんぞ

…おのれ

!
!!
ぎゃあああ
くそっ

ぐいえ…
満腹り
さぜられた
ような…
ほっほ
すんぜと
僕の腕に
なかって
しまったね

あれは
ドドドド…
ん？
待ち合わせにベンゲが現れないということは…
…やられたか
どうした？
今女が…
青いドレスに金髪——グローヴの言ってたカロリーヌってやつかもしれねえ
ちょっくら様子を見てくるぜ
待ておれも行こう
大丈夫さたかが女だろ？
それにふたりしておびき出されてその間にグローヴでもやられちまったらことだ
ほかにもいるかもしれねえし

そうだな
まったく
レイラのやつが
ひとりで勝手に
行きやがるから…
気を
つけろよ
まかしときな
フフフ

てめえ！
!?
ニッ
……
ごめんは!!

どうだった？
いねえよ
逃げられたらしいが油断は禁物だぜ
そうか
さっさと乗れ
ああ
ドドド

この程度のお陽さまに手をかざすようじゃバレバレだぜ？
おおおお
実の弟をやりたかないが仕方がねえ
吸血鬼に取っ憑かれちゃあな
だがおかげで女の正体はわかった
仇は取ってやるから成仏しな

ほうれ
やっぱり
外へ出て
よかった
でしょう？

…きれい

!?
ハァ
ハァ
ハァ
きゃっ！
ダッ

なにを
するのです
――離して！
そうは
いかん
!?
あうっ！
わしは
お前に憧れた
わしの
ものになれ
無って
そうなれば
痛い目には
遭わせん
マイエル
リンクの
ことは忘れろ
ハンターどもの
給水も
カロリーズが
つけてくれよう
くく…
あの女は貴様を
殺しがっておる
わしらは
長老に
逆らった身
もはや
バルバロイの里の掟に
従う義理もない
なにを言うの
――離して
――
聞きないと

どうするというのだ？
こんな森の中 叫んでも誰も来はせん
ふたりして暗い神に！
ぎゃあああっ！
誰ちゃんおねえ何者だ？
もっ？

とぼけるな
この馬車は貴族のもんだろうが
おめえ…
それは…
傷はなしかてことは
おめえ自分から貴族とくっついたな
ナデレっ
この裏切り者め
へへ…裏切り者はあの世へいきな
男を知ってからな

ぬっ
!?
…てめえ!!
ズッ
きゃっ
せっかく
この体に
慣れてたのに——
ガッ
今度は貴様に
代わってもらうぞ

うわああああああ
ガバッ
ふふふ
――移転完了じゃ

くくく
逃げても
無駄じゃ
わしを
ほんの少し
逃った
だけだが
じきに
出来上がる
じゃろう
それまでは
鬼ごっこでも
楽しむと
するか

…来たわね

馬の足音が
人間とちがう

…D…
あの
恐るべき男

さ
いいこと
今から
私の言うことを
お聞き

私は
バルバロイの
カロリーヌ
これから
先には
行かせません
アアアア

ほほほ
どうした
ハンター？
手も足も
出ぬのか？

私が燃料
——血を吸った
この腕も
吸血鬼の仲間
なのじゃぜえ

ほほほ
ほほほ
もう
あとがないぞ
ハンター
叩き潰してくれよう
背中の刀
——それは
伊達か？
!?

これで
互角だ
ズバッ
待て…
待って!
こ…
こやっ

!?
逃がさんぞ
ハンター！

どうしたD!?
騎光種じゃな!?
まったく…おまえのタフさは人並みはずれておるで予測がつかん
後のダンピールなら半年周期でわかりやすいんじゃがのう
おまえの場合は…かれこれ5年になるかの?
ズ
ズゥン
うん?

そうそう
最近の若者には
礼儀などを大義に
教えたわるのが
一番じゃ
では
しばしの
お休みじゃ
幸運を
祈るぞ

あれは…
…今度のはきついな
心臓がもつといいんだが…
ピーッ
ピーッ
ピーッ

ガッ
助けて
お願い
助けて
ください！

ガサ
ガサ
なんですか？
娘をよこしな
…おまえはたしか皇で……
おかしなところで会ったな
？
この身体ではわからんか
いやまだわしの霊圧を見せていなかったな？
ぎゅ
ぎゅ

ほっ!
バルバロイの里で
馬車のそばにいた
ひとりがわしじゃ
!
驚いたか
若造
これが
本当のわしだ
他人の身体に
乗り移って
500年
やわか
おまえの術になど
ひけはとらぬぞ
…おっと
おまえが稲妻を
飛ばせば
わしも銃を撃つ
その娘が
どうなっても
よいのか?

きゃあああっ！
さあおいで
アイエル
リンクの手つが
出かけてくると
思わだ
敵が散らばるまでに
できるだけ
遠くへ逃げて
おかねば…

아!
나!
아!
...
ㅋㅋㅋ

ボボボ
ドン
ズズ…
ズズ…
ざわ
ざわ
くわばら
くわばら
間一髪
だったわい
さすが
マーカス兄妹の
一味じゃ
にゃ…
しかし
この目で
術は見たが…
ゴゴゴ…
あいつ自身は
一体何者なんだ？

：Dの様子が変だった
Dはダンピール…考えられるのは……陽光症？

…寒たい
でも…

あのとき
私は覚えていないけど
手当てしてくれたのはあなたね？
――彼が初めてくれたんだわ
この感情はなかったことに
ハンターとは関われない

解放
してくれ
冗談は
よして
前から
抱きたかった
おまえは
ぼくたちの
ものだ
おまえを
傷物に
やりやしねえ
やめて
やめて
兄さん!
あなたは
私を
助けて
くれた

今度は私が守ってあげる
生命を賭けて守ってあげる
ははは そんな子供騙しでバルバロイの里の女が倒せると思うか
よいか 貴様ですらあの里へは容易に入り込めぬのだぞ

針を打ち出す銃か
――撃つべきだったな心臓を
ぬぉ！
!?

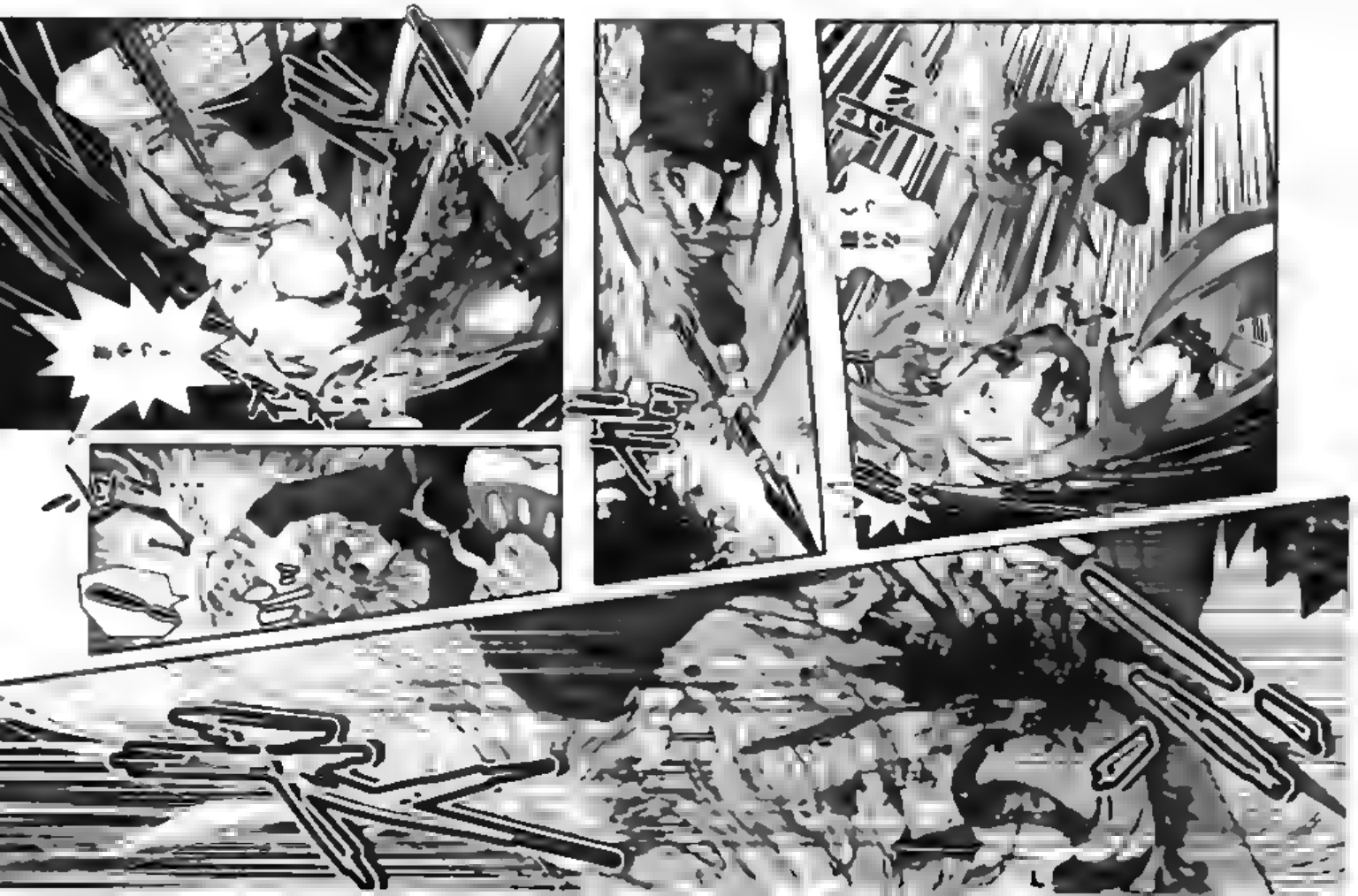
なっ!?
ふふふ
愛するあの人を
あんなと知って
このくんの
本の秘密を
すべて
知ってしまった
あの人は
本の虫さん
これで
私は
魔王様の手足と
なった
ことになる
まさか
魔王様!?

残念ながら
私は魔族ではないが…
だが
いるさ
その能力は
受け継いでおるぞ
…ダンピール…!?
私の血は
正確には七分の一
混血でな
さる貴族の
気まぐれだったのじゃ
…見たところ
おまえ
このダンピールに
惚れておるな？
！
そうそう
おまえの兄の血は
美味かったぞ
!!
無言い

やめて！
殺すなら私を…
ほほほ 無駄なことじゃ
安心せい おまえもすぐにあとを追う
これで男爵様は私のものじゃ！

ガッ
!
やめて!

マシラ!?
おかしな
ふんどしで
戦ばんで
もうれつ
マシラとは
おぬしの
部隊のひとり…
やつもわしと
同類なのか?
ガッ
ガッ
ガッ



そんな……！

ザッ

ザッ

…D
聞ってるのよね？
ペトン…
…たしか
きっき…？
!?

おまえの
兄の血は
美味かったぞ
まさか…

あれは…
グローヴに
なにかあったの!?

…行かなきゃ

…さよなら
D…

ヒュウウ…
本当に
大丈夫です
夜になれば
彼が優しに
来てくれるから
夜に
なれば…

ハアア…
グローザのやつがわざわざ合図をよこすとは…
ガロロロ…
あの光は…

きよな…

あの
フレ
っ

さよなら…
ありがとう

さよなら

怖い
早く助けに来て…
怖い
誰そこにいるのは？
――グローヴ？

ひょっとして
あなた——
馬車の
お客ね？
ハンター！
私たちを
追ってきた…
やっぱり
そうなのね
あなたの
お父さんに
属われた
吸血鬼ハンターよ
フル
フル
あたしは
レイラ・
マーカス
どうしたの？
家へ帰れる
のよ
帰って
お願い
早くどこかへ
行って

あのひとは
すぐ
やってきます
殺し合いに
なる…
私
あなたにも
あのひとにも
人殺しは
させたくないの…
…なにを
……
あなた——
まだ人間の
ままなのね？

貴族に
手ごめにされて
連れ出された
わけではないのね
そうなの!?
まさか
自分から
ついていく
なんてことは…
ええ
そうなの…
あなた
好きなのね
そのひとを
——貴族を
……

…辛くないの？
えっ？

辛くはないの？
逃げまわる生活
彼にはもう
帰る場所も
明日も
ないのよ

私にも
ありません

そう――
ふたりそろって
仲のいいこと
それより
早く逃げて
すぐ
あのひとが
きます

いいのよ
もう少し
お話し
しましょう…
ここで
あなたの
大事なひとを
持つわ
ガキッ!
あっ!!
ああ!
あ!
ゴロゴロ

グローヴ？
勝ったのかい？
グローヴ…
とうとう
おれと
おまえだけに
なっちまった
な…
今度の仕事も
いよいよ
大詰めだ！
どうしても
おまえの
力が要る
…おまえの
発作は…
どうみても
あと一回
そしたら
もう終わりだ
もう
眠からねえ
だろう

……だからよ…
その生命
おれにくれよ
これが
爆発すれば
発作は
起きるだろう
おまえの
最後の発作に
なるはずだ…
すまねえな
グローヴ
すまねえ…
あばよ
おれは
きっと
帰ってくるぜ

…なにか
見つけたに
違いない
ローヴの
合図は
この先だった
…う……
どうしたの!?
しっかり
して!

D!
やはり
そうか
こいつが
マシラという
異能か?
今なら
まだ
間に合うぞ
ゴー
こやつらの
能力はすべて
同じ声を
しておる
しかも
全ての記憶を
持ってもっては
ひとりの
考えが即
別の者の中に
伝わる

なぜ
この娘に
取り憑いた？
なかなか
厄介な
タイプじゃな
助平ごころ
じゃよ
助平ごころ
やつらとて
美意識を持つ
生物
しかも
雄主にしている
人間の身体を使って
セックスも
するわ
おおかた
この娘の身体で
そうしたく
なったのじゃろう
!?
ぎえええええ

よっしゃ
これで
正常な勢力に
同化されて
しまうだろう
D…
あの…
その
左手は…？

助けてくれたそうだな
借りは返す
こりゃすげえ…

まもって
「■」の
ユキュア■ア■ア

おめえが
獲物か
――やっと
会えたな
人の
血肉をあさる
野良犬に
挨拶する
言葉は持たぬ

だが
無益な争いは
好まぬ
屍(しかばね)を築いて
逃げるなら
なにもせん
!?
ほほおー
そりゃ
ありがたい
お言葉で
だが
そうは
いかねえんだ!

ヒュオオオオ
…しまった！
はっはっは
く…
どうだい
おれの
「追い込み矢」は？

腕が上がらなきゃ矢も抜けまい
両肩を貫いたからなあ
ヒュッ
ザシュッ
どうした？逃げねえのか？
逃げられねえよなあ！
動けばおれのこの矢が心臓を貫く！
かといってそのままじゃあ
血の匂いを嗅いだ人食い蟻の餌食だぜ！
ギギギ…

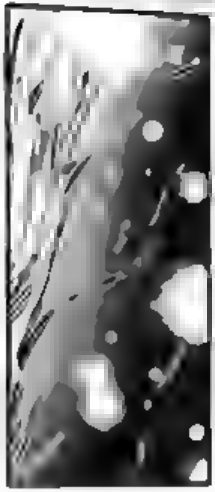
さあさあ
考えてる
暇はねえぜ！
心臓を
ひと突きか？
ミントどもに
生きながら
食われるか？
——どっちが
いい？
ざわ
ざわ

!?
…クソっ

勝負
あったな
野良犬
ミントの
飼になるのは
うぬのほうだ
勝負は
これからだ！
そうは
いかねえ
!?

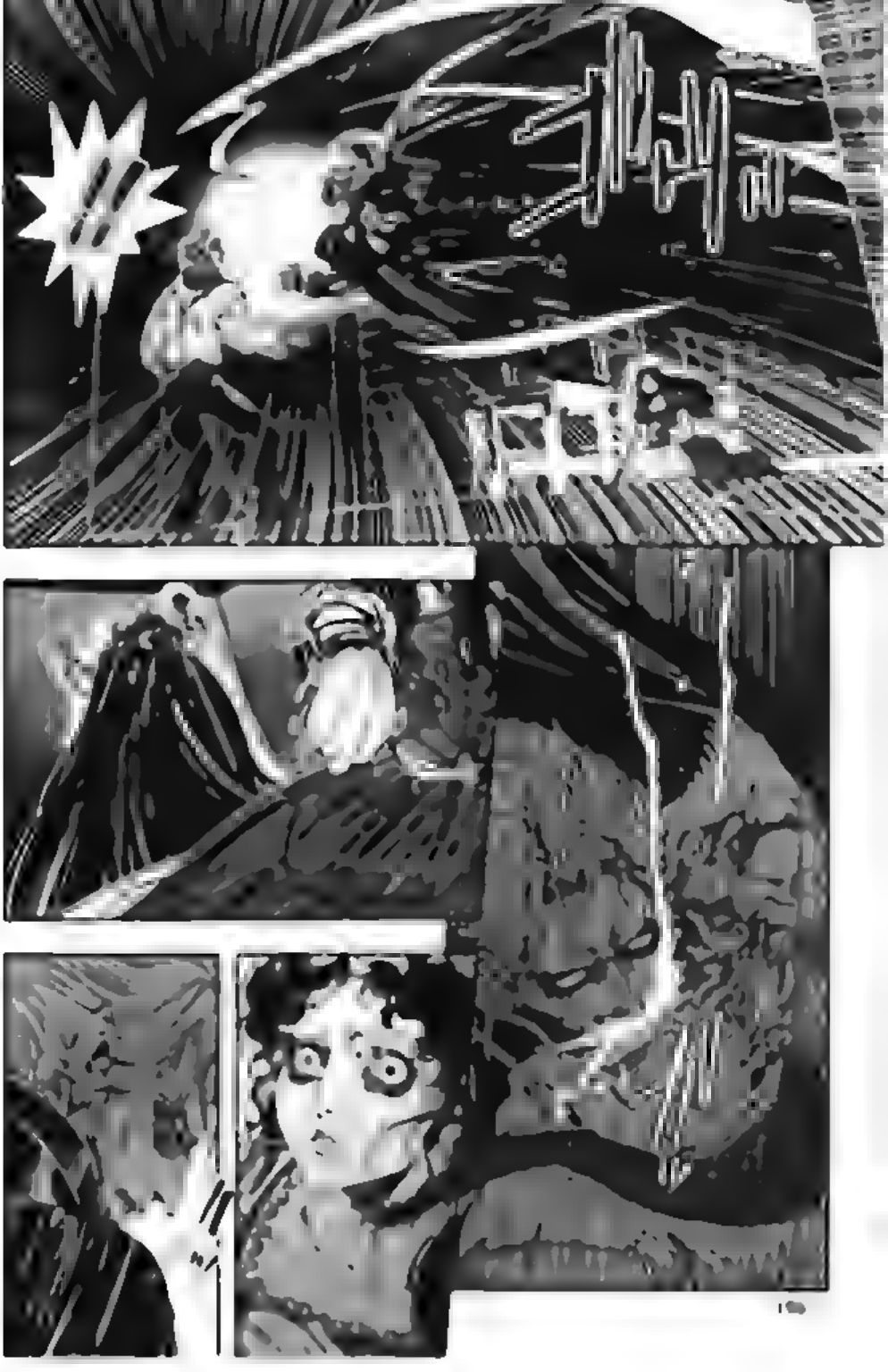
うおおおお！

ズズ……
ざわ…
ざわざわ…



行ってみないか…ふたりきりで
どこへでも行きます
あなたとなら

夜中に家を抜け出して一体なにしていた!?
知っているぞ!
貴族と会っておったんだろう!?
この恥さらしめ!
あのひとはそんな人じゃない!
違うの!
口ごたえするな!
どっ
ハンターを庸った
二度と貴族には会うな
そんな…
やめて!!



ドドドドド
悪魔だ！
たいへんだ 悪魔が…
！

ひとつだけ
聞いておきたい

君は知っているのか？
クレイボーン・スティツは…
そうか
なら行くのもいいだろう
だがそれからどうする？
わかりません
そこへ行けば私たちの旅は終わります
どんな形をとるにせよ

……
いいことなのに…
とてもいいことなのに…
どうしてよくないことになってしまうのかしら？

お迎えが来たようだ
ルイズ

やめて
お願い
私を
行かせて
ください
明日の夜には
クレイボーン・
スティツに
着きます
なにもかも
そこで
終わります
あとは――
動かないで
行かせて
やって
！決着は
クレイボーン・
スティツで
つければいいわ

行って
ありがとう
ありがとう
ありがとう
ふたりとも

D
ごめんね
詫びか
おれは
もう一度
礼を言わねば
ならん
そんな…
もう眠れ
明日の朝
車を停めた
ところまで
連れて行く
そこで
お別れだ
あとはおれを
撒けるなり
兄弟のところへ
帰るなり
すればいい
やさしいのね
私は
商売敵よ?
女なんて
斬るのは
刀の錆?
向かって
くれば
斬る
…
死にかけて
母親の
名を呼ぶ娘に
ハンター稼業は
向かん
……

いつからハンターをやっている？
もそ。
いつからって…ものごころついたときからよ
ほかに生活できないもの
女向きの仕事ではない
獲物を追いつめるのが楽しくなってくるともう女ではない証拠だ
ご機嫌な大きなお世話よ
ゴロン!
…いまさら生き方は変えられないわ
手に血がつきすぎてしまったもの
……
洗えば落とせる

ほう
いいものを
見つけた

まだ
生きて
いるな?
少し
傷んどるが
蟹どもを払えば
十分使える
だろう

ズシン
失礼するぞ
ぐりぐり
わしも急いでいるのだ

宇宙暦
クレイボーン・スティア
これは…
…こんな
はずはない…

こんな
はずはない
…夢では…

また
別のところへ
行きましょう
いいの

私…
あなたと一緒なら
どこだって行ける
いつまでも——
死ぬまで
一緒にいられる

私は
——死ぬん

なら…

私も
あなたと
同じに…

それは
いけない
いいの
私
最初から
そのつもり
だった……
いいの
スッ

ドン!!

私…
とんでもない
ことを…
…私…
ゴリ
いいんだ

それでも
いいのだよ
君が先に
朽ちたら
私もあとを
追おう…
がばっ

さ
行こうか
星への道は
閉ざされたが
この世界なら
また旅は
できるだろう

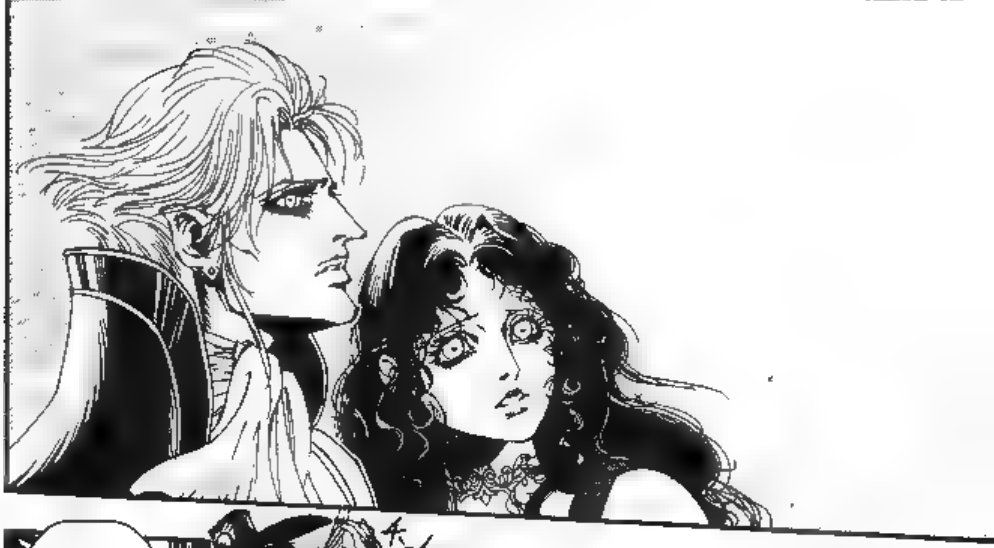
コク

旅は
終わりだ
カッ
娘さんを
返して
もらおう
おまえに
生命が
あったらな
もっていけ

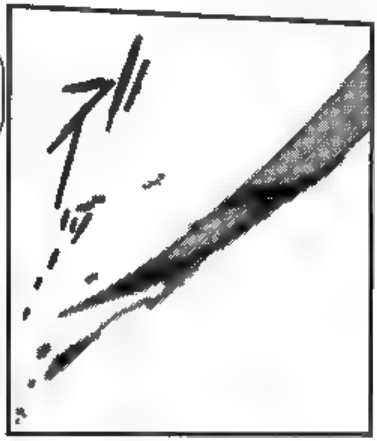
こっちへ
D
なあ
やはり
星への道は
なかった
おぬし
知って
おったのか？
……

…掴すらないでくれ
うまくよけたな
……D
…なぜはずした？
心臓を…
！
……

髪さえあれば
治安官事務所で
身元は
確認できる
マイエル
リンク男爵と
人間の恋人は
死んだ
二度と人前に
姿は現すまい



これで1千万
――簡単な仕事だ



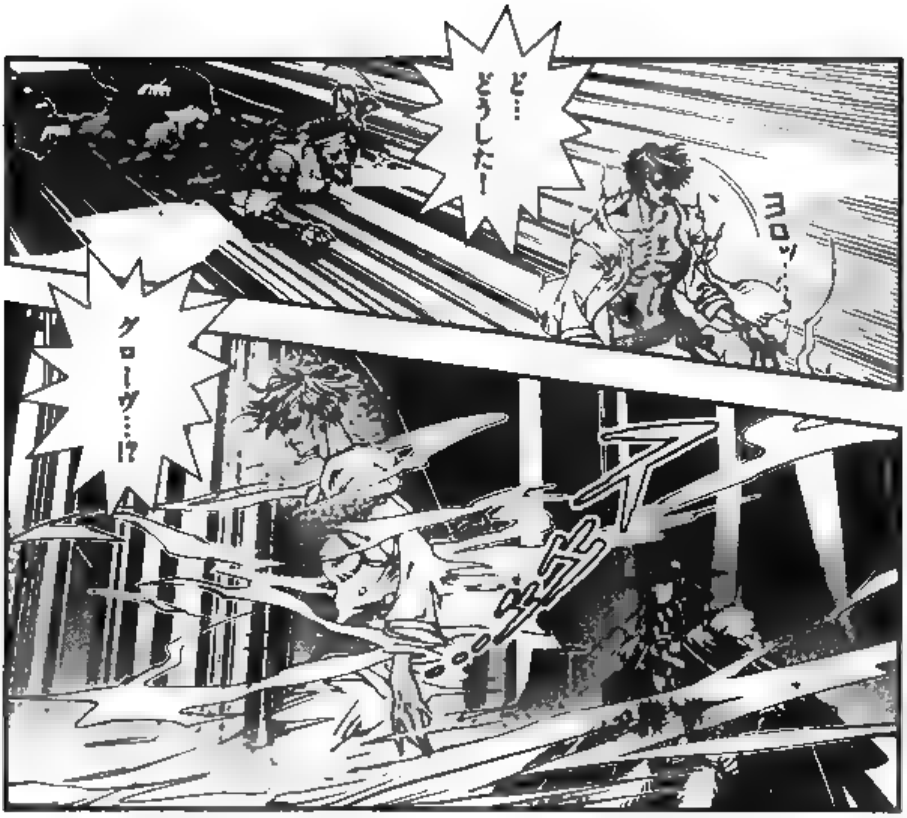
…D

今の声は

ヒュー
ヒュー
ヒュー
兄さん!?

けへへ――
こんどは
てめえだ！
ドン
ドン
ドン

出たな
グローヴ…
やっちまえ
どいつも
こいつもだ！


ど…
どうした!
ヨロッ…
クローヴ…!?
ウウ…

うう…
ぴちゃ
ぴちゃ
ぴちゃ
ぽた…

ぐぅ…っ
くっ…そっ
ハァ…
ス…
くわっ
オオオ

ガアッ
ドドドオオ…
ギャ
あああ
おおおお

…獣の爪で…
……自分を…

…ありがとうと
言ったわ

私…
北の町へ
行くわ
小さな
いつも雪に
覆われてる
ような
町だけど
そこの
肉屋の若主人に
結婚を
申し込まれた
ことがあるのよ

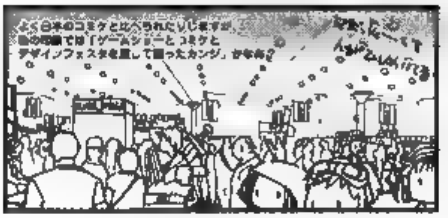
彼は
ただひとり
私の
素性を知っても
かまわないと
言ってくれた…
いつまでも
待つって
言ってくれた…
あなたも

連番でな

バンパイアハンターD③ 妖殺行　完

おとかま3

AX2008編（アニメエキスポ）



※イメージ

無表情？
フルフル
ハーイ
ハーイ
DMPブースでサイン会
Vampire Hunter
2
キャー
さ…さんきゅう～
やっぱり無表情？
会話したいなーと
思うのだけれど
もー、イッパイイッパイ
自分のサインすら
ネーと
M·I·C·H…
Dのコスした
かわいい娘さんも
いました
私がデザインして
ママが手作り
したのよ
ママ
OH!
Thank You!
日本人には苦手とされるたぐいの
素敵な笑顔がとっても印象的っ！
なぜ
このパターンが多い…
まぶしい
あぁー

飛行機の中…
おーい
おーい
うひゃひゃ
ひゃひゃ
ドガッ
執筆中の菊地先生は
とてもにぎやかでした

L.A.観光もしました
※菊地先生は「執筆したい」とホテルでカンヅメ（汗）。
DMPのNさんと半日観光を満喫しました。
Farmer's Market
Downtown LA
the Hollywood sign
Hollywood/Highland
Mann's Chinese Theater
Santa Monica
Rodeo Drive
Beverly Hills
独立記念日だったので
道が空いていて
予定外の場所までいっぱい行かれました。
観光は休日や祝日がオススメです。
石油王ドヒニー邸
レオナルド・ディカプリオ邸（豪邸）
キアヌ・リーブス邸（豪邸）
…etc

今回は予定より作画に時間が
かかってしまいました。
お待たせして
申し訳ありませんでした。
お買いあげいただいた
読者の皆様と
DMPスタッフに
感謝いたします。
I Love You
so much!
Thank You!
今までとも
more!!

Fillet Steak
Shepherd's Pie
Ice Cream
×3
美味しいモノも
いっぱい
食べましたvv
Mexican
Cheesecake
うまー
Pancakes
Pudding
てゆうか
食うモンみんな
美味しかったデス。
他にもイロイロ…

MFコミックス
バンパイアハンターD……3

2009年5月31日　初版第1刷発行

著者……原作 菊地秀行
作画 鷹木骰子

発行人……芳原世幸

発行所……株式会社メディアファクトリー
〒104-0061 東京都中央区銀座8-4-17
TEL 0570-002-001　03-5469-4760(編集)

印刷・製本……大日本印刷株式会社

落丁本、乱丁本はお取り替えいたします。
本書の内容を無断で複製・複写・放送・データ配信することは、
かたくお断りいたします。
定価はカバーに表示してあります。
©2009 Hideyuki Kikuchi Saiko Takaki Printed in Japan
ISBN978-4-8401-2571-0　C9979

Hideyuki Kikuchi's Vampire Hunter D Volume 3
Adapted and Illustrated by Saiko Takaki
Copyright © 2009 by DIGITAL MANGA,Inc. All rights reserved. Original story and characters created and copyright © Hideyuki Kikuchi 2009.
All other respective characters are registered trademarks of DIGITAL MANGA,INC.
Originally published in the U.S.A. by DIGITAL MANGA,INC.
Japanese Edition Rights under license granted by DIGITAL MANGA,INC.